

# 令和2年度 市政アンケート調査 第4回結果報告(概要版)

## 1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
  - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
  - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

## 2. 第4回調査の概要

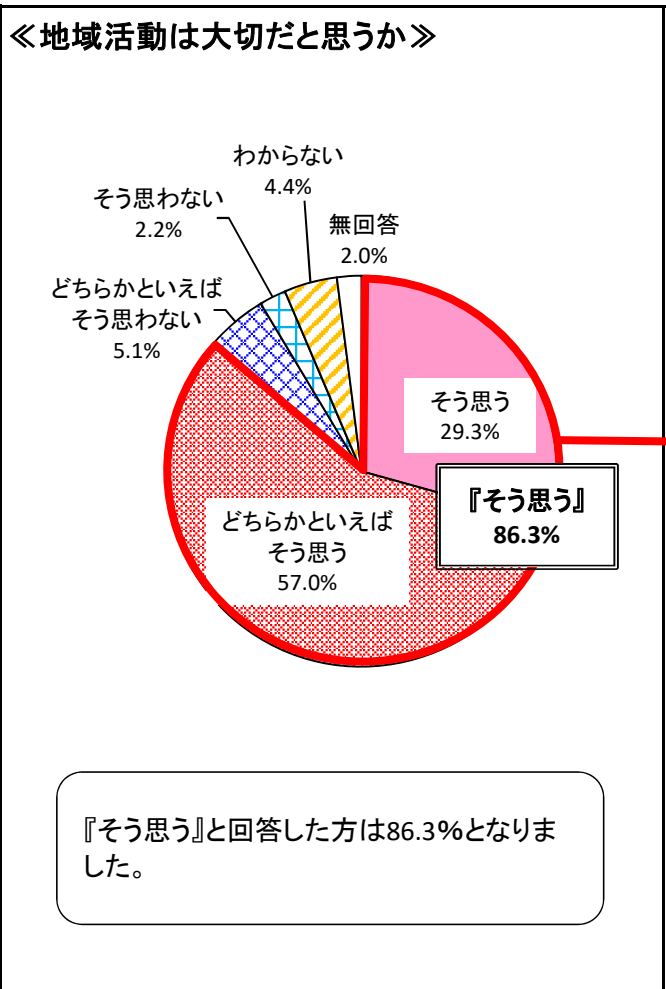
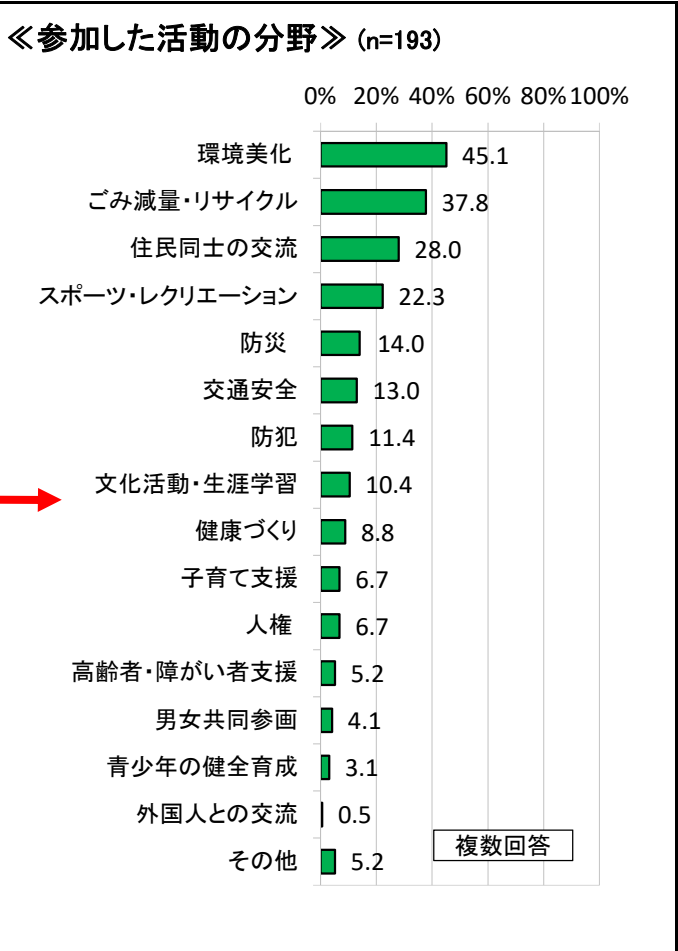
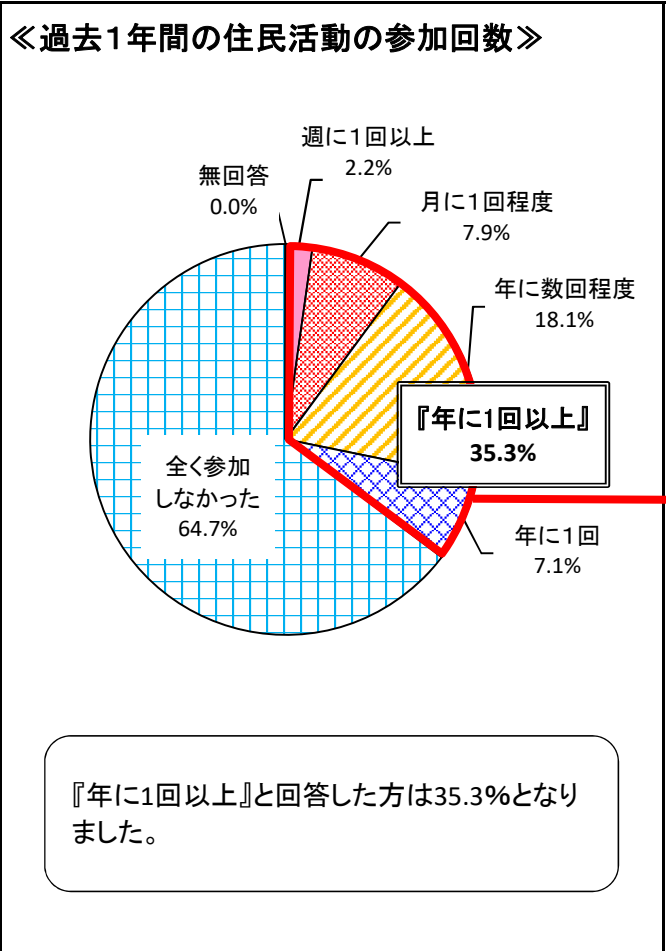
- (1) 調査時期
- 令和2年9月25日から10月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 621人
- (3) 回答者数
- 546人
- (4) 有効回答率
- 87.9%
- (5) 調査テーマ
- ①「地域の活動やまちづくり」について
  - ②「図書館の利用」について
  - ③「福岡市の行政運営の取り組み」について

## 3. 注意点

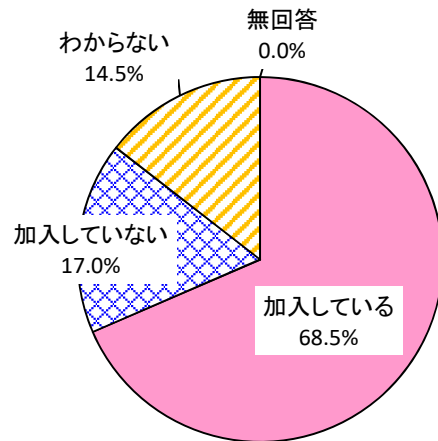
- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

# ①「地域の活動やまちづくり」について(N=546)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの例:『そう思う』=「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」

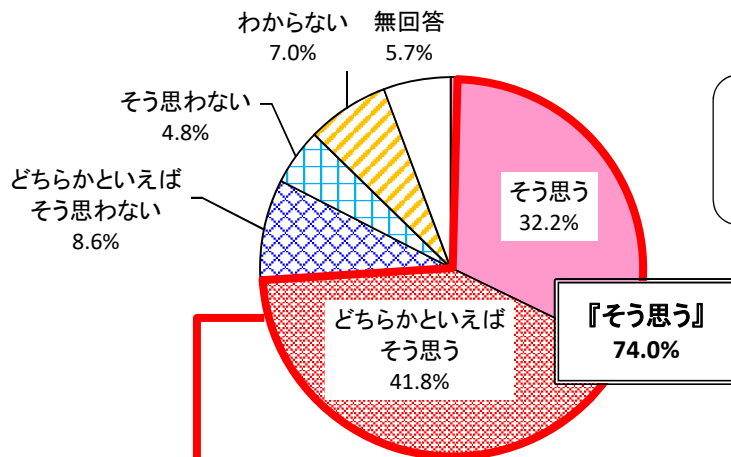


### 《自治会・町内会の加入状況》



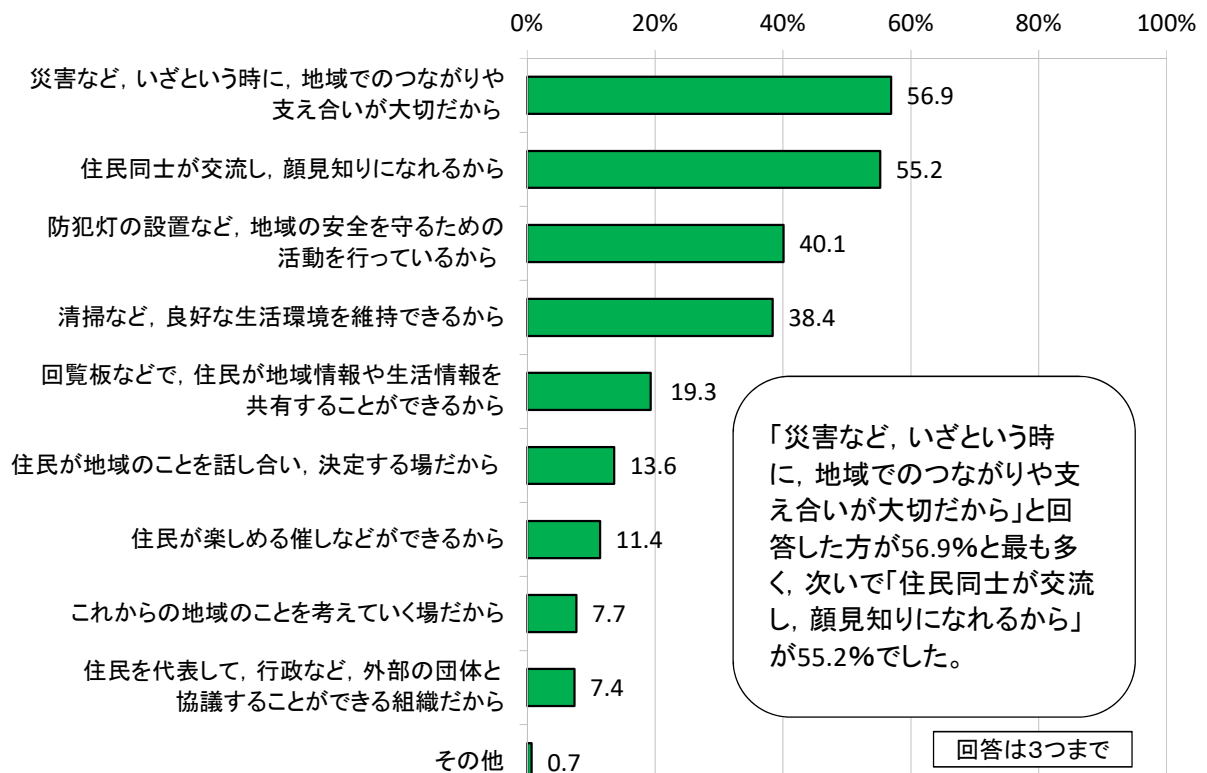
「加入している」と回答した方は68.5%となりました。

### 《自治会・町内会は必要だと思うか》



『そう思う』と回答した方は74.0%となりました。

### 《自治会・町内会が必要だと思う理由》(n=404)

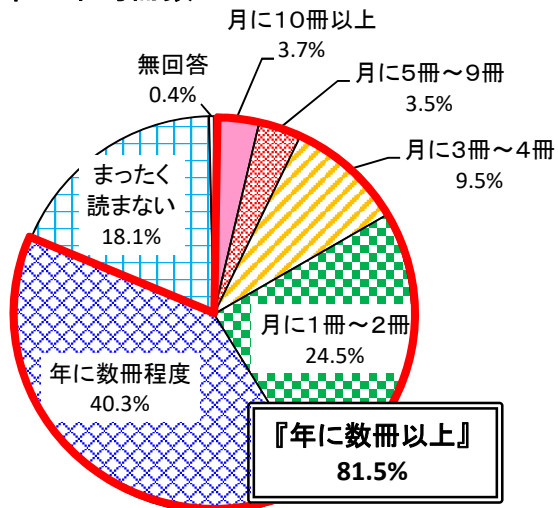


「災害など、いざという時に、地域でのつながりや支え合いが大切だから」と回答した方が56.9%と最も多く、次いで「住民同士が交流し、顔見知りになれるから」が55.2%でした。

回答は3つまで

## ②「図書館の利用」について(N=546)

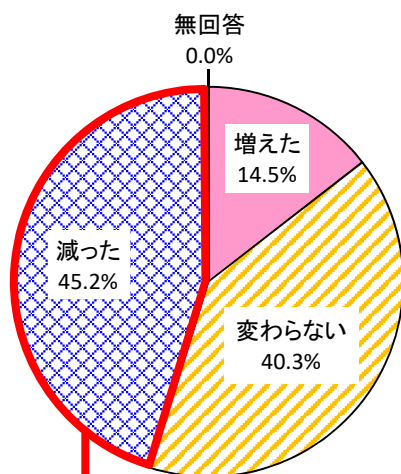
### 《1か月に読む本の平均冊数》



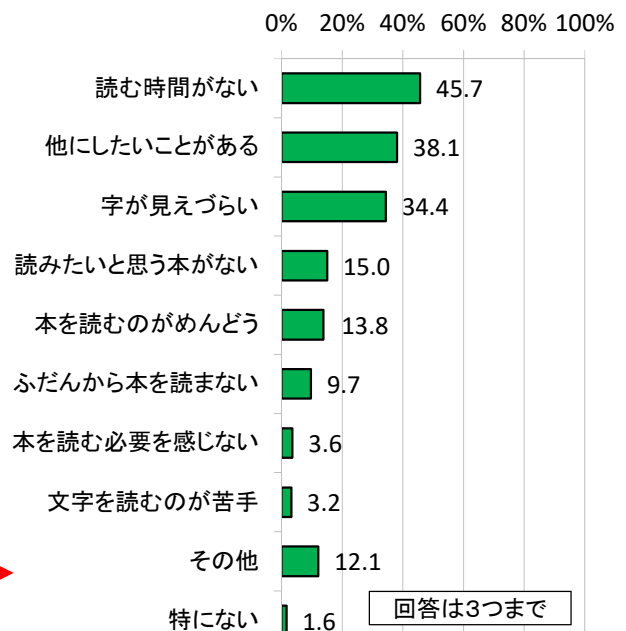
※このアンケートでは「本」に電子書籍は含まれますが、漫画、雑誌は含まないものとします。

『年に数冊以上』と回答した方は81.5%となりました。

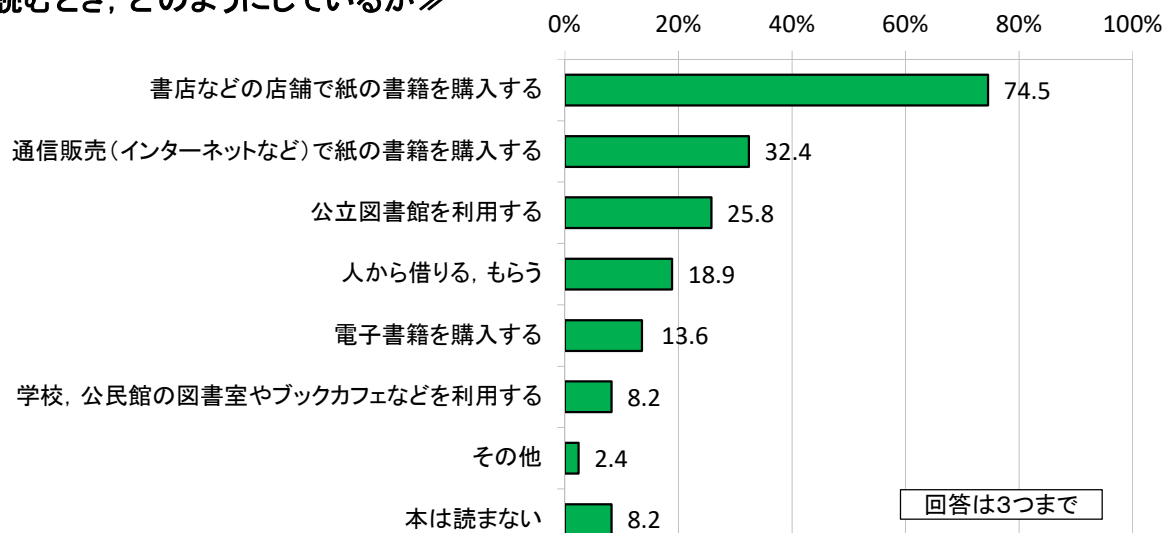
### 《5～6年前と比べた1日の読書時間の変化》



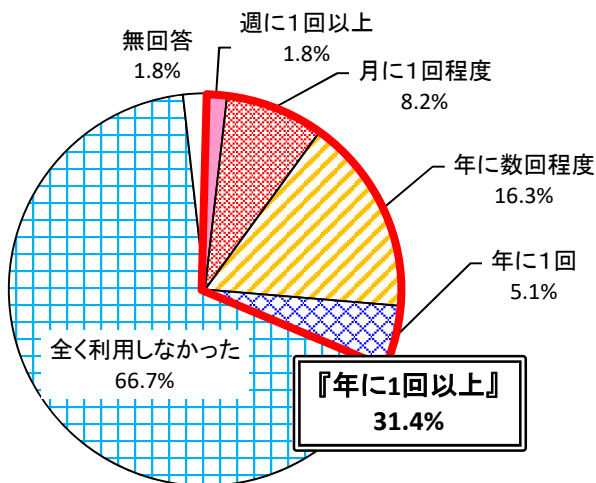
### 《読書をする時間が減った理由》(n=247)



### 《本を読むとき、どのようにしているか》

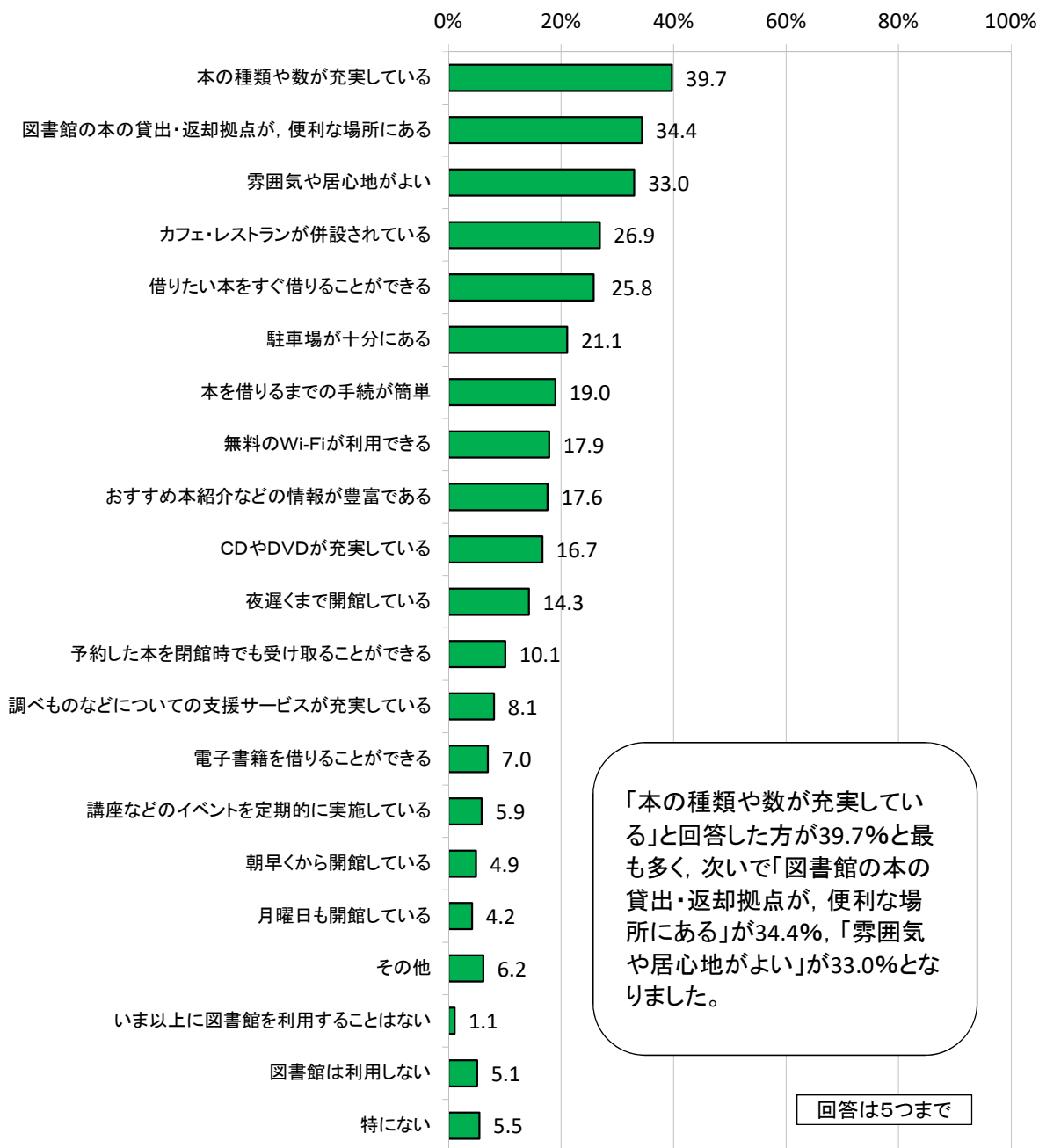


《過去1年間に福岡市内の図書館をどのくらい利用したか》



『年に1回以上』利用したと回答した方は31.4%となりました。

《福岡市の図書館がどのような図書館であれば、いま以上に利用したいと思うか》

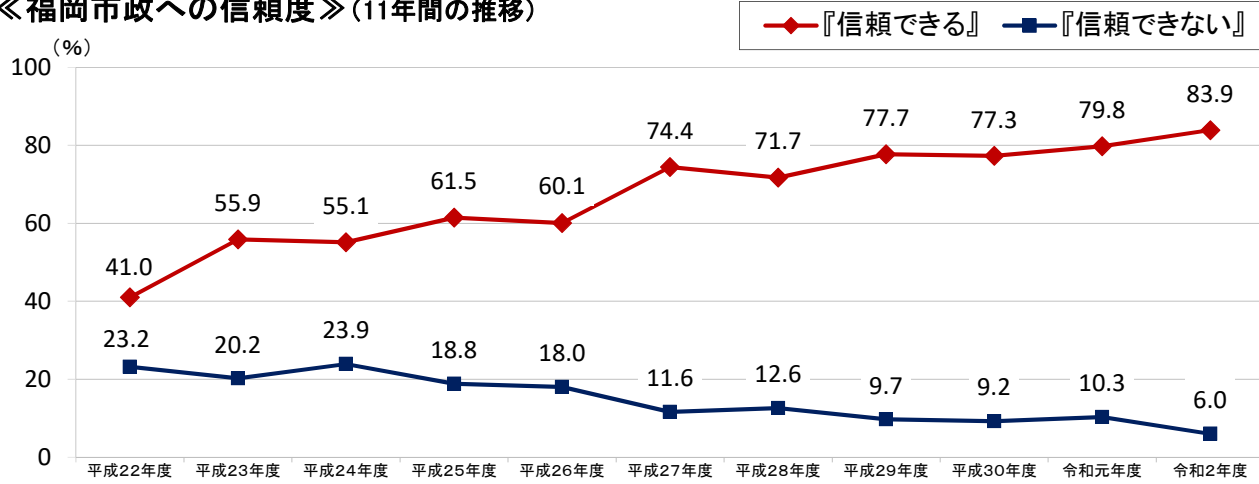


「本の種類や数が充実している」と回答した方が39.7%と最も多く、次いで「図書館の本の貸出・返却拠点が、便利な場所にある」が34.4%、「雰囲気や居心地がよい」が33.0%となりました。

回答は5つまで

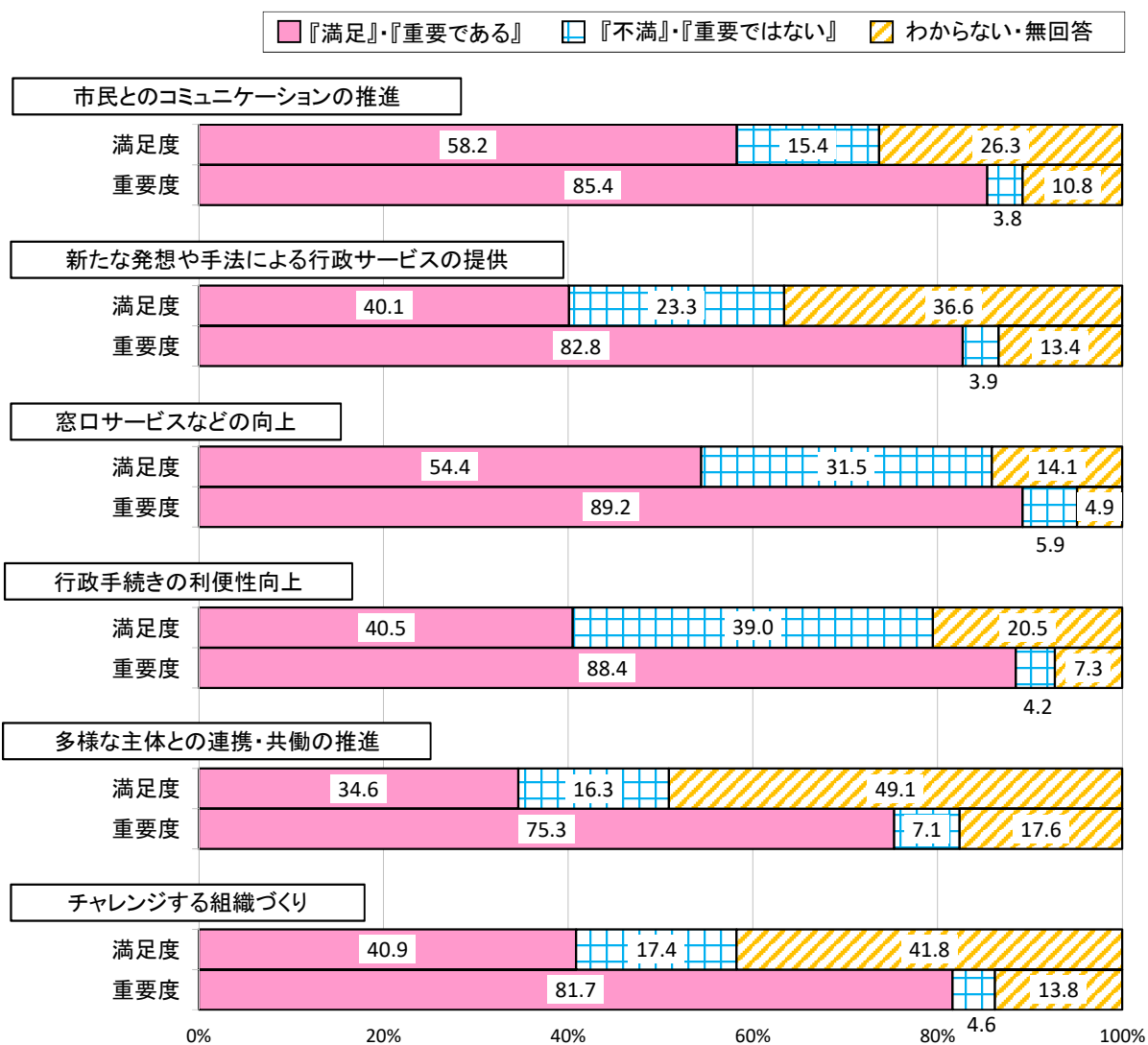
### ③「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=546)

《福岡市政への信頼度》(11年間の推移)



※「わからない」「無回答」: 省略

《「効果的・効率的な行政運営」の取り組みについての満足度・重要度》



満足度は「市民とのコミュニケーションの推進」が58.2%と最も高く、次いで「窓口サービスなどの向上」が54.4%でした。重要度は「窓口サービスなどの向上」が89.2%と最も高く、次いで「行政手続きの利便性向上」が88.4%となりました。

## 第4回市政アンケート調査

- 調査期間 令和2年9月25日～10月9日
- 調査数 621件
- 回答数 546件
- 有効回答率 87.9%

### 〔テーマ・担当課〕

1. 「地域の活動やまちづくり」について  
(担当課：市民局 コミュニティ推進課)
2. 「図書館の利用」について  
(担当課：教育委員会 総合図書館運営課)
3. 「福岡市の行政運営の取り組み」について  
(担当課：総務企画局 行政マネジメント課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などにに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

( 返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。 )

**(提出期限) 10月9日(金)までにポストに投函してください。**

《「地域の活動やまちづくり」についておたずねします》

地域では、住みよいまちをつくるために、自治組織を中心に、さまざまな活動が行われています。これらの活動や自治組織の運営、福岡市の地域に関する施策について、市民の皆さまのご意見をお伺いします。

※この「地域の活動やまちづくり」についてのアンケートにおいて、「地域」は町内から小学校区程度の範囲をお考えください。

問1 あなたは過去1年間に、お住まいの地域で、住民が行っている活動（次の問1-1のような地域活動）にどのくらい参加しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- |             |      |         |
|-------------|------|---------|
| 1 週に1回以上    | 2.2  |         |
| 2 月に1回程度    | 7.9  |         |
| 3 年に数回程度    | 18.1 |         |
| 4 年に1回      | 7.1  |         |
| 5 全く参加しなかった | 64.7 | 無回答：0.0 |

問1-1 《問1で「1」～「4」と回答した方におたずねします。》

どのような分野の活動に参加しましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=193)

- |                 |      |         |
|-----------------|------|---------|
| 1 子育て支援         | 6.7  |         |
| 2 青少年の健全育成      | 3.1  |         |
| 3 高齢者・障がい者支援    | 5.2  |         |
| 4 健康づくり         | 8.8  |         |
| 5 人権            | 6.7  |         |
| 6 男女共同参画        | 4.1  |         |
| 7 スポーツ・レクリエーション | 22.3 |         |
| 8 文化活動・生涯学習     | 10.4 |         |
| 9 ごみ減量・リサイクル    | 37.8 |         |
| 10 環境美化         | 45.1 |         |
| 11 防災           | 14.0 |         |
| 12 防犯           | 11.4 |         |
| 13 交通安全         | 13.0 |         |
| 14 住民同士の交流      | 28.0 |         |
| 15 外国人との交流      | 0.5  |         |
| 16 その他          | 5.2  | 無回答：0.0 |



問1-2 << 問1で「1」～「4」と回答した方におたずねします。>>

参加したきっかけは何でしたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=193)

- 1 家族に誘われた 6.7
- 2 友人・近所の人に誘われた 19.7
- 3 地域の役員に誘われた 25.4
- 4 広報紙やチラシ・ポスターを見た 24.4
- 5 インターネット・SNSを見た 2.1
- 6 自治会・町内会の総会などの集まりで聞いた 25.4
- 7 地域の役員になった 21.2
- 8 PTA・子ども会活動への参加 15.0
- 9 職場の地域貢献活動として 2.1
- 10 その他 6.2
- 11 特にない 3.6

無回答：5.2

問1-3 << 問1で「5」と回答した方におたずねします。>>

地域活動に参加しなかった（または参加できなかった）理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=353)

- 1 仕事で時間がとれないから 42.8
- 2 家事・育児・介護で時間がとれないから 15.3
- 3 参加できる時間と、活動が行われている時間が合わないから 21.2
- 4 活動があることを知らなかったから 46.5
- 5 活動の参加方法がわからないから 26.3
- 6 参加したい活動が実施されていないから 7.9
- 7 一緒に参加する人がいないから 18.4
- 8 参加したことによって、その後の地域活動で役割を担わされたくないから 10.5
- 9 隣近所との付き合いがわずらわしいから 8.5
- 10 地域活動に関心がないから 7.6
- 11 年齢や健康上の理由から 14.2
- 12 その他 7.6
- 13 特にない 2.8

無回答：3.7

《 すべての方におたずねします。 》

問2 あなたは、地域活動は大切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 そう思う 29.3
- 2 どちらかといえばそう思う 57.0
- 3 どちらかといえばそう思わない 5.1
- 4 そう思わない 2.2
- 5 わからない 4.4

無回答：2.0

問2-1 《 問2で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、地域活動のうち、どのような分野の活動が大切だと思いますか。特にあてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(n=471)

- 1 子育て支援 51.2
- 2 青少年の健全育成 25.7
- 3 高齢者・障がい者支援 46.7
- 4 健康づくり 24.8
- 5 人権 5.5
- 6 男女共同参画 2.8
- 7 スポーツ・レクリエーション 17.0
- 8 文化活動・生涯学習 15.7
- 9 ごみ減量・リサイクル 32.5
- 10 環境美化 38.4
- 11 防災 44.4
- 12 防犯 51.6
- 13 交通安全 26.1
- 14 住民同士の交流 22.9
- 15 外国人との交流 5.3
- 16 その他 1.1
- 17 特にない 0.0

無回答：5.9

≪ すべての方におたずねします。 ≫

問3 あなたは、どのような活動であれば参加したいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 イベント（夏祭り，運動会，文化祭，敬老会，新春の集いなど） 48.5
- 2 同世代の人との交流の場 19.6
- 3 世代間交流の場（地域カフェ<sup>\*1</sup>など） 17.2
- 4 外国人との交流の場 17.0
- 5 スポーツ・レクリエーション 18.3
- 6 健康づくり 27.8
- 7 文化活動・生涯学習（習い事，教室，講習会など） 31.0
- 8 防犯・交通安全活動（パトロール，通学路の見守りなど） 22.2
- 9 防災活動（防災訓練，災害時の協力など） 25.5
- 10 清掃活動・地域美化活動（ごみ拾い，河川清掃，一人一花運動など） 32.8
- 11 資源物の回収（リサイクルボックスの設置など） 23.8
- 12 子育て・育児支援（相談窓口や交流会など） 14.7
- 13 子どもの居場所づくり（学習支援，遊び場など） 16.8
- 14 子ども食堂<sup>\*2</sup> 13.7
- 15 高齢者への支援（買い物支援，見守りなど） 18.5
- 16 企業との接点を持つ機会（市民と地域活動を応援する企業とのマッチングなど<sup>\*3</sup>） 8.4
- 17 大学や学校との連携（地域活動・ボランティア先の紹介など） 10.3
- 18 その他 1.6
- 19 特にない 6.8

無回答：1.8

※1「地域カフェ」とは、一般的なカフェとは異なり、地域の中の「居場所」「たまり場」として、幅広い世代の住民が交流することを目的に実施されているものです。

※2「子ども食堂」とは、地域のボランティアが子どもたちに対し、無料または安価で食事や団らんを提供する取り組みです。

※3福岡市実施の「ふくおか共創プロジェクト」では、地域と企業などをつなぐサポートを行っています。福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」内に、専門スタッフ「共創コネクター」を配置し、専門性やアイデア、熱意を持つ、企業やNPO・大学生などと地域をつなぎ、地域の活性化や課題解決に向けた新たな取り組みを支援しています。

問4 あなた（またはあなたの世帯）は、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=546）

1 加入している 68.5

2 加入していない 17.0

3 わからない 14.5

無回答：0.0

問4-1 < 問4で「2」と回答した方におたずねします。 >

自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（n=93）

1 加入を勧められたことがないから 52.7

2 連絡先や加入方法がわからないから 19.4

3 活動や運営の状況がわからないから 33.3

4 興味のある活動が行われていないから 4.3

5 隣近所との付き合いがわずらわしいから 9.7

6 役員になりたくないから 12.9

7 会費を払いたくない（または払えない）から 8.6

8 長く住む予定がないから 12.9

9 単身だから 19.4

10 自分にはあまり関係がないから 5.4

11 自治会・町内会が必要だと思わないから 4.3

12 マンションそのものが加入していないから 14.0

13 住んでいる地域に自治会・町内会がないから 3.2

14 その他 9.7

15 特に理由はない 1.1

無回答：10.8

《 すべての方におたずねします。 》

問5 自治会・町内会は必要だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=546)

- 1 そう思う 32.2
- 2 どちらかといえばそう思う 41.8
- 3 どちらかといえばそう思わない 8.6
- 4 そう思わない 4.8
- 5 わからない 7.0

無回答：5.7

問5-1 《 問5で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

自治会・町内会が必要だと思う（またはどちらかといえば必要だと思う）理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(n=404)

- 1 住民同士が交流し、顔見知りになれるから 55.2
- 2 住民が楽しめる催しなどができるから 11.4
- 3 清掃など、良好な生活環境を維持できるから 38.4
- 4 防犯灯の設置など、地域の安全を守るための活動を行っているから 40.1
- 5 災害など、いざという時に、地域でのつながりや支え合いが大切だから 56.9
- 6 回覧板などで、住民が地域情報や生活情報を共有することができるから 19.3
- 7 住民が地域のことを話し合い、決定する場だから 13.6
- 8 住民を代表して、行政など、外部の団体と協議することができる組織だから 7.4
- 9 これからの地域のことを考えていく場だから 7.7
- 10 その他 0.7

無回答：5.2

## 《 「図書館の利用」についておたずねします 》

福岡市には、早良区百道浜にある総合図書館と、市民センターや地域交流センターに併設された図書館分館 10 館があります。

活字離れ、読書離れといった、図書館を取り巻く社会状況も大きく変化するなか、福岡市の図書館では福岡市総合図書館新ビジョンを策定し、市民の生涯学習活動を支援する施設として、さまざまな取り組みを進めているところです。

多くの市民に利用される図書館を目指し、図書館の利用について、市民の皆さまのご意見をお伺いします。

※この「図書館の利用」についてのアンケートでは、「本」に電子書籍は含みますが、漫画、雑誌は含まないものとします。

問6 あなたは、本を1か月に平均何冊ぐらい読みますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- |           |     |            |      |
|-----------|-----|------------|------|
| 1 月に10冊以上 | 3.7 | 4 月に1冊～2冊  | 24.5 |
| 2 月に5冊～9冊 | 3.5 | 5 年に数冊程度   | 40.3 |
| 3 月に3冊～4冊 | 9.5 | 6 まったく読まない | 18.1 |
- 無回答：0.4

問7 あなたが一日の中で読書（このアンケートにおける「本」を読むこと）をする時間は、5～6年前と比べて変わりましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- |         |      |
|---------|------|
| 1 増えた   | 14.5 |
| 2 変わらない | 40.3 |
| 3 減った   | 45.2 |
- 無回答：0.0

問7-1 《 問7で「3」と回答した方におたずねします。 》

あなたの読書をする時間が減った理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(n=247)

- |               |      |
|---------------|------|
| 1 読む時間がない     | 45.7 |
| 2 他にしたいことがある  | 38.1 |
| 3 文字を読むのが苦手   | 3.2  |
| 4 本を読むのがめんどろ  | 13.8 |
| 5 ふだんから本を読まない | 9.7  |
| 6 読みたいと思う本がない | 15.0 |
| 7 本を読む必要を感じない | 3.6  |
| 8 字が見えづらい     | 34.4 |
| 9 その他         | 12.1 |
| 10 特にない       | 1.6  |
- 無回答：3.6

《 すべての方におたずねします。 》

問8 あなたは、本を読むとき、どのようにしていますか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 書店などの店舗で紙の書籍を購入する(古本を含む) 74.5
- 2 通信販売(インターネットなど)で紙の書籍を購入する 32.4
- 3 電子書籍を購入する 13.6
- 4 公立図書館を利用する 25.8
- 5 学校、公民館の図書室やブックカフェなどを利用する 8.2
- 6 人から借りる、もらう 18.9
- 7 その他 2.4
- 8 本は読まない 8.2

無回答：1.6

問9 あなたは、過去1年間に福岡市内の図書館(総合図書館や図書館分館など)をどのくらい利用しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 週に1回以上 1.8
- 2 月に1回程度 8.2
- 3 年に数回程度 16.3
- 4 年に1回 5.1
- 5 全く利用しなかった 66.7

無回答：1.8

問9-1 《 問9で「4」「5」と回答した方におたずねします。 》

図書館を利用しない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=392)

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1 時間がない 34.4          | 11 貸出・返却拠点が少ない 7.4     |
| 2 他にしたいことがある 15.3     | 12 手続きが面倒 11.5         |
| 3 本は購入して読みたい 27.3     | 13 衛生管理がなされているか不安 11.7 |
| 4 読みたい本がない 9.4        | 14 雰囲気や居心地が悪い 2.3      |
| 5 借りたい本がすぐに借りられない 8.4 | 15 文字を読むのが面倒 3.3       |
| 6 場所を知らない 11.0        | 16 字が見えづらい 9.4         |
| 7 図書館までのアクセスが悪い 29.1  | 17 本を読む必要性を感じない 2.6    |
| 8 駐車スペースがない(狭い) 5.9   | 18 その他 7.9             |
| 9 利用したい日に開いていない 4.3   | 19 特に理由はない 5.1         |
| 10 利用したい時間に開いていない 6.9 | 20 本は読まない 4.8          |

無回答：0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問10 福岡市の図書館がどのような図書館であれば、いま以上に利用したいと思いますか。あてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。 (N=546)

- 1 本の種類や数が充実している 39.7
- 2 CDやDVDが充実している 16.7
- 3 おすすめ本紹介などの情報が豊富である 17.6
- 4 借りたい本をすぐ借りることができる 25.8
- 5 本を借りるまでの手順が簡単 19.0
- 6 予約した本を閉館時でも受け取ることができる 10.1
- 7 図書館の本の貸出・返却拠点が、便利な場所にある（アクセスがいい） 34.4
- 8 調べものなどについての支援サービスが充実している 8.1
- 9 講座などのイベントを定期的実施している 5.9
- 10 朝早くから開館している 4.9
- 11 夜遅くまで開館している 14.3
- 12 月曜日も開館している 4.2
- 13 駐車場が十分にある 21.1
- 14 電子書籍を借りることができる 7.0
- 15 無料のW i - F i が利用できる 17.9
- 16 カフェ・レストランが併設されている 26.9
- 17 雰囲気や居心地がよい 33.0
- 18 その他 6.2
- 19 いま以上に図書館を利用することはない 1.1
- 20 図書館は利用しない 5.1
- 21 特にない 5.5

無回答：4.2

問11 あなたは、図書館は何時からの開館が適切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=546)

- 1 午前9時から 37.0
- 2 午前9時30分から 8.1
- 3 午前10時から 18.7
- 4 その他 4.6
- 5 開館時間を早める方が望ましいが、費用をかけてまでする必要はない 29.7

無回答：2.0



問12 あなたは、図書館は何時までの開館が適切だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 午後6時まで 17.9
- 2 午後7時まで 17.2
- 3 午後8時まで 16.5
- 4 午後9時まで 16.3
- 5 その他 2.6
- 6 閉館時間の延長が望ましいが、費用をかけてまでする必要はない 27.8      無回答：1.6

問13 図書館のご利用やサービスに関するご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

《 「福岡市の行政運営の取り組み」 についておたずねします 》

福岡市では、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営にあたっての基本的な考え方を示すとともに、モデルとなる取り組みをまとめた『行政運営プラン』を平成29年6月に策定しました。このプランに基づき、より「効果的・効率的な行政運営」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善の取り組みを進めています。

これらの取り組みについて、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の参考にしたいと考えております。

※プランの概要は、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の3ページをご覧ください。

【 福岡市の取り組みへの満足度・重要度 】

福岡市の「効果的・効率的な行政運営」に向けた取り組みについての満足度・重要度についてお聴きします。

問14 次の(1)～(6)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

A 現在の満足度・・・現在、その取り組みに対してどのくらい満足しているか

B 今後の重要度・・・今後、その取り組みがどのくらい重要と思うか

※参考として、同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』の1、2ページをご覧ください。

	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答	重要	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
(例) ○○○○○○	1	②	3	4	5	6	①	2	3	4	5	6
(1) 市民とのコミュニケーションの推進 ----- 市政の情報を誰にでもわかりやすく発信し、多様な機会をとらえて市民とのコミュニケーションを進めるとともに、市が保有する情報を積極的に提供します。	4.9	53.3	12.5	2.9	23.4	2.9	37.0	48.4	2.7	1.1	6.4	4.4
(2) 新たな発想や手法による行政サービスの提供 ----- ICT※1などの先進的な技術の活用や、新たな発想や手法を採り入れた、時代に即した仕組みの構築や行政サービスの提供に取り組みます。	4.6	35.5	17.6	5.7	33.3	3.3	47.8	35.0	2.6	1.3	8.8	4.6

	A 現在の満足度						B 今後の重要度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
<b>(3) 窓口サービスなどの向上</b> 各区役所のサービス向上委員会の活動を通して、窓口サービスの向上などに取り組みます。	9.5	44.9	24.4	7.1	13.0	1.1	49.1	40.1	4.8	1.1	3.3	1.6
<b>(4) 行政手続きの利便性向上</b> マイナンバー制度やICTの活用などにより、時間や場所に制約されない電子申請を拡充するなど、行政手続きの利便性向上を図ります。	7.0	33.5	27.8	11.2	19.2	1.3	57.1	31.3	3.5	0.7	6.0	1.3
<b>(5) 多様な主体との連携・共働<sup>※2</sup>の推進</b> 多様化する市民ニーズに 대응するために、市民、地域、企業、NPO <sup>※3</sup> 、大学などとのさらなる連携・共働を進め、それぞれの強みを活かしながら、さまざまな課題の解決に向けて取り組みます。	4.4	30.2	12.8	3.5	47.8	1.3	29.5	45.8	5.3	1.8	16.1	1.5
<b>(6) チャレンジする組織づくり</b> コンプライアンス <sup>※4</sup> を推進するとともに、組織力向上や、職員の育成と働きやすい環境づくりによる組織の活性化を図るなど、チャレンジする組織づくりに取り組みます。	7.7	33.2	13.2	4.2	40.5	1.3	41.4	40.3	3.3	1.3	12.3	1.5

- ※1 ICT[Information and Communication Technology]…情報通信技術といい、情報・通信に関連する技術一般の総称。
- ※2 共働…相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。
- ※3 NPO[Nonprofit Organization]…政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。
- ※4 コンプライアンス…法令や社会的な倫理、規範を守って行動するという考え方。

【 行政全体への信頼度 】

福岡市では、「住みやすいまち」と評価される福岡市の魅力や活力を維持し、将来にわたって発展させていくために、「行政運営プラン」に基づき、「効果的・効率的な行政運営」をめざし、仕組みや発想、手法を見直すなど不断の改善の取り組みを進めています。

問15 これらの取り組みを総合して、福岡市の行政全体についてあなたは信頼できると思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=546)

- 1 信頼できる 23.8
- 2 どちらかといえば信頼できる 60.1
- 3 どちらかといえば信頼できない 4.4
- 4 信頼できない 1.6
- 5 わからない 9.0

無回答：1.1

【 自由意見 】

問16 福岡市が行う、「効果的・効率的な行政運営」に向けた取り組みのうち、評価できる、進んでいると思う具体的な取り組みがありましたら、ご自由にお書きください。

問17 将来にわたり福岡市が発展していくため、より「効果的・効率的な行政運営」に向けて、もっと力を入れて取り組むべきであると思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。  
記入漏れや誤りがいないか再度確認の上、  
同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

## 【 標本構成（第4回） 】

### 性別

男性 46.5

女性 53.5

### 年齢

18～29歳 14.8

30代 17.0

40代 18.9

50代 15.8

60代 14.1

70歳以上 19.4

### 職業

正社員・正職員 36.3

契約社員・派遣社員・嘱託 6.2

パート・アルバイト 12.5

会社等役員 3.7

自営業・家族従事者 5.3

専業主婦・専業主夫 14.8

学生 6.4

無職 13.2

その他 1.6

### 行政区

東区 20.9

博多区 13.7

中央区 13.4

南区 17.2

城南区 7.9

早良区 14.8

西区 12.1

### 居住年数

3年未満 9.5

3年以上5年未満 2.9

5年以上10年未満 11.0

10年以上20年未満 22.2

20年以上30年未満 15.6

30年以上 38.8

### 居住形態

持家の戸建て 32.6

持家の集合住宅 27.3

借家の戸建て 1.6

借家の集合住宅 34.8

施設・社宅・寮 3.3

その他 0.4

## 令和2年度市政アンケート調査

「福岡市の行政運営の取り組み」について

**【参考資料】**

## これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた主な取組み

福岡市では、平成29年6月に策定した『行政運営プラン』に基づき、これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた取組みを進めております。主な取組みの実施状況をお知らせします。

### (1) 市民とのコミュニケーションの推進に関すること

- 「福岡市LINE公式アカウント」について、避難情報などを受け取ることができる「避難行動支援機能」の追加や防災アプリ（ツナガルプラス）との連携などにより防災機能の充実をはかりました。また、「小学校給食の食物アレルギー・献立情報配信」の実証実験を開始しました。

福岡市の公式アカウントの友だち数：170万人突破！（R2.8.26時点）



- 無料公衆無線LAN「Fukuoka City Wi-Fi」のサービスを、新たに市営渡船旅客待合所や東区役所等で開始しました。

R元年度末：119拠点（地下鉄全駅・空港・大型商業施設・観光施設など市内各所）

- 日本語を十分に理解できない外国人に、必要な情報を分かりやすくお伝えする「やさしい日本語」により、災害時の情報や新型コロナウイルスに関する情報提供を行いました。

【例】避難所 → 逃げる ところ  
感染症 → びょうき

### (2) 新たな発想や手法による行政サービスの提供に関すること

- 児童生徒がインターネットを通じて学習できる「福岡 TSUNAGARU Cloud（ツナガルクラウド）」を開始し、臨時休校中には動画の一部を民間テレビで放送するなど、家庭学習支援の充実を進めました。利用状況：約97万アクセス（R2.8.31時点）



- 児童生徒が様々な悩みをSNSで気軽に相談できる「福岡市こどもSNS相談2020」を開設しました。

登録人数：1,479人（R2.8.31時点）



- 固定電話やFAXを利用して避難情報を知らせる「避難情報配信システム」の対象者を、視覚や聴覚に障がいがある方に加え、75歳以上の高齢者にも拡大しました。利用状況：1,102人

### (3) 窓口サービスなどの向上に関すること

- 土日祝日も20時まで住民票などの証明書の取得が可能な証明サービスコーナー（天神、博多、千早）の利用を促進し、区役所窓口の混雑緩和を図りました。

R元年度千早サービスコーナーの利用件数：約9万6千件（前年比5.4%増）





- 各区役所において、市民サービス向上の取組みを行いました。



- ご遺族サポート窓口を開設（中央区） 利用状況：782人（R1.5月～R2.8月）
- 必要な情報をコンパクトにまとめた「外国人のための生活ガイド」を作成（東区）
- 区庁舎の整備やシルバーコンシェルジュの導入など窓口サービスを拡充（城南区）





## (4) 行政手続きの利便性向上に関すること

- 申請書などへの押印義務の見直しを実施するとともに、各種手続きのオンライン化を推進しました。**約 2,700 種類の様式における押印義務を廃止、手続きの 73.7% (処理件数ベース) オンライン化**
- スマートフォンなどから引越し先の住所や氏名を事前に送信すれば来所時には短時間で手続きが完了する、**引越し手続きのオンライン予約サービス**を開始しました。
- 区役所に来所せずに住民票などの証明書を取得できるコンビニ交付サービスを促進しました。  
(住民票の写し、印鑑登録証明書は毎日 6 時半～23 時まで取得可能)
- 粗大ごみ処理手数料の支払いがスマートフォンでできるエリアを全市に拡大するとともに、公共施設窓口におけるキャッシュレス決済を青少年施設や市営渡船などにも導入しました。  
※LINE Pay が対象 **キャッシュレス決済：27 窓口，41 施設に導入**

## (5) 多様な主体との連携・共働<sup>\*1</sup>の推進に関すること

- 公民連携ワンストップ窓口「mirai@ (ミライアット)」を通じて、先端技術等を活用した民間提案を支援し、**社会課題の解決**などに取り組みました。
  - ・傘のシェアリングサービス「アイカサ」を市営地下鉄 13 駅に拡大：市内約 150 カ所へ
  - ・スマホアプリを活用して迷惑電話や詐欺などを防止するサービスの実証実験開始
- 人生 100 年時代に向けたプロジェクト「福岡 100」を、産学官民“オール福岡”で推進しました。**令和元年度までのアクション実行数：60 アクション**
  - ・地域の支え合いと企業や事業所等の多様な主体の参加による「買い物等支援推進事業」を開始
  - ・親子料理教室の開催等を通して、食による健康づくりの大切さを伝える「#がめ煮つくろう」プロジェクトや「アプリ活用によるウォーキング促進実証事業」を実施
- パートナシップ宣誓を行った市民が、転居先で新たな宣誓をすることなく、引き続き転居先でのサービスを受けることができる協定書について、3自治体と締結しました。

## (6) チャレンジする組織づくりに関すること

- ふくおか応援寄付に「ありがとう基金」を創設し、いただいた寄付金を活用して、新型コロナウイルス感染症の最前線に対応する医療・介護従事者を支援することとしました。
- 令和 2 年 7 月の豪雨を受け、必要な支援物資を市民から受け入れるための窓口を設置し、寄せられた物資を、随時被災地にお届けしました。
- 定例的な作業を自動化する RPA<sup>\*2</sup> や、AI<sup>\*3</sup> を活用して音声を自動でテキスト化する「議事録作成支援サービス」を導入し、業務の効率化と生産性の向上を図りました。  
**RPA 活用事例：17 業務、議事録作成支援サービス利用部署数 (令和元年度)：44 部署 (325 件)**
- 住民記録システムなどの刷新にあたり、業務プロセスの見直しを行うとともに、各システムの運用を標準化する統合運用管理の導入などにより、**システム運用にかかる業務を効率化**しました。

\*1 共働：相互の役割と責任を認め合いながら、対等な立場で知恵と力を合わせて共に行動すること。

\*2 RPA：〔Robotic Process Automation〕：定型的な事務作業をパソコン上の仮想ロボットが自動的に処理するアプリケーション。

\*3 AI：〔Artificial Intelligence〕：人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。 102



## 行政運営プラン（平成 29 年 6 月策定）の概要

福岡市では、平成 29 年 6 月に、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営にあたっての基本的な考え方を示すとともに、モデルとなる取組みをまとめた「行政運営プラン」（取組期間：平成 29～令和 2 年度）を策定しました。

### 【取組方針 1】 時代に即した行政サービスの提供・システムづくり

市政の推進にあたっては、その情報を誰にでもわかりやすく発信し、多様な機会をとらえて市民とのコミュニケーションを進めるとともに、市が保有する情報を積極的に提供します。

また、ICT など先進的な技術の活用や、これまでのやり方にとらわれない新たな発想や手法により、利便性の向上はもとより、これからの時代にふさわしい行政サービスの提供、システムづくりにチャレンジします。

#### 体系図

#### 時代に即した行政サービスの提供・システムづくり

推進項目① 市民とのコミュニケーションの推進

推進項目② 新たな発想や手法による行政サービスの提供

### 【取組方針 2】 多様な主体との連携・共働の推進

多様化する市民ニーズに応えるために、市民、地域、企業、NPO、大学などとのさらなる連携・共働を進め、それぞれの強みを活かしながら、さまざまな課題の解決に向けて取り組みます。

また、行政サービスの向上や効率化を図るため、行政による適切な管理監督のもと、民間が有する専門的な技術やノウハウ、資金などの一層の活用に取り組みるとともに、共通する課題に効果的・効率的に対応するなど、福岡都市圏や九州の自治体などとの連携・協力を推進します。

#### 体系図

#### 多様な主体との連携・共働の推進

推進項目③ 多様な主体との共働

推進項目④ 民間活力の活用

推進項目⑤ 自治体との連携の推進

### 【取組方針 3】 チャレンジする組織づくり

限られた経営資源を有効に活用するため、組織におけるマネジメント機能を強化し、パフォーマンスの向上を図るとともに、PDCA サイクルの実施などにより、施策や事業の不断の見直しを行います。

また、組織力向上の推進や、職員の育成と働きやすい環境づくりにより組織の活性化を図るとともに、コンプライアンスを推進し、チャレンジする組織づくりに取り組みます。

#### 体系図

#### チャレンジする組織づくり

推進項目⑥ マネジメントの強化

推進項目⑦ 組織の活性化

推進項目⑧ コンプライアンスの推進

# 令和2年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

## 1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
  - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
  - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

## 2. 第5回調査の概要

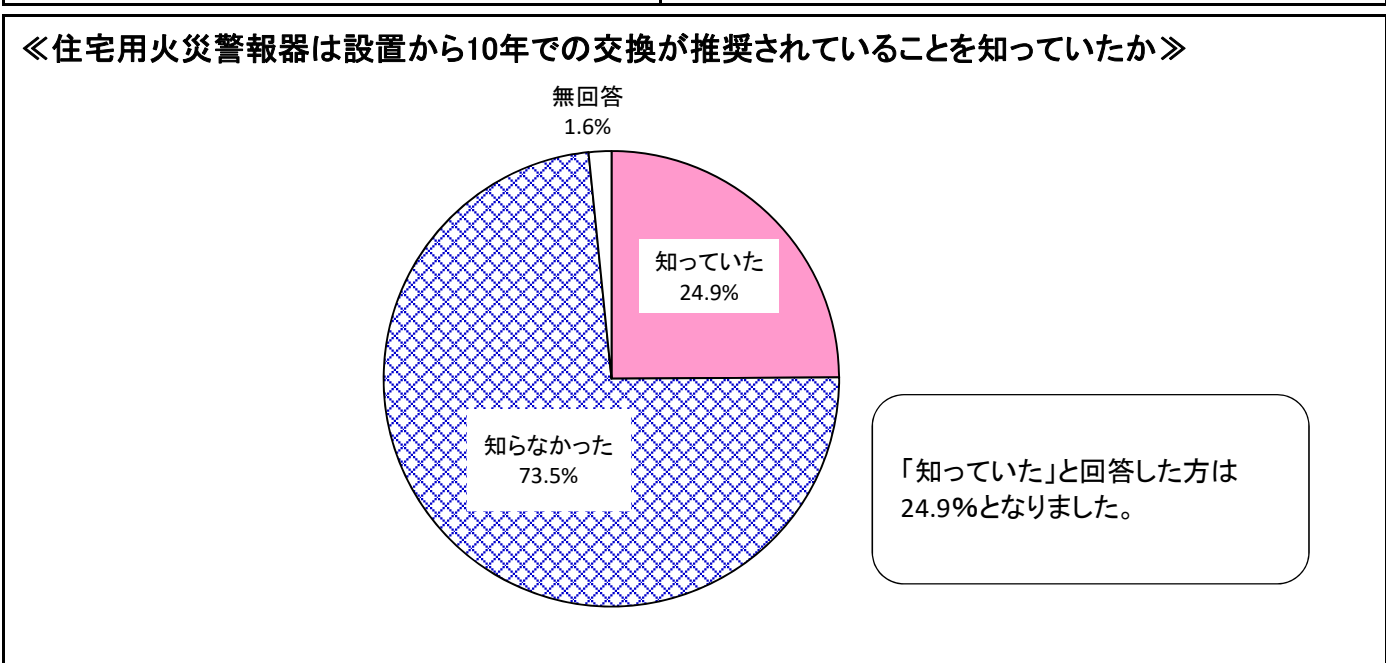
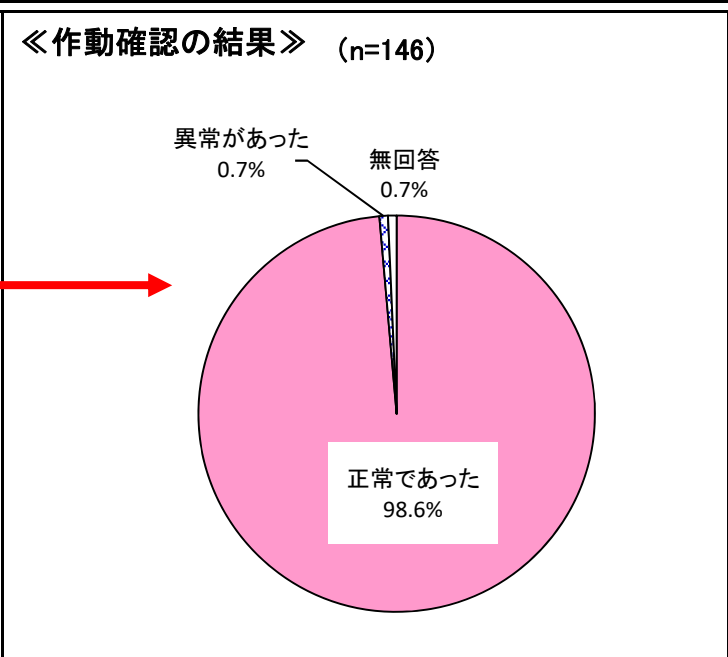
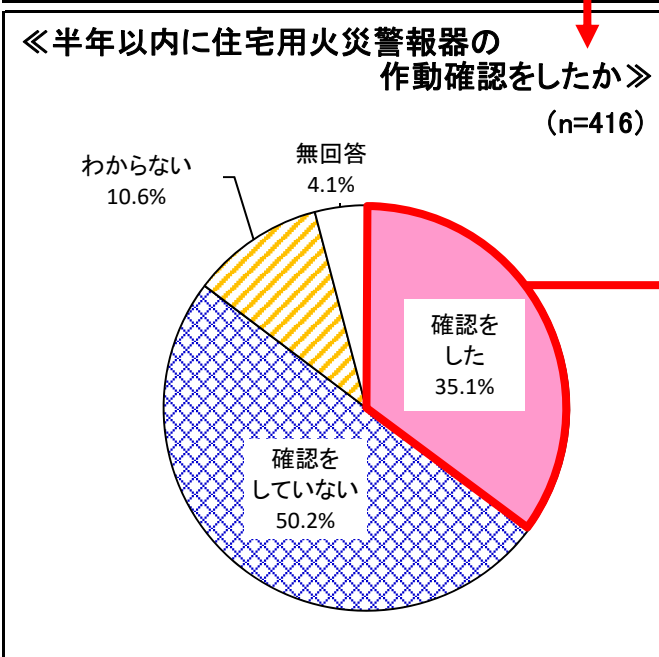
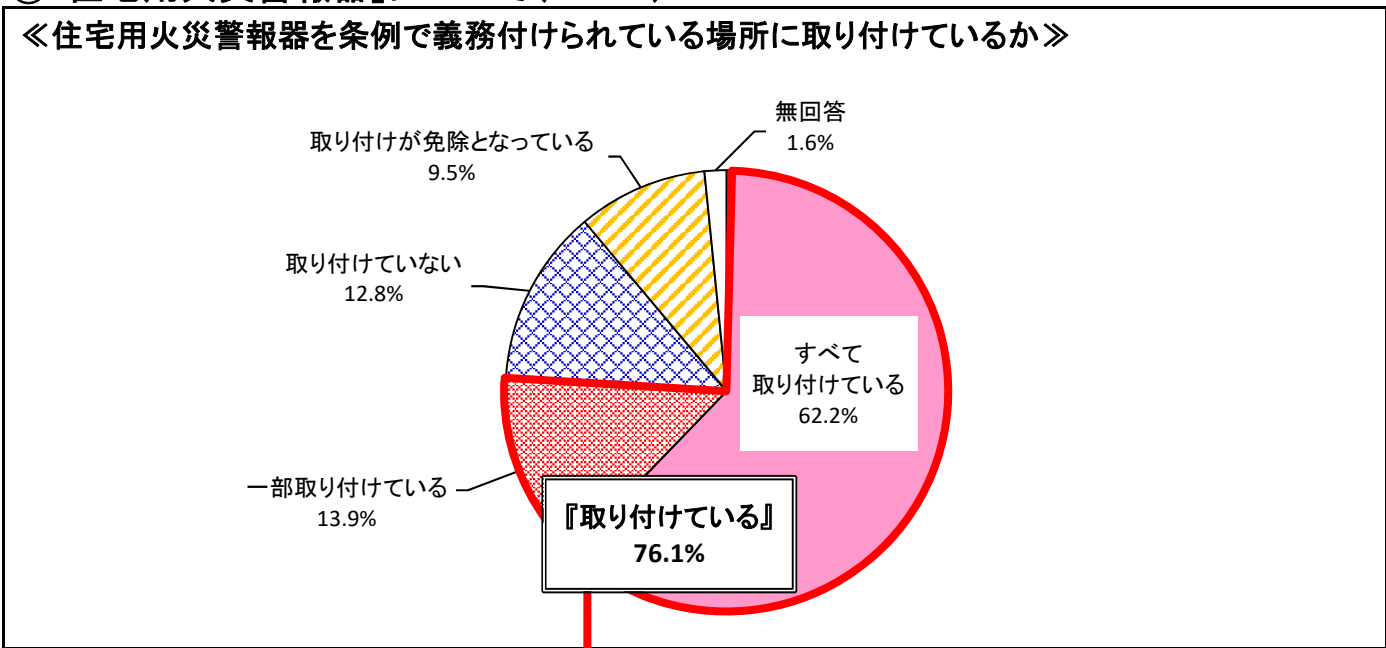
- (1) 調査時期
- 令和2年10月26日から11月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 621人
- (3) 回答者数
- 547人
- (4) 有効回答率
- 88.1%
- (5) 調査テーマ
- ①「住宅用火災警報器」について
  - ②「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について
  - ③「『食』の安全・安心」について
  - ④「消費生活」について
  - ⑤「南区の桜原桜」について

## 3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

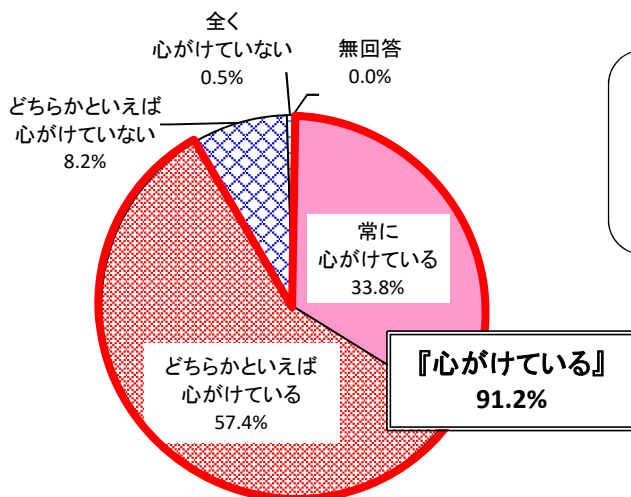
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したものの。  
例:『安心』=「安心」+「どちらかといえば安心」

# ①「住宅用火災警報器」について(N=547)



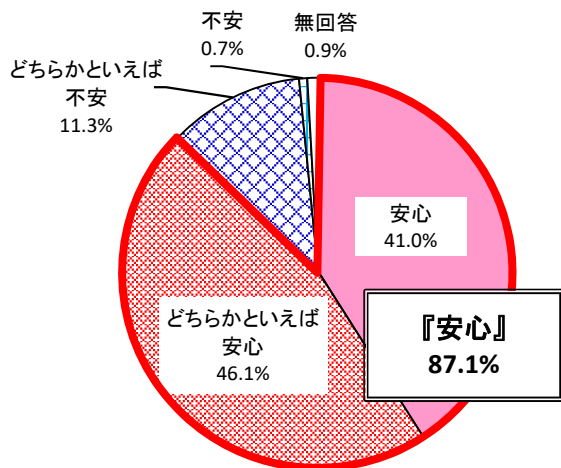
## ②「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について(N=547)

### 《節水をどの程度心がけているか》

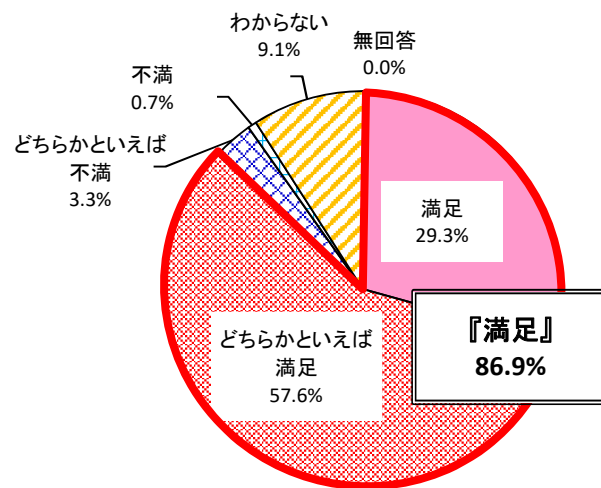


『心がけている』と回答した方が、91.2%となりました。

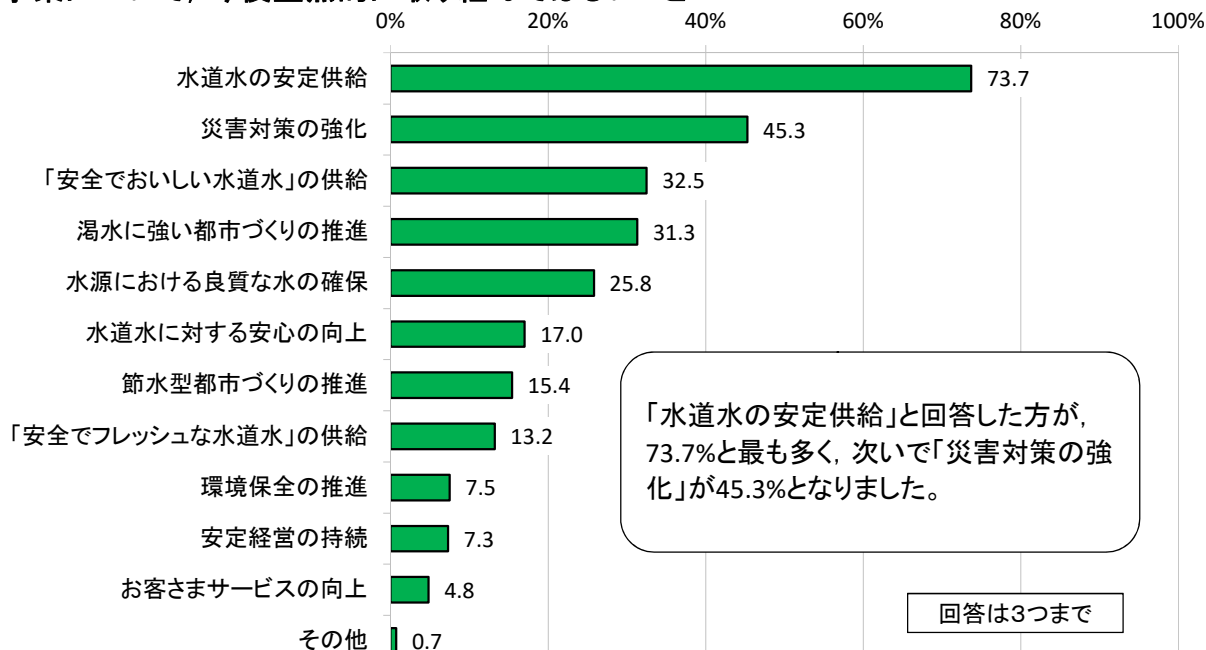
### 《水道水の安全性についてどのように感じているか》



### 《現在の水道事業に満足しているか》



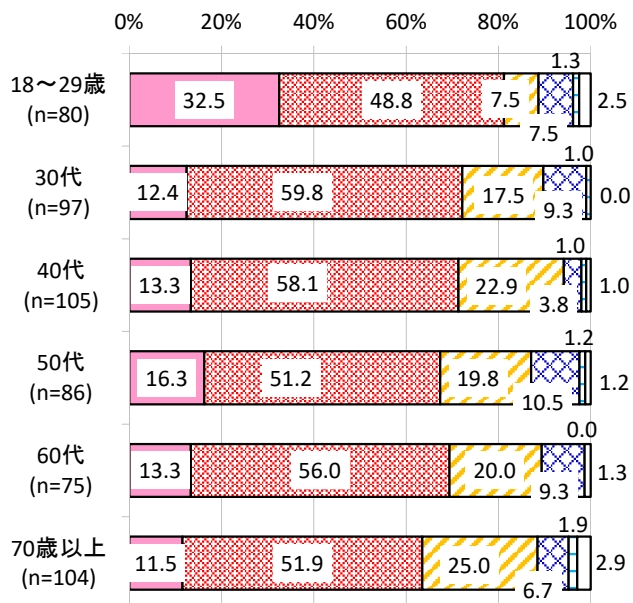
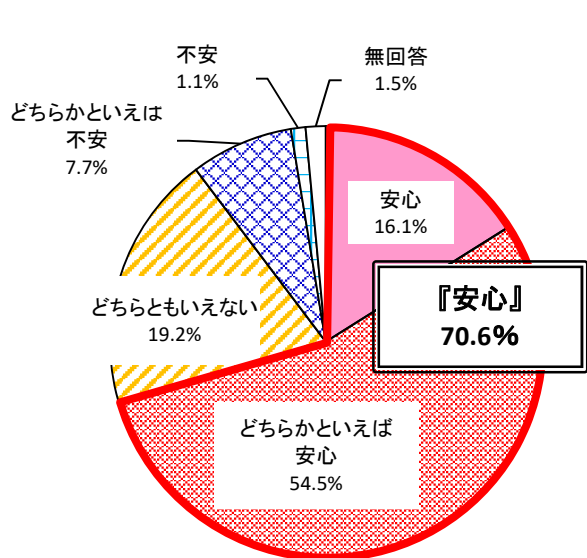
### 《水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいこと》



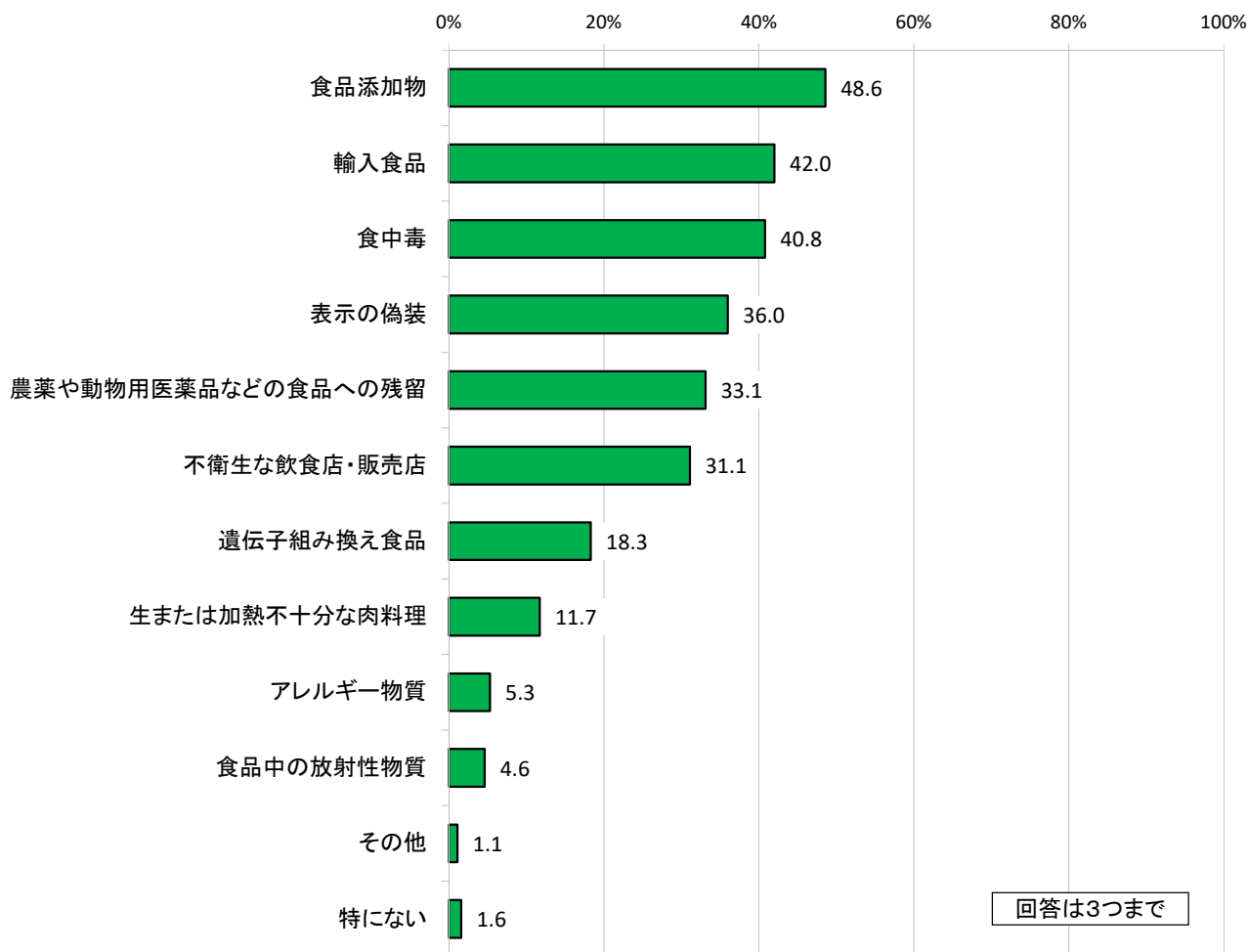
### ③『食』の安全・安心について(N=547)

#### 《『食』の安全・安心についてどのように感じているか》

安心    どちらかといえば安心    どちらともいえない    どちらかといえば不安    不安    無回答

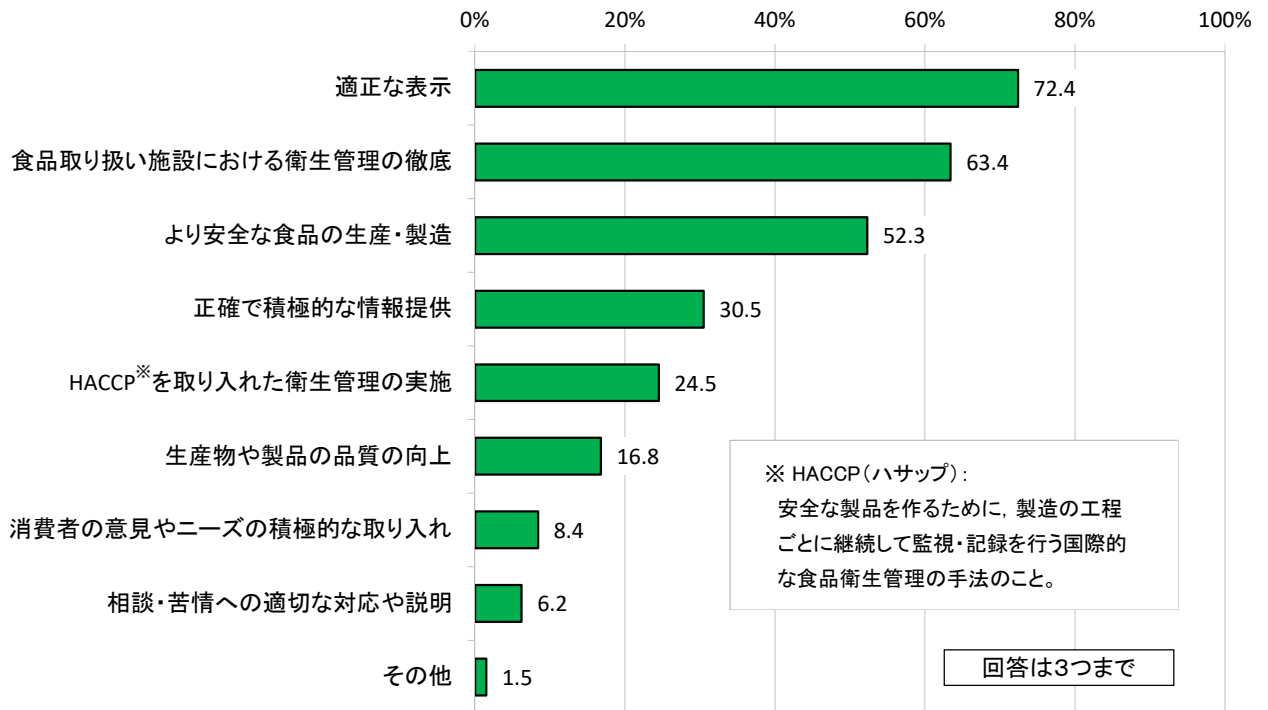


#### 《『食』の安全について特に不安に感じていること》



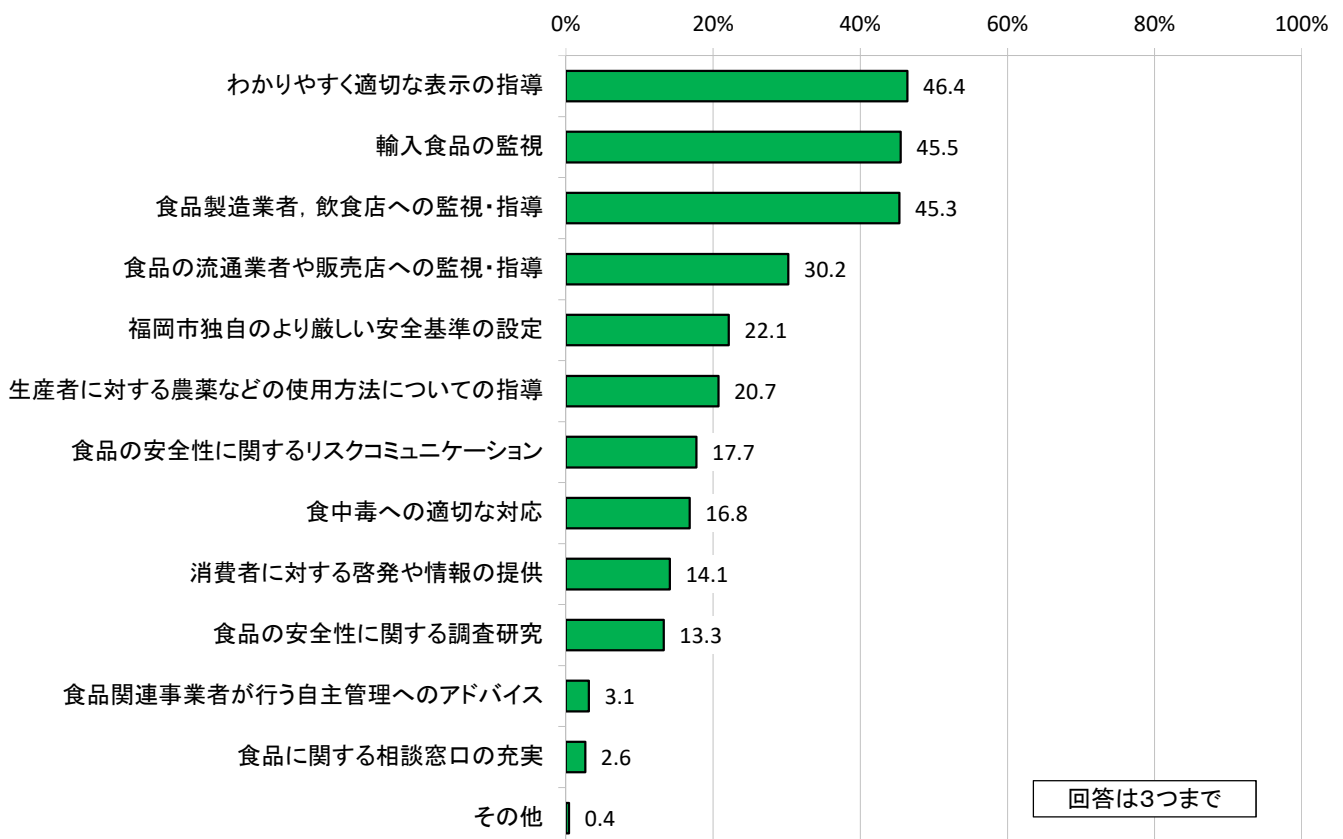
「食品添加物」が48.6%と最も多く、次いで「輸入食品」が42.0%、「食中毒」が40.8%となりました。

### 《食品関連事業者(生産者, 製造者, 販売者, 飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が72.4%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が63.4%、「より安全な食品の生産・製造」が52.3%となりました。

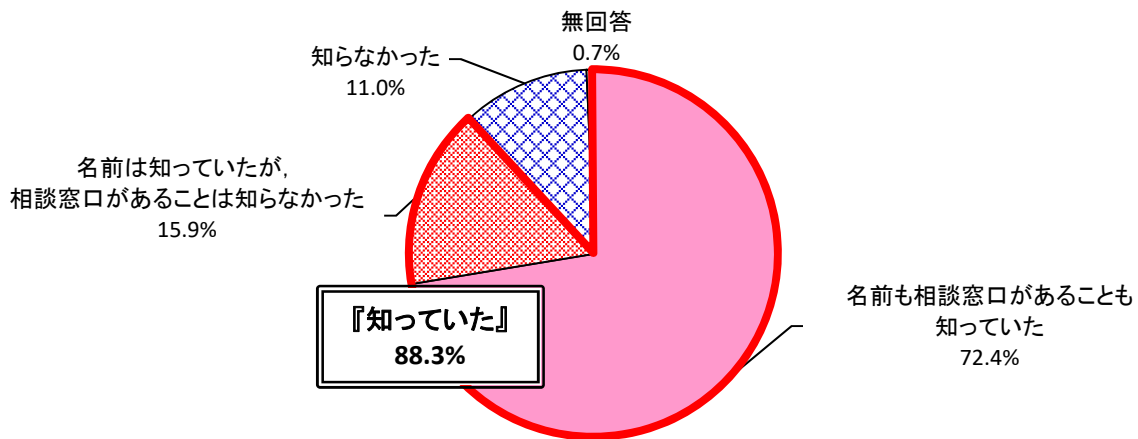
### 《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



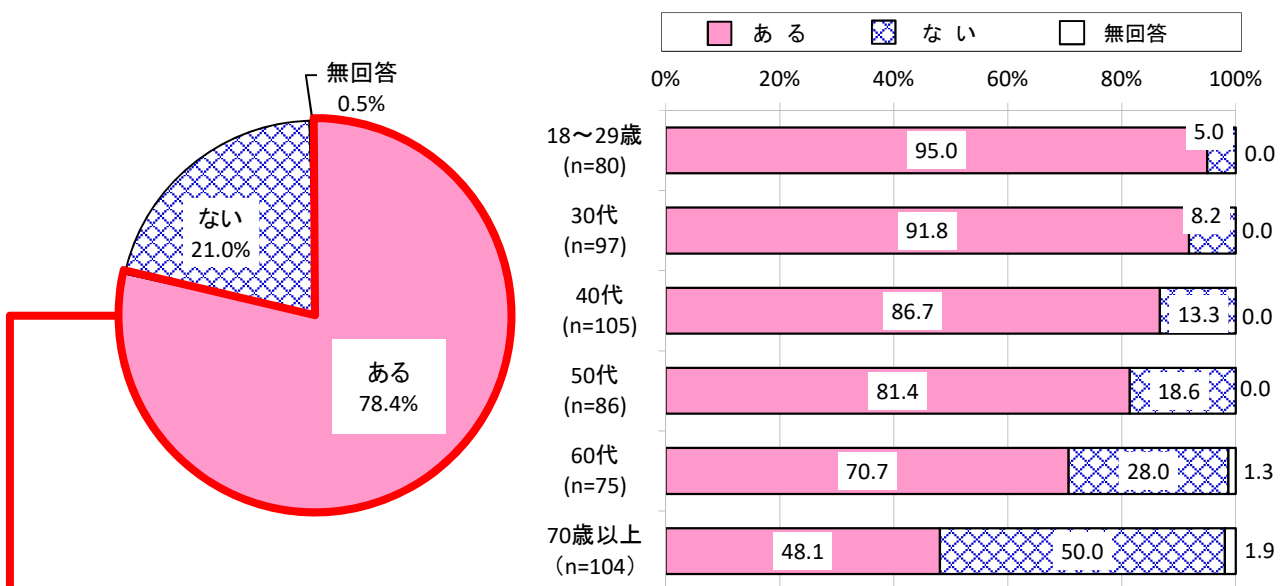
「わかりやすく適切な表示の指導」が46.4%と最も多く、次いで「輸入食品の監視」が45.5%、「食品製造業者, 飲食店への監視・指導」が45.3%となりました。

#### ④「消費生活」について(N=547)

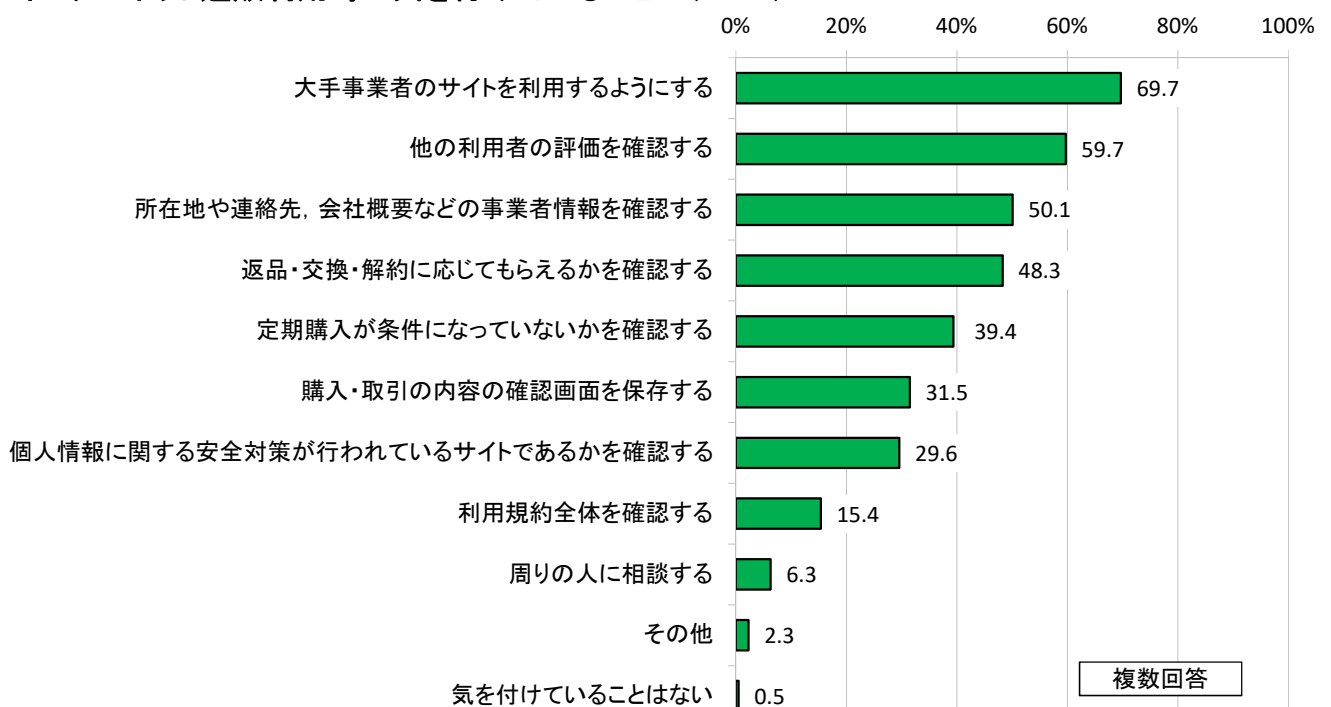
##### 《消費生活センターや同センターに相談窓口があることを知っていたか》



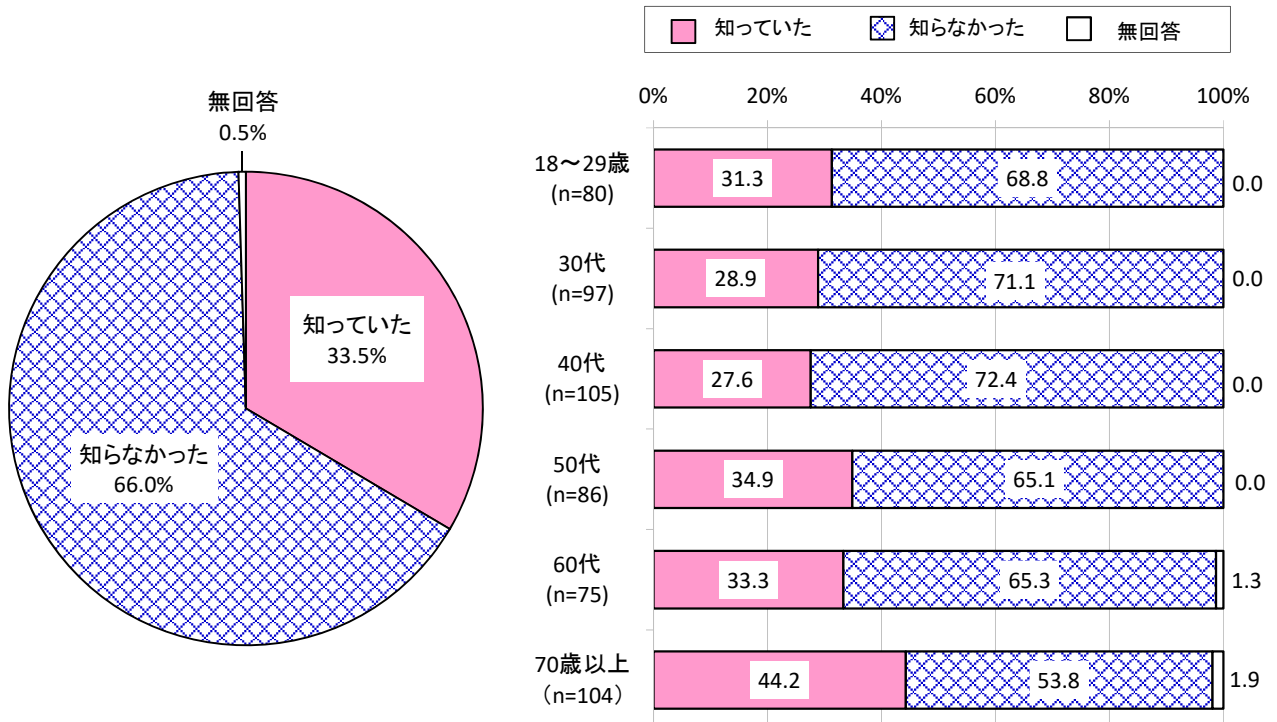
##### 《過去1年間のインターネット通販(ネットオークションやフリマアプリを除く)利用経験》



##### 《インターネット通販利用時に気を付けていること》(n=429)

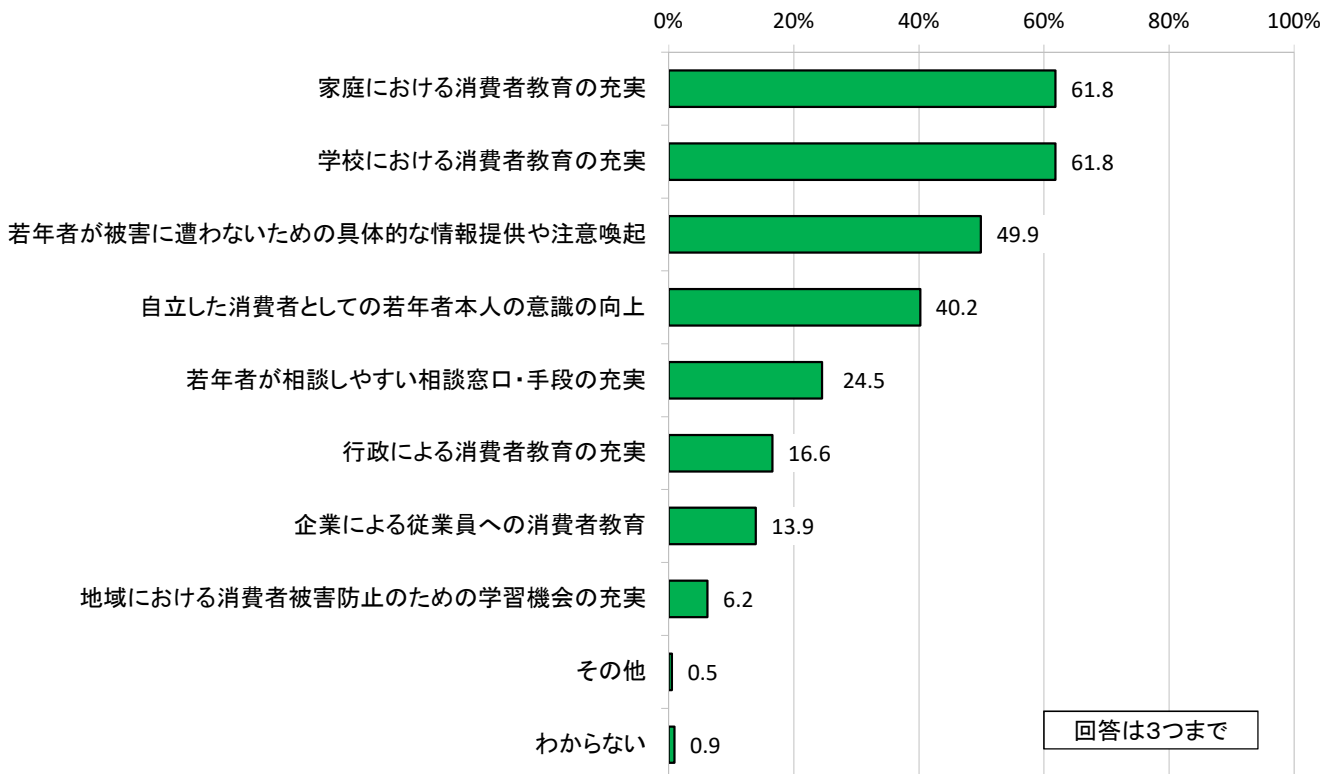


## 《令和4年4月から「未成年者取消権」が18歳,19歳に適用されなくなることを知っていたか》



「知っていた」と回答した方は全体の33.5%となりました。年代別にみると、70歳以上で「知っていた」の割合が最も高く44.2%となりました。

## 《若年者の消費者トラブル防止のために重要なこと》

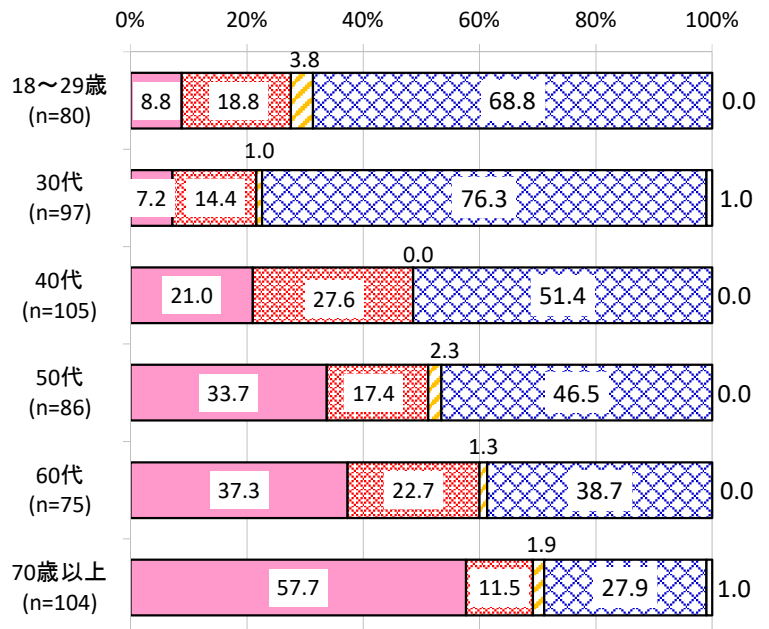
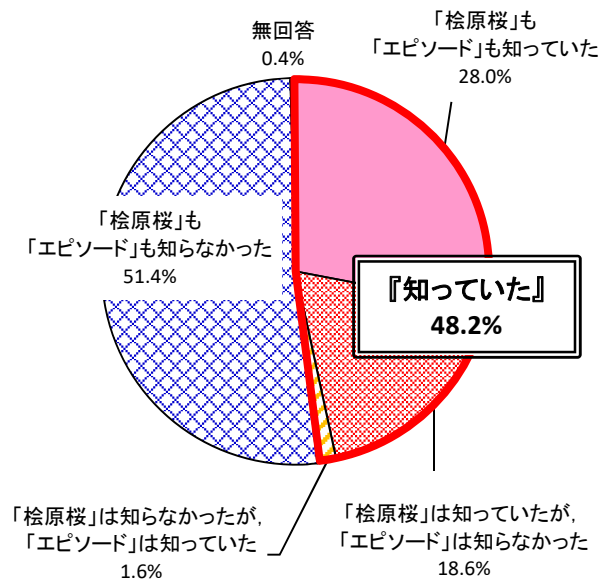
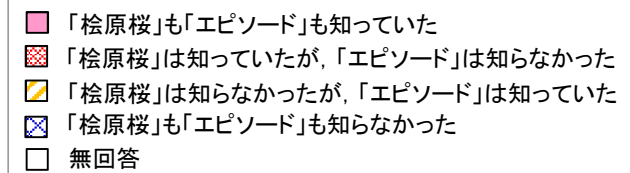


「家庭における消費者教育の充実」「学校における消費者教育の充実」と回答した方が61.8%と最も多く、次いで「若年者が被害に遭わないための具体的な情報提供や注意喚起」が49.9%となりました。

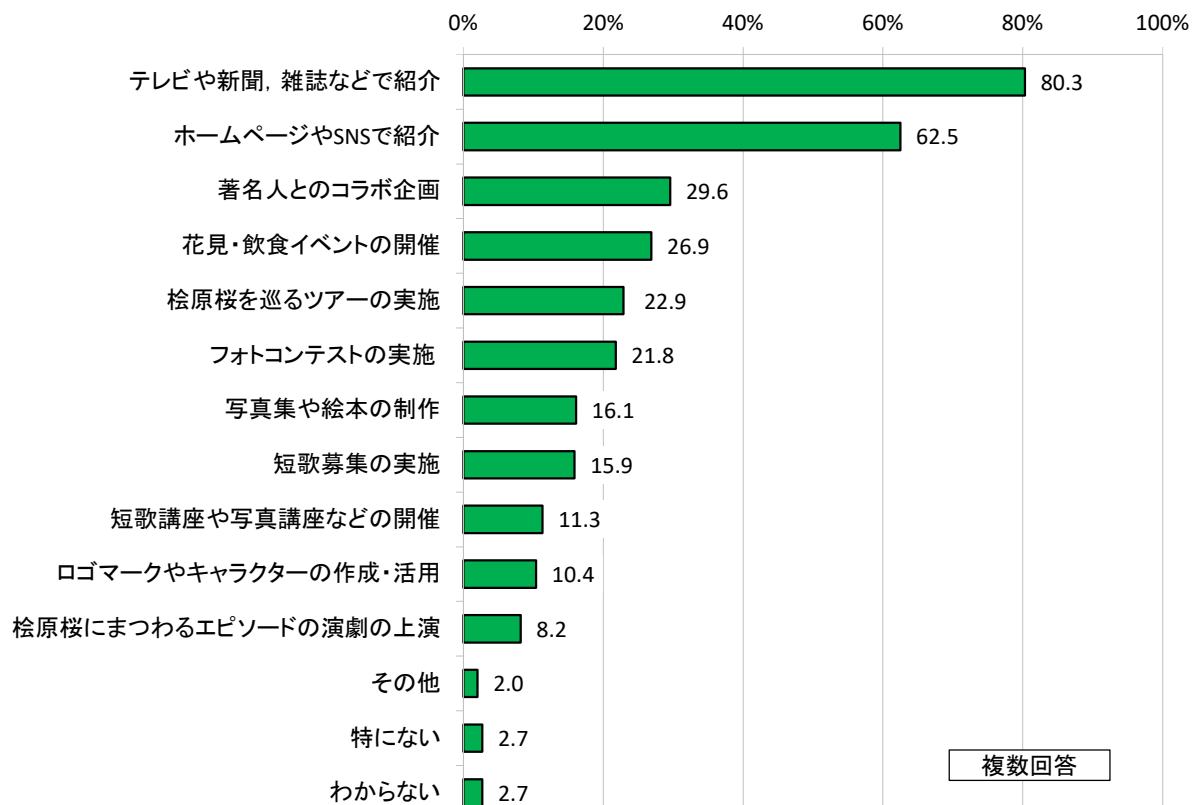


## ⑤「南区の桜原」について(N=547)

### 「桜原」と「桜原にまつわるエピソード」を知っていたか



### 「桜原にまつわるエピソード」を全国に広く知っていただくために効果的だと思う取り組み



「テレビや新聞、雑誌などで紹介」と回答した方が80.3%と最も多く、次いで「ホームページやSNSで紹介」が62.5%となりました。

## 第5回市政アンケート調査

- 調査期間 令和2年10月26日～11月9日
- 調査数 621件
- 回答数 547件
- 有効回答率 88.1%

### 〔テーマ・担当課〕

1. 「住宅用火災警報器」について  
(担当課：消防局 予防課)
2. 「水道水への意識や水道事業に対する満足度」について  
(担当課：水道局 総務課)
3. 「『食』の安全・安心」について  
(担当課：保健福祉局 食品安全推進課)
4. 「消費生活」について  
(担当課：市民局 消費生活センター)
5. 「南区の桜原桜」について  
(担当課：南区 企画振興課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

( 返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

**(提出期限) 11月9日(月)までにポストに投函してください。**

《 「住宅用火災警報器」についておたずねします 》

令和元年中に住宅火災で亡くなられた方は全国で約 900 名にものぼり、その原因の約半数は、「逃げ遅れ」です。住宅火災により亡くなる方を減らすため、火災で発生する煙または熱を自動的に感知し警報する「住宅用火災警報器」の設置が全国一律で義務付けられており、福岡市では平成 21 年 6 月からすべての住宅で、取り付けることが条例で定められています。

福岡市消防局では、住宅用火災警報器の設置促進と併せて、適切な維持管理についても広報活動を行っています。今後、より効果的な設置促進・維持管理の広報活動につなげるため、住宅用火災警報器に関する認識についてお伺いします。

【 住宅用火災警報器について 】

住宅用火災警報器の設置が義務付けられている場所は、全ての寝室と、寝室が 2 階以上にある場合には階段部分などです。取り付け後も、正常に作動するよう定期的な手入れや作動確認が必要です。

マンションやアパートなどの集合住宅で、自動火災報知設備※やスプリンクラー設備が設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置を免除できます。

※ 自動火災報知設備とは、建物全体に感知器などが設置され、どこか 1 カ所の感知器が感知した場合、建物全体にベルなどで警報が発せられる消防用設備です。



問 1 あなたのお住まいでは、住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 すべて取り付けている 62.2
  - 2 一部取り付けている 13.9
  - 3 取り付けていない 12.8
  - 4 取り付けが免除となっている（自動火災報知設備の設置など） 9.5
- 無回答：1.6

問 2 《 問 1 で「1」「2」と回答した方におたずねします。》  
現在のお住まいで設置している住宅用火災警報器の中で、設置から 10 年を経過したのがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=416)

- 1 ある 22.8
  - 2 ない 45.9
  - 3 わからない 31.0
- 無回答：0.2

問 3 《 問 1 で「1」「2」と回答した方におたずねします。》  
住宅用火災警報器は定期的な作動確認を行う必要があります。あなたはこの半年の間に、住宅用火災警報器の作動確認をしましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(n=416)

- 1 確認をした 35.1
  - 2 確認をしていない 50.2
  - 3 わからない 10.6
- 無回答：4.1

問3-1 << 問3で「1」と回答した方におたずねします。>>

住宅用火災警報器の作動確認の結果はどうでしたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (n=146)

- 1 正常であった 98.6
- 2 異常があった（音が鳴らない、異常を知らせる音声が鳴ったなど） 0.7 無回答：0.7

【 住宅用火災警報器の作動確認 】

住宅用火災警報器は、作動確認を行うことで異常の有無を確認し、「電池切れや故障などにより火災時に警報が鳴らない」ということを防ぐことができます。



問4 << 問1で「3」と回答した方におたずねします。>>

取り付けしていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=70)

- 1 設置が義務であることを知らなかったから 60.0
- 2 取り付け場所を知らなかったから 25.7
- 3 取り付け方法がわからないから 22.9
- 4 自力で取り付けができなかったから 18.6
- 5 どこで販売しているか知らないから 24.3
- 6 故障して取り外したから 1.4
- 7 取り付けなくても罰則がないから 8.6
- 8 面倒だから 14.3
- 9 その他 18.6

無回答：1.4

<< すべての方におたずねします。>>

問5 住宅用火災警報器は、本体内部の電子部品が劣化する恐れがあるため、設置から10年を経過した機器本体の交換が推奨されています。あなたはそのことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=547)

- 1 知っていた 24.9
- 2 知らなかった 73.5

無回答：1.6

【 機器交換の目安 】

住宅用火災警報器を長く使用している場合は、電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがありますので、10年を目安に機器本体の交換をおすすめします。



福岡市消防局マスコットキャラクター  
ファイ太くん

《「水道水への意識や水道事業に対する満足度」についておたずねします》

昭和53年と平成6年の大湯水を経験した福岡市では、水道水の安定供給の確保に努めており、また、安全でおいしい水道水を供給するため、国の基準よりも厳しい福岡市独自の水質目標を設定しています。皆さまから信頼される水道事業の推進の参考とするため、ご意見をお伺いします。

問6 あなたは、節水をどの程度心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=547)

- 1 常に心がけている 33.8
  - 2 どちらかといえば心がけている 57.4
  - 3 どちらかといえば心がけていない 8.2
  - 4 全く心がけていない 0.5
- 無回答：0.0

問7 あなたは、水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=547)

- 1 安心 41.0
  - 2 どちらかといえば安心 46.1
  - 3 どちらかといえば不安 11.3
  - 4 不安 0.7
- 無回答：0.9

問7-1 《問7で「3」「4」と回答した方におたずねします。》

あなたが不安に思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=66)

- 1 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などのにおいがあるから 57.6
  - 2 水道水に色がついていることがあるから 7.6
  - 3 さびなどの不純物が混ざっていることがあるから 27.3
  - 4 季節によって水温が変わるから 15.2
  - 5 貯水槽が管理されているか心配だから（定期的な清掃をしていないなど） 50.0
  - 6 新聞やテレビなどで、水道水の水質が話題になったことがあるから 30.3
  - 7 はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じているから 40.9
  - 8 その他 10.6
- 無回答：0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問8 あなたは飲料水として水道水を飲んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=547)

- 1 水道水をそのまま飲んでいる 16.3
- 2 水道水にひと工夫して飲んでいる  
(冷やす, 沸かす, レモン果汁を入れる, 浄水器に通すなど) 64.7
- 3 飲んでいない 16.5

無回答 : 2.6

問8-1 《 問8で「2」「3」と回答した方におたずねします。 》

あなたが水道水をそのまま飲んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。 (n=444)

- 1 水道水をそのまま飲む習慣がないから 52.5
- 2 水道水はカルキ臭(塩素のにおい)などのにおいがあるから 41.9
- 3 水道水より健康に良いと思う水があるから 16.2
- 4 ペットボトルやウォーターサーバーなど市販の水を飲んでいるから 28.8
- 5 水道水よりおいしい水があるから 14.6
- 6 水道水は生ぬるいから 8.3
- 7 水質に不安があるから 26.8
- 8 その他 8.6

無回答 : 0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問9 水道水は、細菌などが繁殖しないよう消毒用の塩素が一定量保持されるように義務付けられています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。 (N=547)

- 1 知っていた 79.9
- 2 知らなかった 19.6

無回答 : 0.5

【 福岡市の水事情 】

現在、福岡市は、ダム（全9つのうち、6つは市外）からの取水、近郊河川からの取水、福岡地区水道企業団からの受水（水源の多くを筑後川から導水）で、約3分の1ずつを賄っており、水資源の多くを市外に依存しています。



問10 福岡市で使用している水（平均40万m<sup>3</sup>/日）のおよそ3分の1は筑後川から導水するなど、水源を市外に頼っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=547）

- 1 知っていた 43.3
- 2 知らなかった 56.7

無回答：0.0

問11 福岡市では、市外の水源地域等に対する市民の認識や理解を深めることを目的に、水源地域での森林の保全活動や、福岡市民と地域住民が協力して下草刈りなどを行う交流事業を行っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=547）

- 1 知っていた 18.8
- 2 知らなかった 81.0

無回答：0.2

問12 あなたが、水道事業について、今後重点的に取り組んでほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。（N=547）

- 1 水道水の安定供給（老朽化した配水管の計画的な改良・更新など） 73.7
- 2 節水型都市づくりの推進（限りある水の有効活用や漏水防止など） 15.4
- 3 災害対策の強化（地震に強い配水管への取り替えや浄水施設の耐震化など） 45.3
- 4 濁水に強い都市づくりの推進（ダム等で開発してきた水資源の適切な管理など） 31.3
- 5 水源における良質な水の確保（水源地域や流域との連携・協力による森林保全など） 25.8
- 6 環境保全の推進（ダムにおける小水力発電等の再生可能エネルギーなど） 7.5
- 7 「安全でおいしい水道水」の供給（水質検査の強化やきめ細やかな水質管理など） 32.5
- 8 「安全でフレッシュな水道水」の供給 13.2
- 9 水道水に対する安心の向上（貯水槽の適正管理の啓発など） 17.0
- 10 お客さまサービスの向上（水道に関する情報発信の充実や料金支払いの利便性向上など） 4.8
- 11 安定経営の持続（より一層の経営効率化や財政健全化など） 7.3
- 12 その他 0.7

無回答：4.2

※1 貯水槽式給水：敷地内に設置された貯水槽に一旦水道水を貯め、ポンプを経由して、各家庭のじゃ口まで水を送る方式  
直結式給水：敷地内に引き込まれた給水管から直接、家庭のじゃ口まで水道水を送る方式

問13 あなたは、現在の水道事業に満足していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 満足 29.3
- 2 どちらかといえば満足 57.6
- 3 どちらかといえば不満 3.3
- 4 不満 0.7
- 5 わからない 9.1

無回答：0.0

問14 福岡市の水道事業に関する意見、要望などがありましたら、ご自由にお書きください。



《 『食』の安全・安心」についておたずねします 》

近年、生または加熱不十分な肉料理による食中毒、食品への異物混入など、さまざまな食の安全・安心に関する事案が発生し、市民の関心が高まっています。

福岡市では、食品関連事業者への監視・指導や食品の抜き取り検査の徹底などさまざまな取り組みを進めているところです。

そこで、今後の施策の参考とするため、市民の皆さまのご意見をお聴きします。

問15 日頃、「食」の安全・安心に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 安心 16.1
- 2 どちらかといえば安心 54.5
- 3 どちらともいえない 19.2
- 4 どちらかといえば不安 7.7
- 5 不安 1.1

無回答：1.5

問16 「食」の安全について特に不安を感じていることがありますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 不衛生な飲食店・販売店 31.1
- 2 表示の偽装 36.0
- 3 輸入食品 42.0
- 4 食品添加物 48.6
- 5 遺伝子組み換え食品 18.3
- 6 アレルギー物質 5.3
- 7 食中毒（O157、カンピロバクター、ノロウイルスなど） 40.8
- 8 生または加熱不十分な肉料理 11.7
- 9 農薬や動物用医薬品などの食品への残留 33.1
- 10 食品中の放射性物質 4.6
- 11 その他 1.1
- 12 特になし 1.6

無回答：2.4

問17 普段の生活の中で「食」の安全・安心についての情報はどこから得ていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 新聞, 雑誌, 本 53.9
- 2 市政だより, 福岡市の広報チラシやパンフレット 19.9
- 3 テレビ, ラジオ 65.3
- 4 福岡市ホームページ 1.5
- 5 SNS (ツイッター, フェイスブック, ラインなど) 21.4
- 6 インターネット (福岡市ホームページ・SNSは除く) 36.6
- 7 食品を購入した店舗 38.9
- 8 食品会社のお客さま相談室・広報室 2.0
- 9 消費生活センター 4.4
- 10 保健福祉センター (保健所) 1.3
- 11 家族, 友人, 知人 34.4
- 12 その他 1.1

無回答 : 0.4

問18 食品関連事業者 (生産者, 製造者, 販売者, 飲食店など) に強く希望することは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 適正な表示 72.4
- 2 食品取り扱い施設における衛生管理の徹底 63.4
- 3 より安全な食品の生産・製造 52.3
- 4 HACCP (ハサップ) ※1 を取り入れた衛生管理の実施 24.5
- 5 生産物や製品の品質の向上 16.8
- 6 相談・苦情への適切な対応や説明 6.2
- 7 消費者の意見やニーズの積極的な取り入れ 8.4
- 8 正確で積極的な情報提供 30.5
- 9 その他 1.5

無回答 : 1.1

※1 HACCP (ハサップ) とは

安全な製品を作るために, 製造の工程ごとに継続して監視・記録を行う国際的な食品衛生管理の手法のことです。

問19 「食」の安全の確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいことは何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 わかりやすく適切な表示の指導 46.4
- 2 輸入食品の監視 45.5
- 3 福岡市独自のより厳しい安全基準の設定 22.1
- 4 食品製造業者、飲食店への監視・指導 45.3
- 5 食品の流通業者や販売店への監視・指導 30.2
- 6 生産者に対する農薬などの使用方法についての指導 20.7
- 7 消費者に対する啓発や情報の提供 14.1
- 8 食品関連事業者が行う自主管理へのアドバイス 3.1
- 9 食品の安全性に関するリスクコミュニケーション<sup>※2</sup> 17.7
- 10 食品の安全性に関する調査研究 13.3
- 11 食中毒への適切な対応 16.8
- 12 食品に関する相談窓口の充実 2.6
- 13 その他 0.4

無回答：1.3

※2 食品の安全性に関するリスクコミュニケーションとは

健康に悪影響を及ぼす恐れのある食品の「リスク」について消費者、食品関連事業者、行政間で双方向の情報の提供や意見交換を行い、食品の安全性の確保に生かすことをいいます。

(具体例) 消費者が日頃利用しているスーパーでの試買検査や衛生検査などを体験してもらい、その結果をもとに消費者・スーパー・行政で意見交換を行うなど。

問20 「食」の安全・安心に関する意見、要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

## 《「消費生活」についておたずねします》

高度情報通信社会・高齢社会の進展に伴い、消費生活\*に関するトラブルも多様化・複雑化しています。福岡市では、安全で安心できる消費生活の実現を目指し、幼児期から高齢期までのライフステージに応じた消費者教育を受ける機会の充実を図り、消費者の特性に配慮しながら、さまざまな担い手と連携を強化し、消費者教育を推進しています。

そこで、今後の施策に反映させるため、市民の皆さまの消費生活に関する行動や認識についておたずねします。

※ 本アンケートでの「消費生活」とは、生活に必要な商品やサービスを事業者から購入し、それらを利用して生活し、使い終わったものを破棄するまでのことをいいます。

問21 消費生活センターでは、さまざまな消費者トラブルについての相談に応じるとともに、トラブル情報の提供などを行っています。あなたは「消費生活センター」を知っていましたか。また、同センターに相談窓口があることを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 名前も相談窓口があることも知っていた 72.4
- 2 名前は知っていたが、相談窓口があることは知らなかった 15.9
- 3 知らなかった 11.0

無回答：0.7

問21-1 《問21で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

あなたは、「消費生活センター」をどのようにして知りましたか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=483)

- 1 行政広報紙（市政だより、消費生活センターの情報紙など） 52.6
- 2 ポスター、パンフレット、リーフレット、チラシ 19.0
- 3 テレビ 64.4
- 4 新聞 29.0
- 5 公的機関のホームページ（福岡市・県・国・他自治体のホームページなど） 17.0
- 6 インターネット情報（公的機関のホームページを除く） 17.0
- 7 SNS（ツイッター、フェイスブック、ラインなど） 5.4
- 8 家族・友人・知人から 17.0
- 9 民生委員・ケアマネジャーなどの福祉関係者から 1.2
- 10 自治会・町内会などの地域の人から 3.1
- 11 学校で 9.3
- 12 その他 2.9
- 13 わからない、覚えていない 5.8

無回答：0.0

《 すべての方におたずねします。 》

問22 あなたは過去1年間に、インターネット通販\*（ネットオークションやフリマアプリを除く）を利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=547）

※ 通販（通信販売）とは

新聞や雑誌，テレビ，インターネット等で広告し，郵便，電話，インターネット等で商品の購入やサービスの利用契約の申込みを行う取引のことをいいます。

- 1 ある 78.4
- 2 ない 21.0

無回答：0.5

問22-1 《 問22で「1」と回答した方におたずねします。 》

あなたは、インターネット通販（ネットオークションやフリマアプリを除く）を利用する際に、どのようなことに気を付けていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（n=429）

- 1 所在地や連絡先，会社概要などの事業者情報を確認する 50.1
- 2 利用規約全体を確認する 15.4
- 3 返品・交換・解約にに応じてもらえるかを確認する 48.3
- 4 定期購入\*<sup>1</sup>が条件になっていないかを確認する 39.4
- 5 購入・取引の内容の確認画面を保存する 31.5
- 6 大手事業者のサイトを利用するようにする 69.7
- 7 個人情報に関する安全対策が行われているサイトであるかを確認する 29.6
- 8 他の利用者の評価を確認する 59.7
- 9 周りの人に相談する 6.3
- 10 その他 2.3
- 11 気を付けていることはない 0.5

無回答：0.0

※1 定期購入とは

一度の申込みにより，一定の間隔で継続的に商品などが届く購入形態をいいます。「初回無料」「お試し価格」など通常価格より低価格で購入できることを広告する事例があり，消費生活センターには，複数回の購入が条件と知らずに契約してしまったなどの相談が寄せられています。

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問23 クーリング・オフは、消費者が無条件で一方的に契約を解除できる制度です。あなたは、店舗や通信販売で購入・利用契約をした場合は、クーリング・オフができないことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

1 知っていた 47.3

2 知らなかった 51.9

無回答：0.7

【クーリング・オフについて】

クーリング・オフとは、訪問販売などで消費者が冷静な判断をできないまま交わしてしまった契約を、一定の期間内であれば無条件で解除できる制度です。「契約は守らなければならない」とする原則の例外で、クーリング・オフができる取引は法律などで定めがある場合に限りです。

★3,000円未満の現金取引には適用されません。

★店舗購入・通信販売にはクーリング・オフは適用されませんが、事業者が返品の可否や返品期限などに関する特約を設けている場合は、それに従って返品などをするようになります。

問24 地産地消、食品ロスの削減、被災地の復興支援の商品、フェアトレード<sup>※2</sup>商品の購入など、人や社会、環境に配慮した消費行動を「エシカル消費」（倫理的消費）といいます。あなたは、日頃からこの「エシカル消費」を意識して、商品やサービスを購入しようと心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

1 心がけている 11.3

2 どちらかといえば心がけている 47.0

3 どちらかといえば心がけていない 27.2

4 心がけていない 14.1

無回答：0.4

※2 フェアトレードとは

発展途上国の作物や製品を適正な価格で継続的に取引し、生産者や労働者の生活改善と自立を支え、生産地の環境を保全する貿易のことです。

問25 成年年齢を20歳から18歳に引き下げる改正民法が令和4年4月に施行されることに伴い、「未成年者取消権<sup>※3</sup>」が18歳、19歳には適用されなくなります。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

1 知っていた 33.5

2 知らなかった 66.0

無回答：0.5

※3 未成年者取消権とは

未成年者が法定代理人（親権者や未成年後見人）の同意を得ないで契約した場合、契約を取り消すことができる権利です。取り消しができるのは、法定代理人と未成年者本人です。ただし成年者であるとうそをついて結んだ契約など、取り消すことができない場合もあります。

問26 成年年齢が引き下げられた場合、若年者の消費者トラブルの増加が懸念されます。若年者の消費者トラブルを防止するために、あなたが重要だと思うことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 家庭における消費者教育の充実 61.8
- 2 学校における消費者教育の充実 61.8
- 3 地域における消費者被害防止のための学習機会の充実 6.2
- 4 企業による従業員への消費者教育 13.9
- 5 行政による消費者教育の充実 16.6
- 6 自立した消費者としての若年者本人の意識の向上 40.2
- 7 若年者が被害に遭わないための具体的な情報提供や注意喚起 49.9
- 8 若年者が相談しやすい相談窓口・手段の充実 24.5
- 9 その他 0.5
- 10 わからない 0.9

無回答：2.6

問27 「消費者トラブル」や「消費者被害防止」について、意見・要望がございましたら、ご自由にお書きください。

【 消費者トラブルで困ったときは消費生活センターにご相談ください 】

福岡市消費生活センター

相談専用電話 092-781-0999

受付時間 月曜日～金曜日：午前9時～午後5時

第2・4土曜日：午前10時～午後4時（電話相談のみ）

※祝休日・年末年始を除く

※来所相談は予約制です

消費者ホットライン <sup>い や や</sup> 188

お近くの消費生活センターを案内します（年末年始を除く）



消費生活センター啓発キャラクター  
これっ麒麟先生

## 《「南区の桜原桜」についておたずねします》

昭和59年春、南区桜原にある小さな桜並木が、市民と行政の短歌のやり取りにより、道路拡幅工事による伐採を免れ、「桜原桜（ひばるざくら）」と呼ばれるようになりました。このエピソードにちなみ、平成21年に、市民の皆さまから「さくら」をテーマとした短歌を募集し表彰する「桜原桜賞」を創設しました。また、平成29年からは関連イベントとして、桜原桜フォトコンテストを行っています。

この「桜原桜」について市民の皆さまにおたずねし、「桜原桜」の魅力を発信する今後の取り組みに生かしていきたいと考えています。

### 【桜原桜にまつわるエピソード】

昭和59(1984)年3月、桜原地区に植えられていた樹齢50年のソメイヨシノ9本が、道路の拡幅工事により伐採されることになりました。1本が伐採された翌日の未明に一人の住民が桜の木に短歌を結び、当時の市長に「最後の花を咲かせて」と嘆願しました。それから共感の歌が桜に次々と寄せられ、その中に市長からの返歌もありました。その後、工事は一部変更され、残りの8本の桜は伐採を免れました。今では、一帯は桜原桜公園として整備され、地域の人々の憩いの場となっています。



桜の木に結ばれた短歌



「桜原桜公園」内に掲げられた短歌



桜原桜公園の位置

問28 あなたは「桜原桜」と「桜原桜にまつわるエピソード」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 「桜原桜」も「エピソード」も知っていた 28.0
- 2 「桜原桜」は知っていたが、「エピソード」は知らなかった 18.6
- 3 「桜原桜」は知らなかったが、「エピソード」は知っていた 1.6
- 4 「桜原桜」も「エピソード」も知らなかった 51.4

無回答：0.4

問29 あなたは「さくら」をテーマとした短歌を募集し表彰する「桜原桜賞」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 知っていた 12.8
- 2 知らなかった 86.8

無回答：0.4

問30 あなたは「桜原桜フォトコンテスト」を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=547)

- 1 知っていた 9.3
- 2 知らなかった 90.5

無回答：0.2



問31 あなたは「桧原桜にまつわるエピソード」を全国に広く知っていただくために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

(N=547)

- 1 テレビや新聞、雑誌などで紹介 80.3
- 2 ホームページやSNS（ツイッター、フェイスブック、ラインなど）で紹介 62.5
- 3 桧原桜を巡るツアーの実施 22.9
- 4 花見・飲食イベントの開催 26.9
- 5 短歌講座や写真講座などの開催 11.3
- 6 著名人（芸能人やYouTuberなど）とのコラボ企画 29.6
- 7 短歌募集の実施 15.9
- 8 フォトコンテストの実施 21.8
- 9 ロゴマークやキャラクターの作成・活用 10.4
- 10 写真集や絵本の制作 16.1
- 11 桧原桜にまつわるエピソードの演劇の上演 8.2
- 12 その他 2.0
- 13 特にない 2.7
- 14 わからない 2.7

無回答：1.1

問32 「桧原桜」に関する意見、要望などがあれば、ご自由にお書きください。

**【 桧原桜賞について 】**

福岡市では令和3年3月から9月まで桧原桜賞短歌募集を行います。下のコードからも検索できます。

福岡市南区桧原桜賞

検索



南区キャラクター  
ため蔵くん

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。  
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、  
同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

## 【 標本構成（第5回）】

### 性別

男性 45.9

女性 54.1

### 年齢

18～29歳 14.6

30代 17.7

40代 19.2

50代 15.7

60代 13.7

70歳以上 19.0

### 職業

正社員・正職員 36.7

契約社員・派遣社員・嘱託 6.2

パート・アルバイト 12.1

会社等役員 3.7

自営業・家族従事者 5.5

専業主婦・専業主夫 15.2

学生 6.2

無職 12.6

その他 1.8

### 行政区

東区 20.8

博多区 14.3

中央区 13.5

南区 16.8

城南区 8.0

早良区 14.6

西区 11.9

### 居住年数

3年未満 9.3

3年以上5年未満 3.1

5年以上10年未満 11.3

10年以上20年未満 22.3

20年以上30年未満 15.5

30年以上 38.4

### 居住形態

持家の戸建て 33.1

持家の集合住宅 26.9

借家の戸建て 1.6

借家の集合住宅 34.6

施設・社宅・寮 3.5

その他 0.4

# 令和2年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

## 1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
  - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)
- ①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
  - ②任期 :令和2年4月15日から令和3年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 郵送または電子メール
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

## 2. 第6回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和2年12月10日から12月24日まで
- (2) 調査対象者数
- 620人
- (3) 回答者数
- 530人
- (4) 有効回答率
- 85.5%
- (5) 調査テーマ
- ①「家庭ごみ」について
  - ②「福岡市の広報活動」について
  - ③「ユニバーサル都市・福岡」について
  - ④「消防団」について

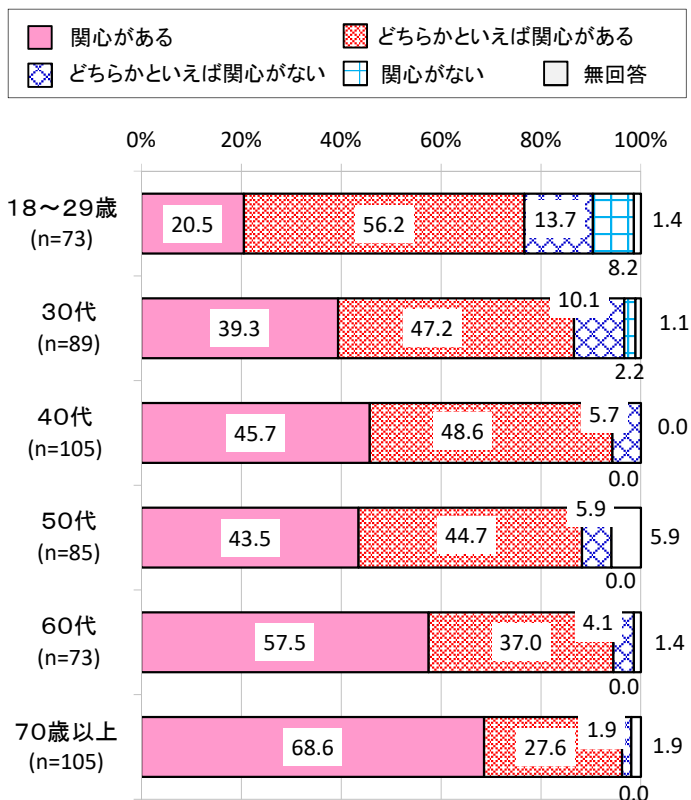
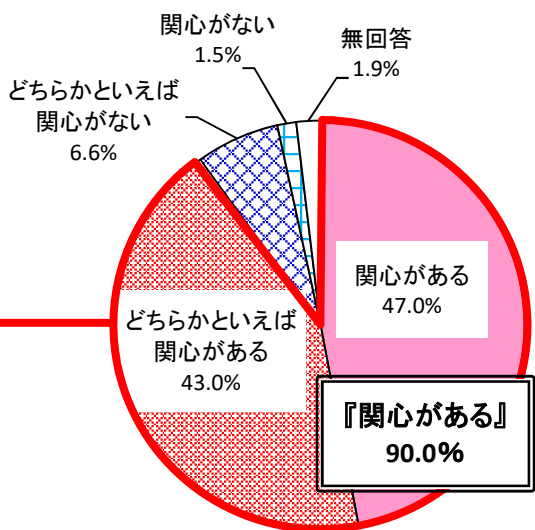
## 3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

# ①「家庭ごみ」について(N=530)

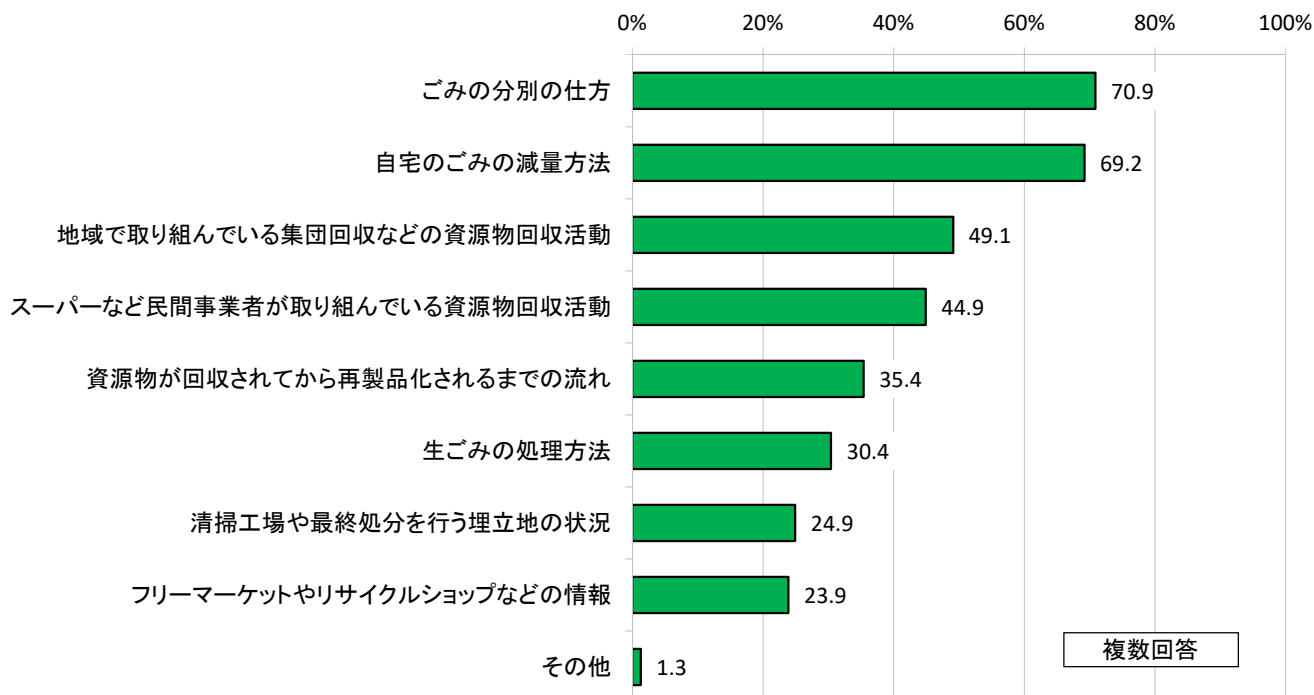
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの  
 例:『関心がある』=「関心がある」+「どちらかといえば関心がある」

## 《ごみ減量・リサイクルに関心があるか》



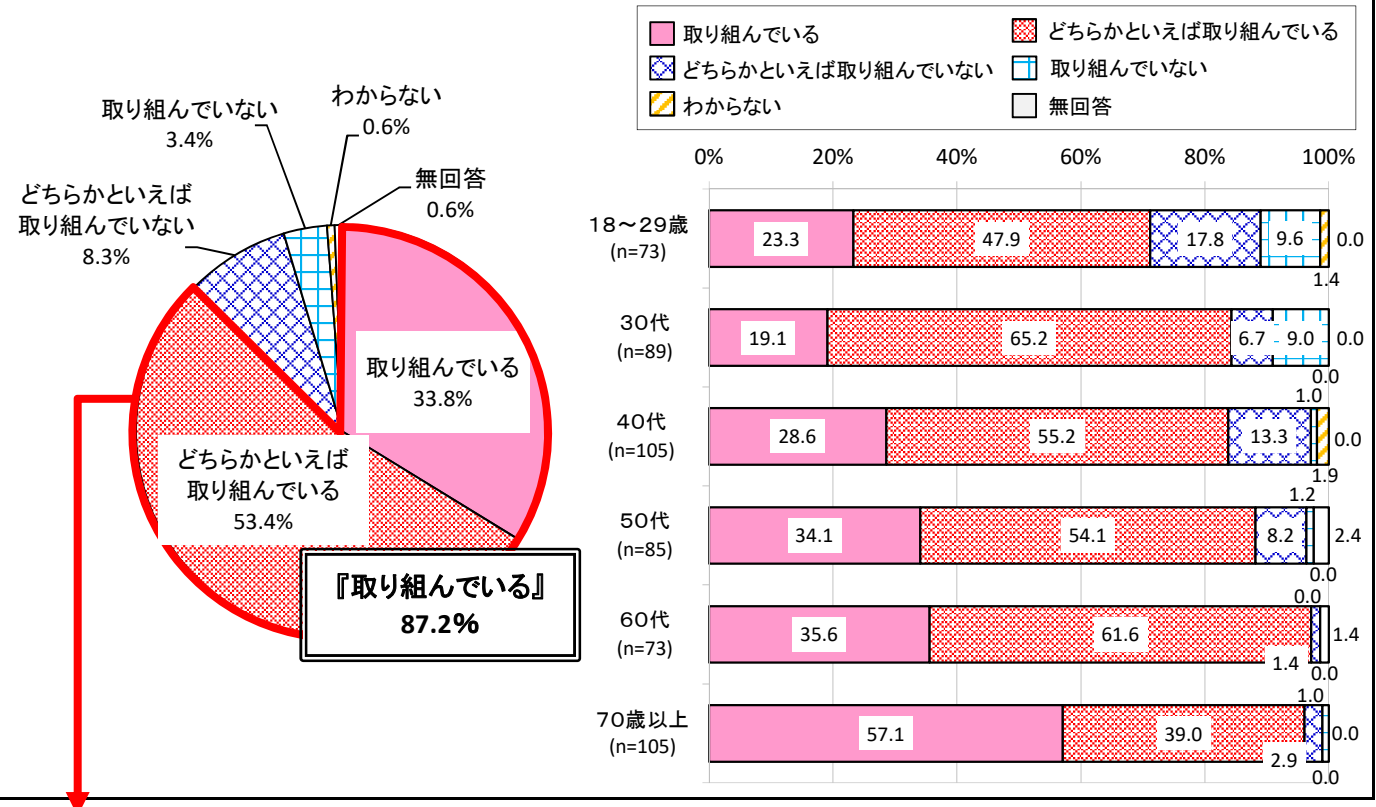
『関心がある』と回答した方は、全体の90.0%でした。年代別にみると、「関心がある」と回答した方は60代で57.5%、70歳以上で68.6%となり、他の年代よりも高い結果となりました。

## 《どのようなことに関心があるか》 (n=477)

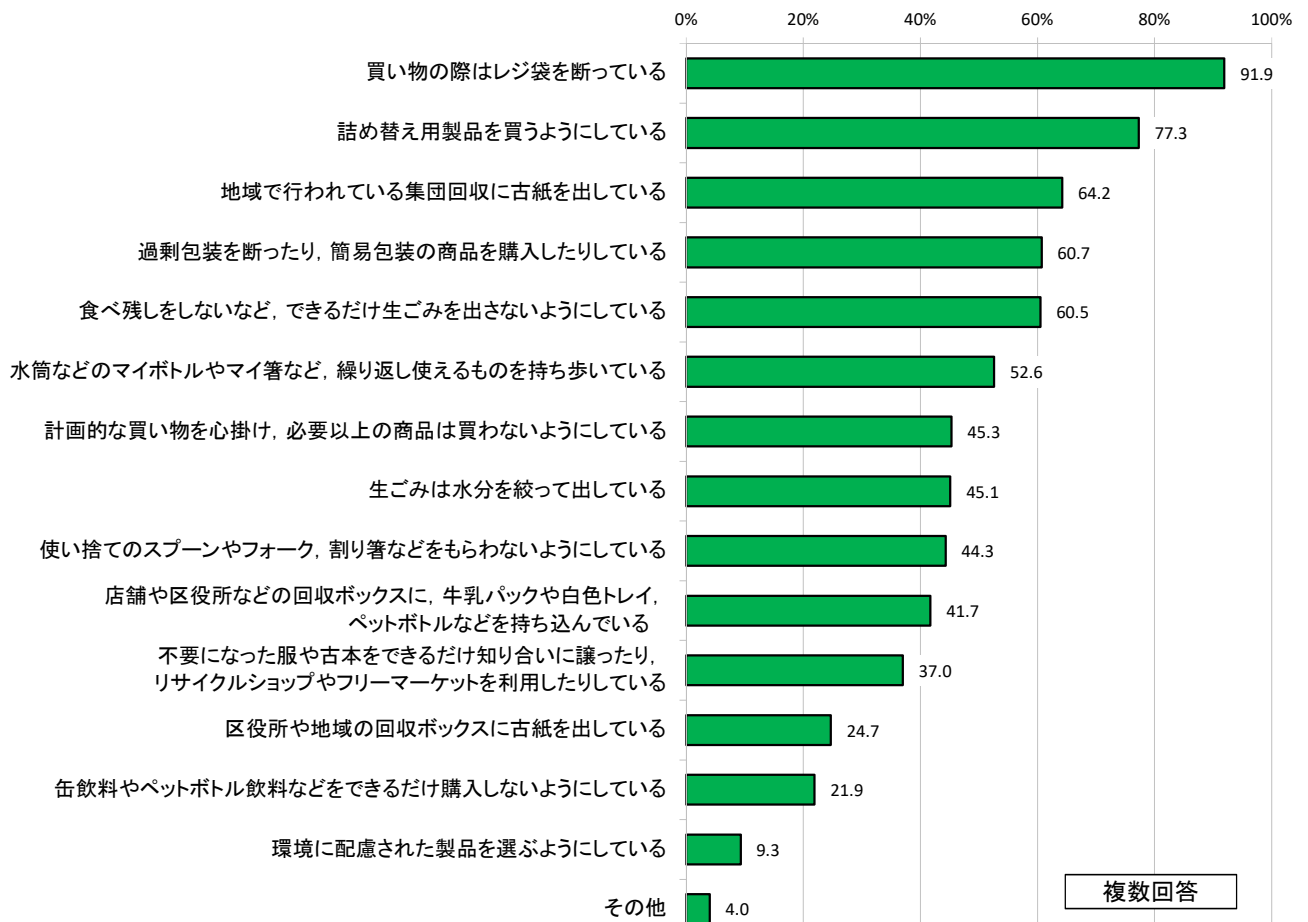


「ごみの分別の仕方」と回答した方が70.9%と最も多く、次いで「自宅のごみの減量方法」が69.2%となりました。

## 《最近1年間、家庭で、ごみ減量・リサイクル(3R)に取り組んでいるか》

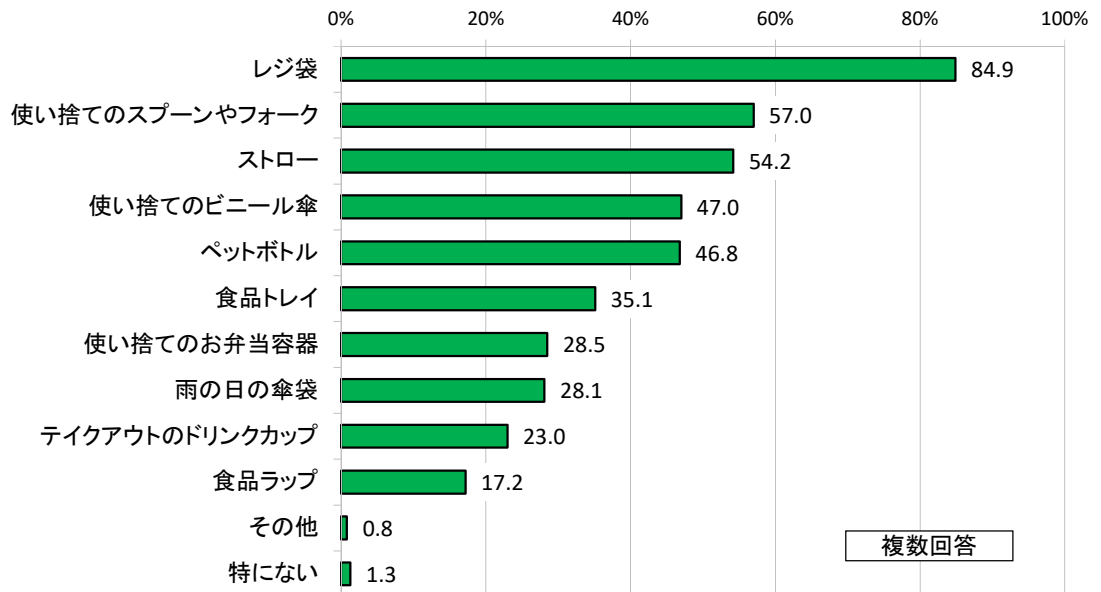


## 《ごみ減量・リサイクル(3R)のためにどのようなことに取り組んでいるか》(n=506)

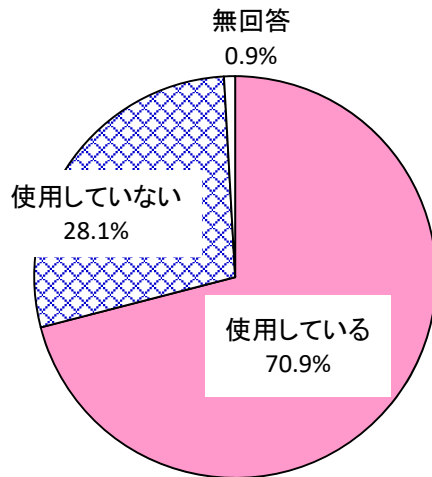


「買い物の際はレジ袋を断っている」と回答した方が91.9%で最も多く、次いで「詰め替え用製品を買うようにしている」が77.3%となりました。

《プラスチックごみ削減のために、生活の中で減らすことができそうだと思うもの》

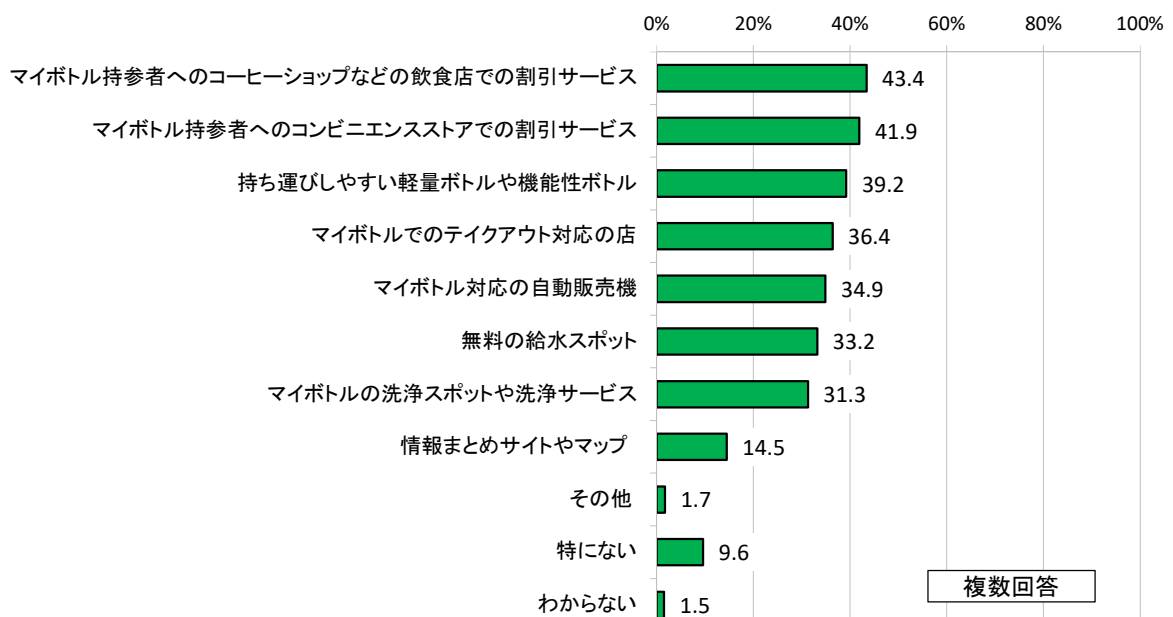


《普段、タンブラーや水筒などのマイボトルを使用しているか》

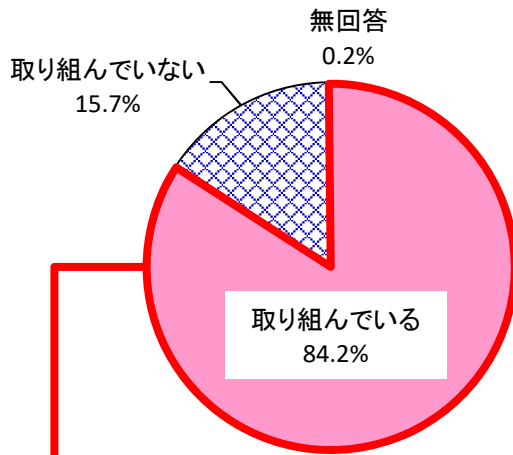


「使用している」と回答した方は、全体の70.9%でした。

《どのようなものがあればマイボトルを使用してみたい、また、継続して使用したいと思うか》

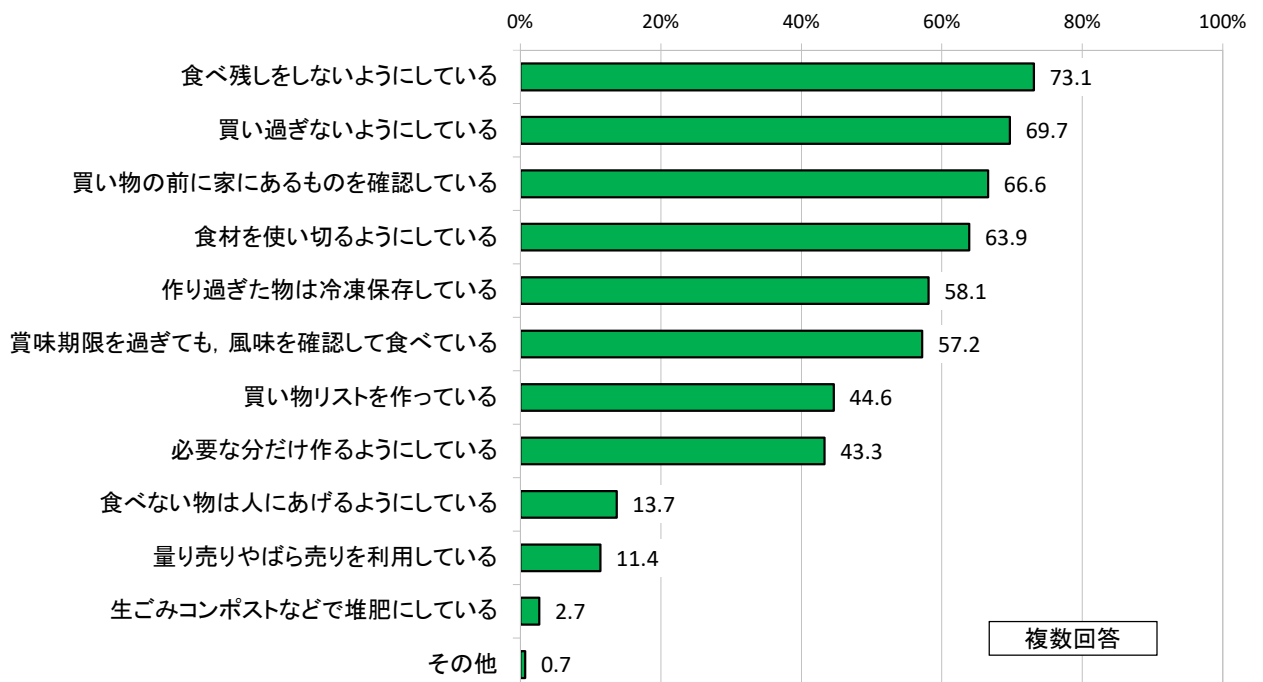


### 《食品ロス削減のために何か取り組んでいるか》

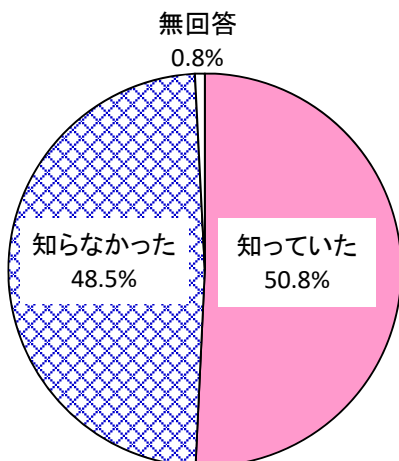


「取り組んでいる」と回答した方は、全体の84.2%でした。

### 《家庭で、食品ロス削減のために工夫していること》(n=446)



### 《フードバンクやフードドライブの取り組みを知っていたか》

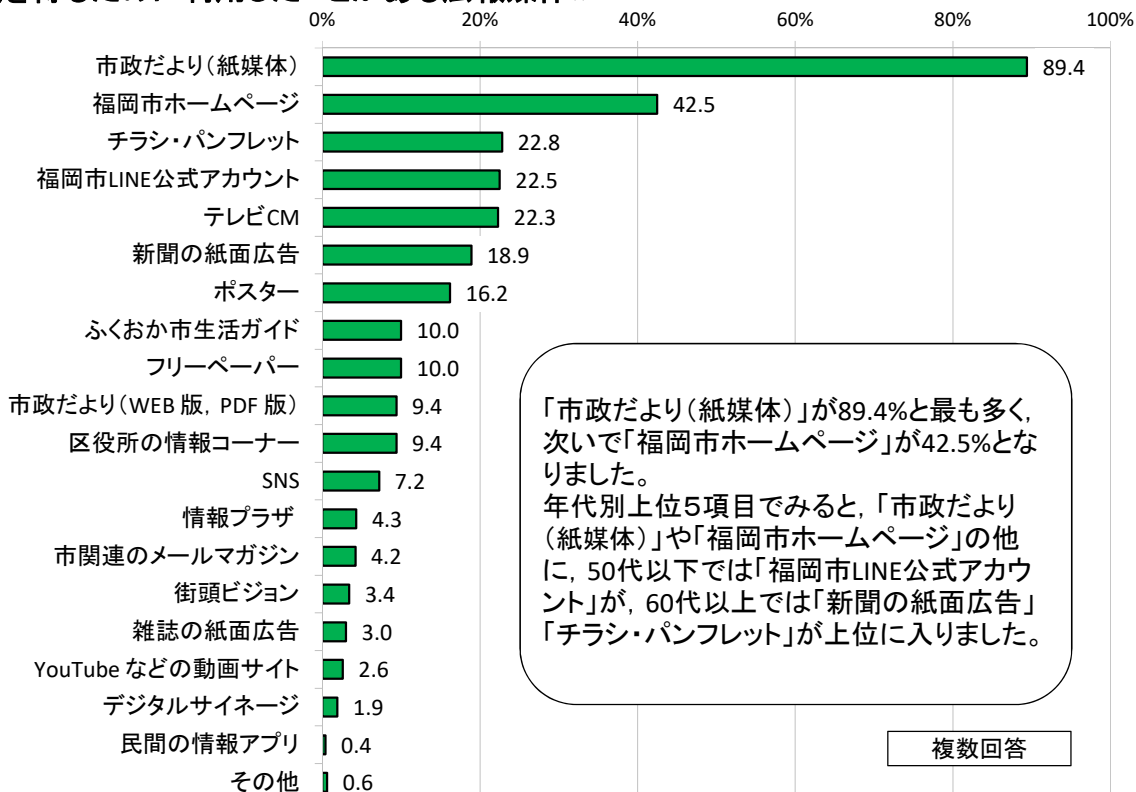


※フードバンク・フードドライブとは、企業や家庭で余っている未使用の食品を寄付していただき、必要としている方々に、無償で提供する活動です。

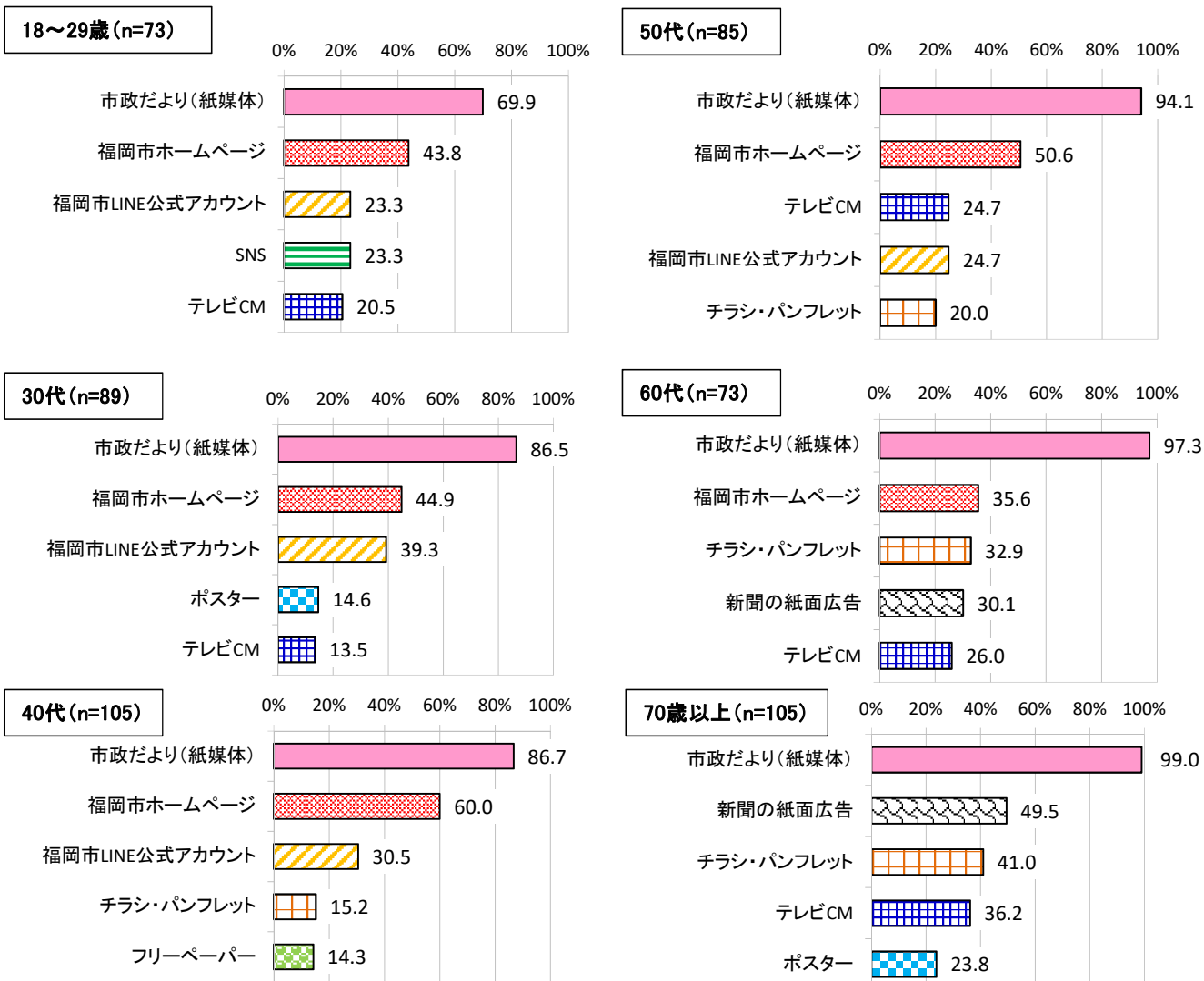
「知っていた」と回答した方は、全体の50.8%でした。

## ②「福岡市の広報活動」について(N=530)

### ≪ 市政情報を得るために利用したことがある広報媒体 ≫

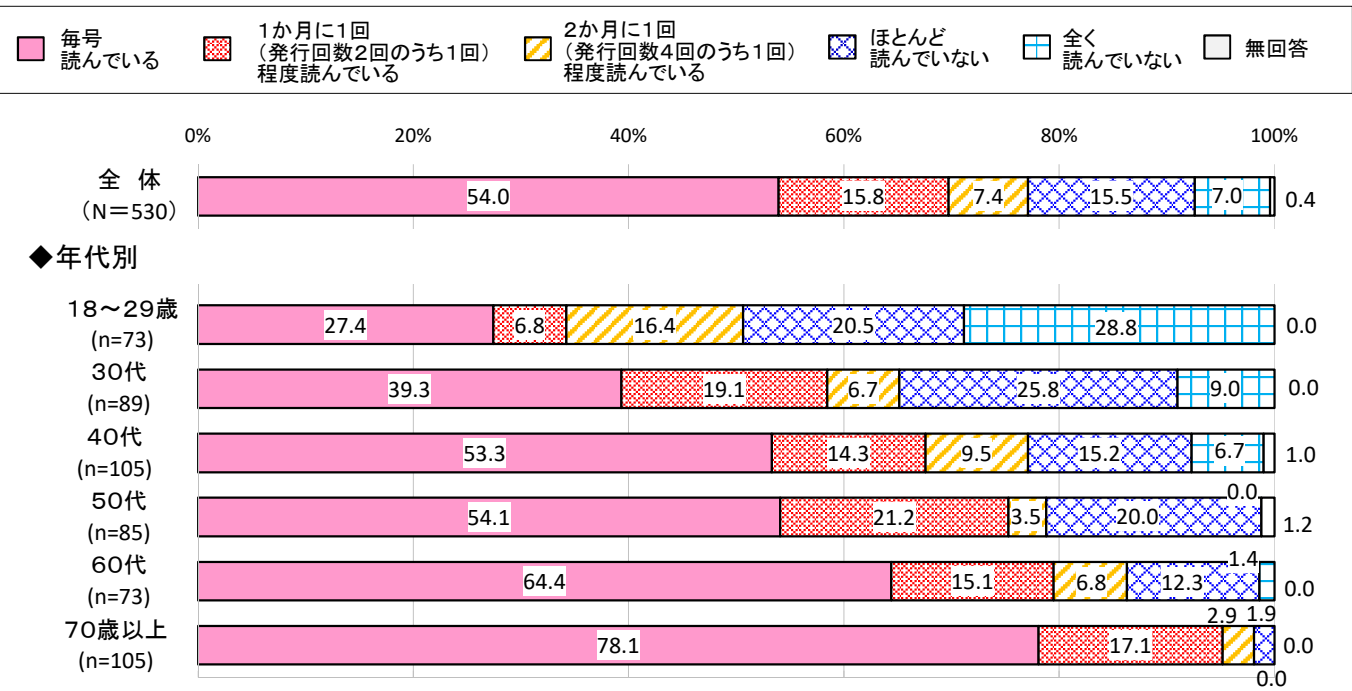


### ◆年代別上位5項目



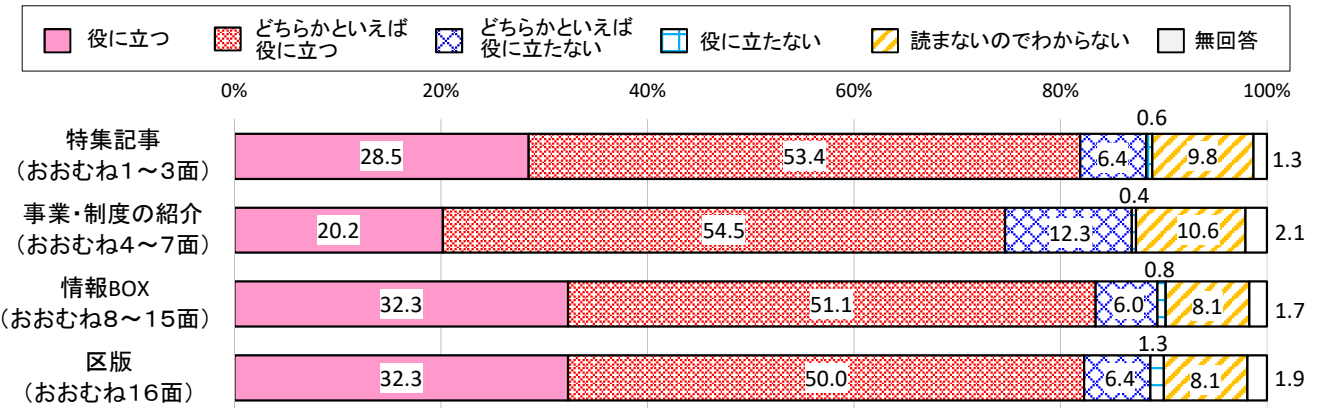


### 《 市政だよりを読む頻度 》



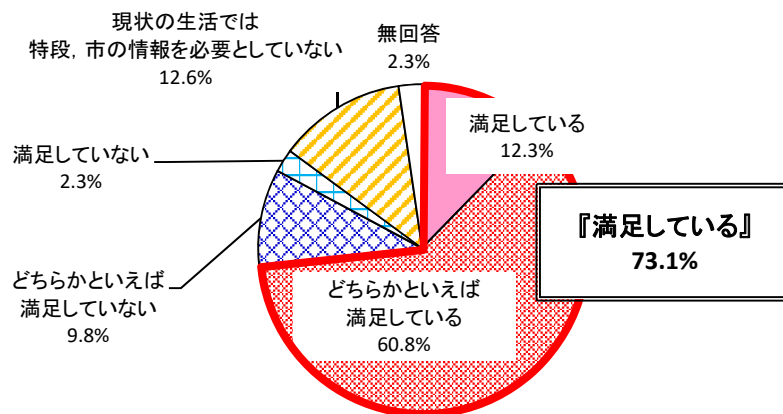
「毎号読んでいる」と回答した方は全体の54.0%となりました。年代別にみると、年代が上がるにつれて、「毎号読んでいる」と回答した方の割合が高くなっています。

### 《 市政だよりの各記事は役に立つか 》

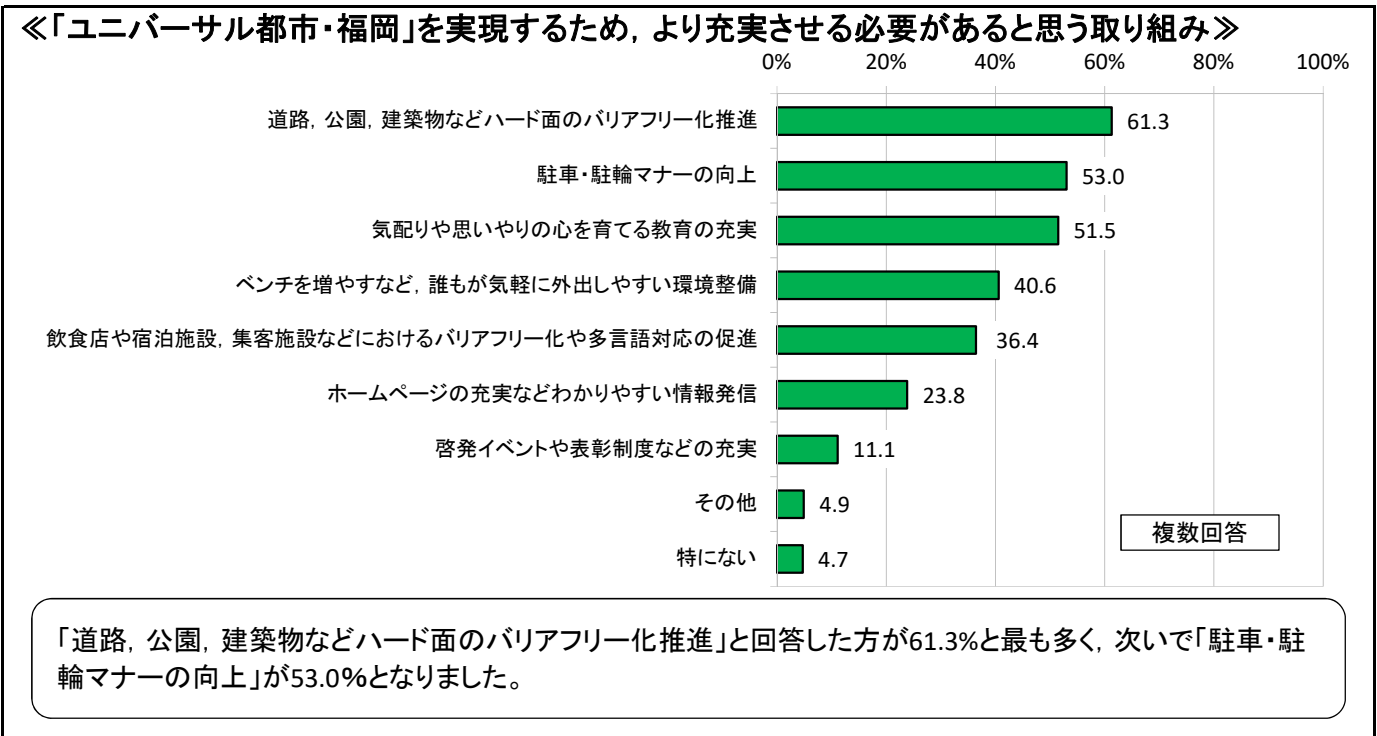
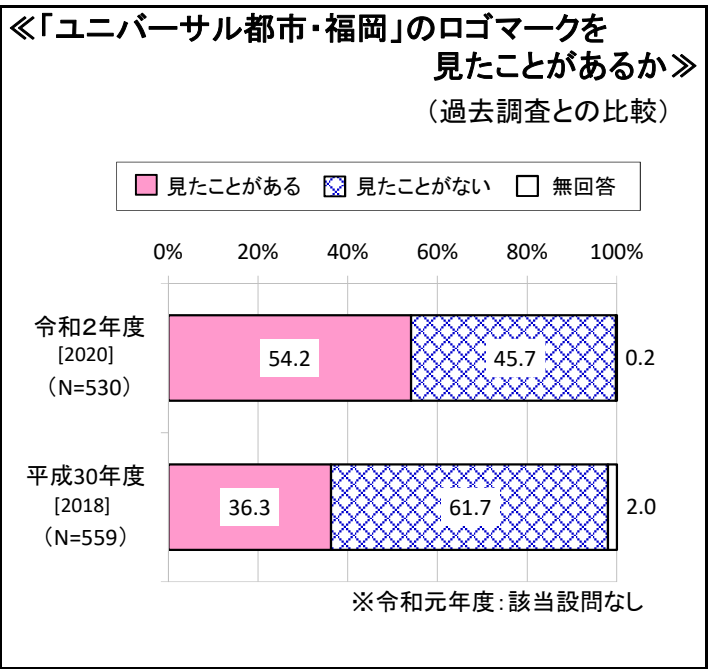
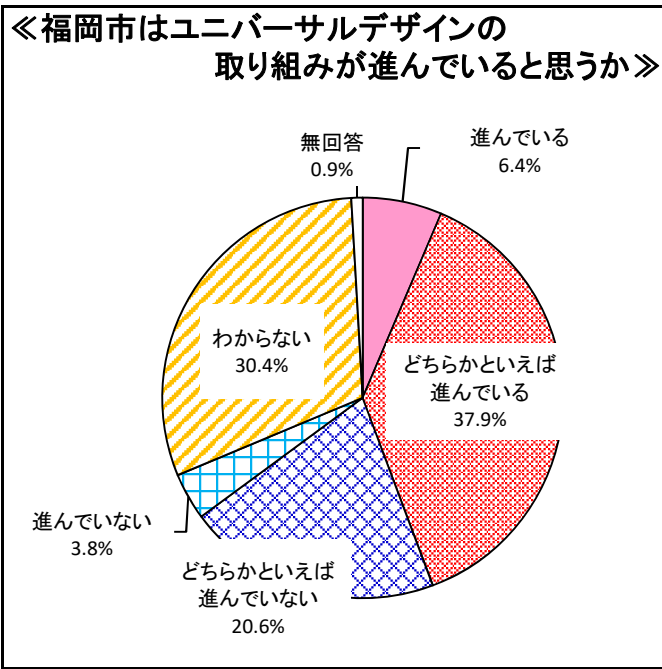
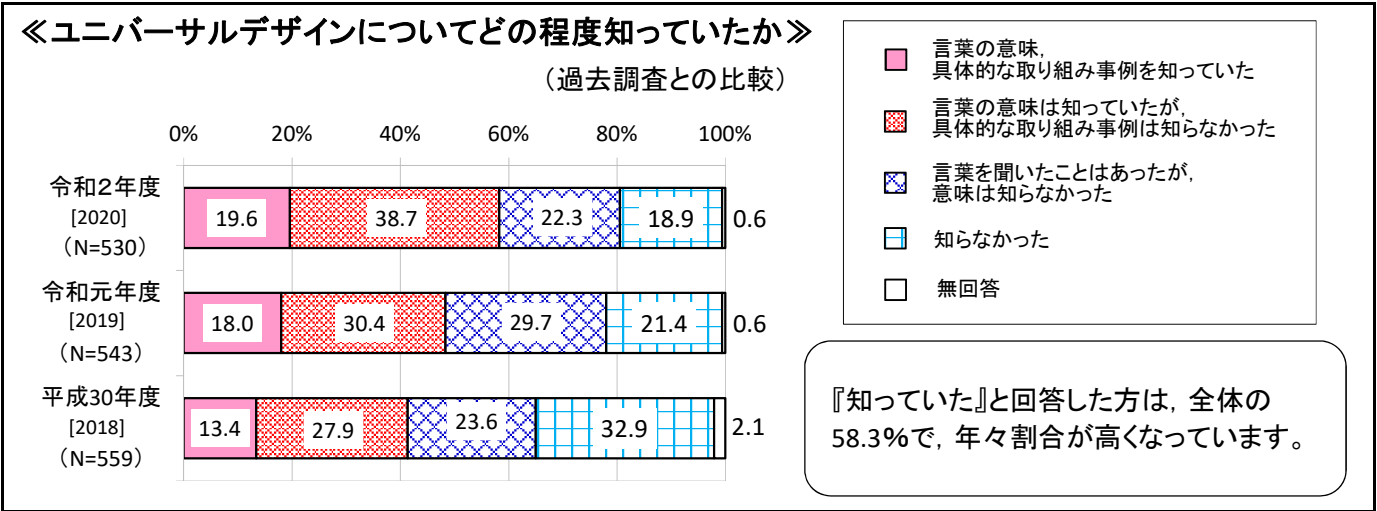


『役に立つ』と回答した方は「情報BOX」で83.4%と最も多く、次いで、「区版」で82.3%という結果になりました。

### 《 福岡市の情報発信に対する総合的な満足度 》

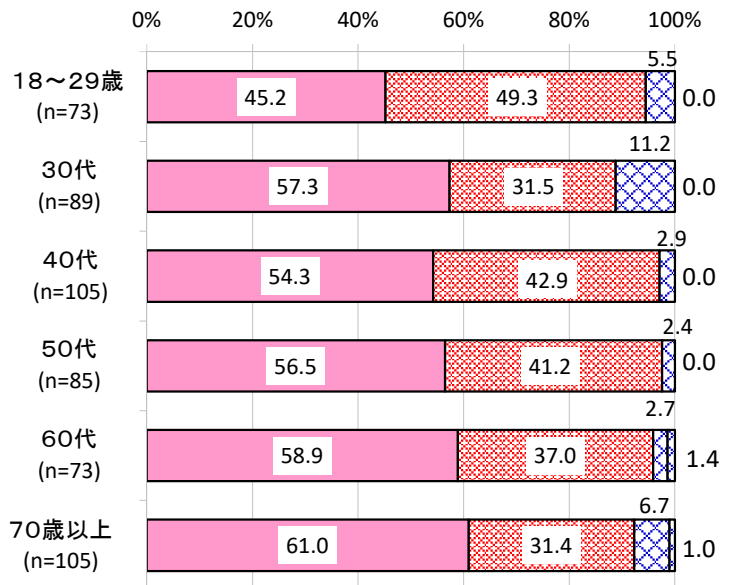
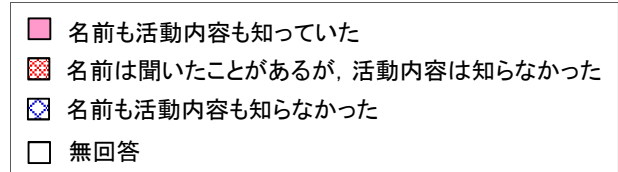
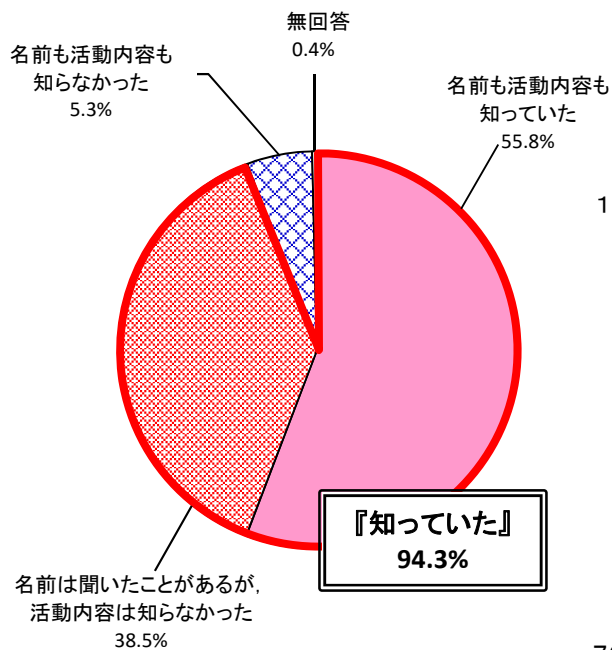


### ③「ユニバーサル都市・福岡」について(N=530)



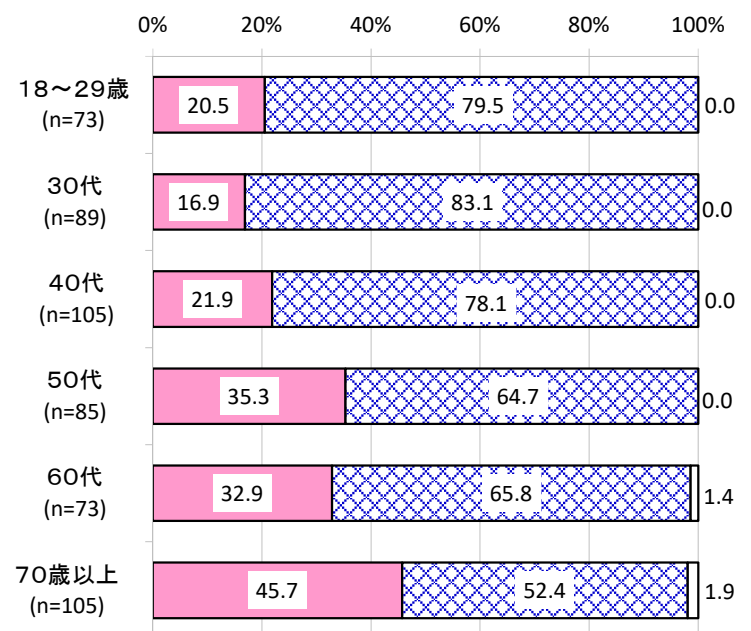
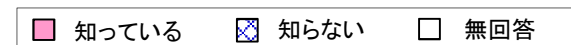
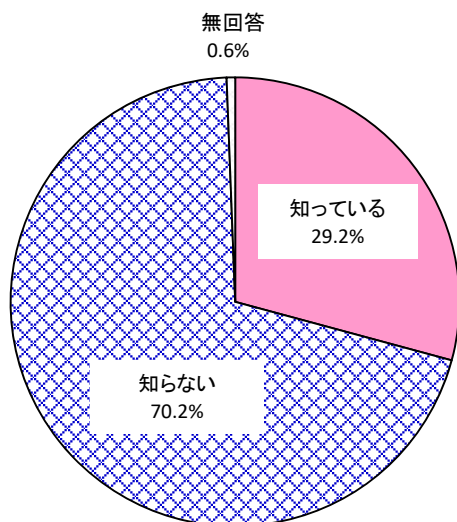
#### ④「消防団」について(N=530)

##### 「消防団を知っていたか」



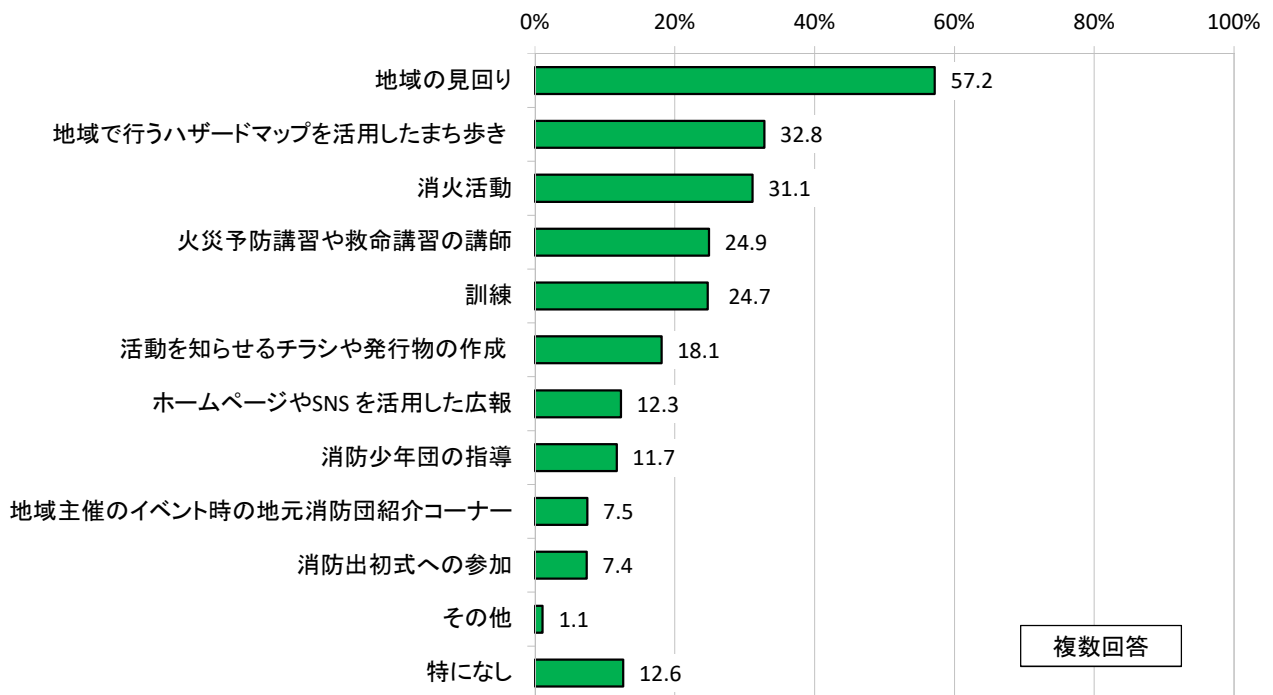
『知っていた』と回答した方は、全体の94.3%でした。年代別にみると、いずれの年代においても『知っていた』と回答した方が約9割となりました。

##### 「お住まいの地域の消防団を知っているか」



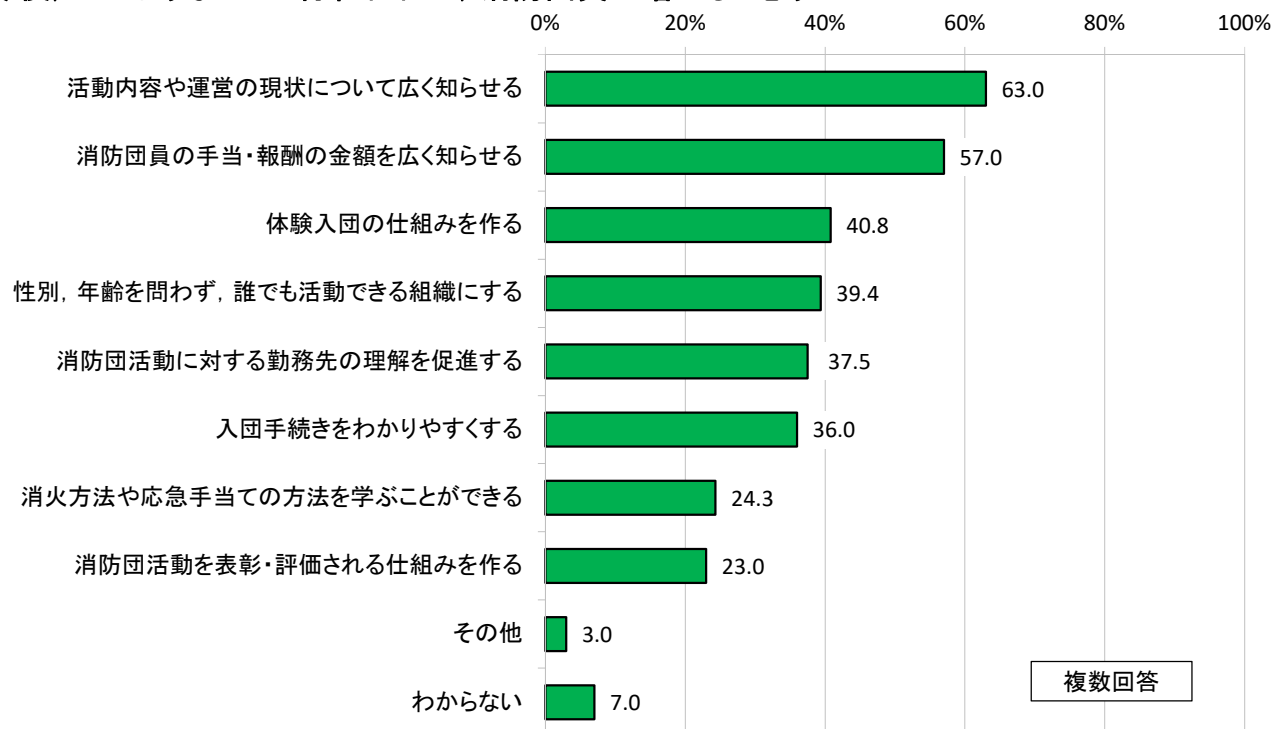
「知っている」と回答した方は、全体の29.2%でした。年代別にみると「知っている」と回答した方は70歳以上で最も割合が高く、45.7%となりました。

《仮に消防団員になったとしたら、どのような活動に取り組んでみたいか》



「地域の見回り」と回答した方が57.2%と最も多く、次いで「地域で行うハザードマップを活用したまち歩き」が32.8%となりました。

《今後、どのようなことが行われれば、消防団員が増えると思うか》



「活動内容や運営の現状について広く知らせる」と回答した方が63.0%と最も多く、次いで「消防団員の手当・報酬の金額を広く知らせる」が57.0%となりました。

## 第6回市政アンケート調査

- 調査期間 令和2年12月10日～12月24日
- 調査数 620件
- 回答数 530件
- 有効回答率 85.5%

### 〔テーマ・担当課〕

#### 1. 「家庭ごみ」について

担当課：環境局 計画課  
 環境局 家庭ごみ減量推進課  
 環境局 事業系ごみ減量推進課

#### 2. 「福岡市の広報活動」について

(担当課：市長室 広報課)

#### 3. 「ユニバーサル都市・福岡」について

(担当課：総務企画局 企画調整部)

#### 4. 「消防団」について

(担当課：消防局 消防団課)

#### 5. 市政アンケート調査実施後アンケート

(担当課：市長室 広聴課)

○ご記入いただいた個人情報は、市政アンケート調査の集計のために利用した上で、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

○提出期間を過ぎて提出されると、皆さまからの貴重なご意見を集計結果に反映できなくなりますので、**提出期限は厳守**いただきますようお願いいたします。

調査協力員番号		お名前	
---------	--	-----	--

※ 調査協力員番号は **封筒の宛名シール** に記載しております。

( 返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

**(提出期限) 12月24日(木)までにポストに投函してください。**

## 《「家庭ごみ」についておたずねします》

福岡市では、環境の保全と都市の発展を踏まえた「福岡式循環型社会システム<sup>\*</sup>の構築」を目指しています。福岡市の人口が増加を続ける中、ごみ問題の解決に向けて効果的な施策を検討し、実施していく必要があります。

そこで、市民の皆さまのごみ減量・リサイクルに関する考え方や行動についておたずねします。

※ ごみ問題を市民・事業者が自らの問題と捉え、市民・事業者・行政などの適切な役割分担のもとに、市民一人ひとりや各事業者の活力を活かし、自主性と自発性を尊重し、循環型社会を構築していくという考え方。

問1 あなたは、ごみ減量・リサイクルに関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 関心がある 47.0
- 2 どちらかといえば関心がある 43.0
- 3 どちらかといえば関心がない 6.6
- 4 関心がない 1.5

無回答：1.9

問1-1 《問1で「1」「2」と回答した方におたずねします。》

どのようなことに関心がありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=477)

- 1 ごみの分別の仕方 70.9
- 2 自宅のごみの減量方法 69.2
- 3 生ごみの処理方法（堆肥化など） 30.4
- 4 地域で取り組んでいる集団回収などの資源物回収活動 49.1
- 5 スーパーなど民間事業者が取り組んでいる資源物回収活動 44.9
- 6 フリーマーケットやリサイクルショップなどの情報 23.9
- 7 資源物が回収されてから再製品化されるまでの流れ 35.4
- 8 清掃工場や最終処分を行う埋立地の状況 24.9
- 9 その他 1.3

無回答：0.2

### 【3Rとは】

ごみの減量のためには、①買物はマイバッグを利用し、レジ袋を断るなど、ごみを減らす取り組み「リデュース (Reduce)」。②詰め替え用品を購入し、容器は何度でも使うなど、繰り返し使う取り組み「リユース (Reuse)」。③古紙は集団回収や資源物回収拠点に出すなど、再生利用する取り組み「リサイクル (Recycle)」。この3つの取り組みを総称して、それぞれの頭文字「R」をとって「3R (スリーアール)」と呼んでいます。リデュース → リユース → リサイクルの順番で取り組むことが重要です。

《 すべての方におたずねします。 》

問2 「3R (スリーアール)」の3つの言葉のうち、あなたが意味を知っていた言葉はどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 リデュース（レジ袋を断るなど、ごみを減らす取り組み） 64.3
- 2 リユース（詰め替え商品などを繰り返し使う取り組み） 71.5
- 3 リサイクル（びん・ペットボトルの分別など、再生利用の取り組み） 94.7
- 4 どれも知らなかった 3.2

無回答：0.9

問3 最近1年間、あなたのご家庭では、ごみ減量・リサイクル（3R）に取り組んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=530）

- 1 取り組んでいる 33.8
- 2 どちらかといえば取り組んでいる 53.4
- 3 どちらかといえば取り組んでいない 8.3
- 4 取り組んでいない 3.4
- 5 わからない 0.6

無回答：0.6

問3-1 << 問3で「1」～「3」と回答した方におたずねします。>>

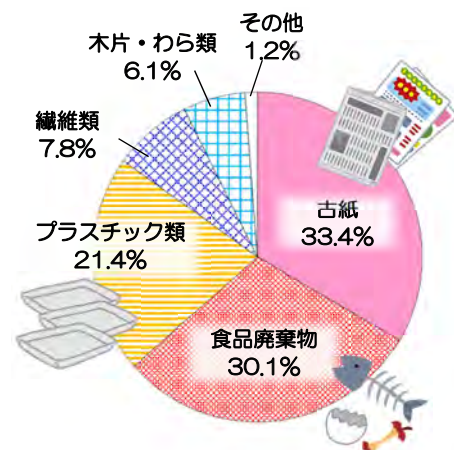
あなたは、ごみ減量・リサイクル（3R）のためにどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（n=506）

- 1 過剰包装を断ったり、簡易包装の商品を購入したりしている 60.7
- 2 計画的な買い物を心掛け、必要以上の商品は買わないようにしている 45.3
- 3 缶飲料やペットボトル飲料などをできるだけ購入しないようにしている 21.9
- 4 買い物の際はレジ袋を断っている（マイバッグの持参など） 91.9
- 5 使い捨てのスプーンやフォーク、割り箸などをもらわないようにしている 44.3
- 6 詰め替え用製品を買うようにしている 77.3
- 7 環境に配慮された製品（再生品やバイオマス製品など）を選ぶようにしている 9.3
- 8 食べ残しをしないなど、できるだけ生ごみを出さないようにしている 60.5
- 9 生ごみは水分を絞って出している 45.1
- 10 水筒などのマイボトルやマイ箸など、繰り返し使えるものを持ち歩いている 52.6
- 11 不要になった服や古本をできるだけ知り合いに譲ったり、リサイクルショップやフリーマーケットを利用したりしている 37.0
- 12 地域で行われている集団回収に古紙（新聞紙や段ボールなど）を出している 64.2
- 13 区役所や地域の回収ボックスに古紙を出している 24.7
- 14 店舗や区役所などの回収ボックスに、牛乳パックや白色トレイ、ペットボトルなどを持ち込んでいる 41.7
- 15 その他 4.0

無回答：0.2

【 燃えるごみの内訳 】

福岡市では、燃えるごみの多くを占める、古紙、食品廃棄物、プラスチックごみの3品目について、今後、重点的にごみ減量・リサイクルの取り組みを推進します。



「令和元年度 家庭系可燃物組成調査」より



【古紙について】

【雑がみについて】

古紙（使い終わった紙）の中でも「雑がみ」とは、新聞や段ボール以外のリサイクル可能な紙のことで、雑誌、本、パンフレット、お菓子やティッシュペーパーの紙箱、ラップやトイレトペーパーの紙芯、包装紙、封筒、はがきなどです。雑がみは、紙袋に集めて、地域で行われている地域集団回収や資源物回収拠点に持ち込むことでリサイクルすることができます。



問4 あなたのご家庭では、古紙をどのようにして出していますか。（1）～（3）のそれぞれの項目について、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（N=530）

	集団回収や、紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーションでの古紙回収に出している	区役所・市民センターに設置されている資源物回収ボックスに持ち込んでいる	マンションなどに設置してあるごみ箱に出している	「燃えるごみ」として週2回の収集日に出している	新聞社が実施している新聞紙回収に出している	その他の方法で出している	古紙が発生しない	無回答
(1)新聞 (折り込みチラシ含む)	49.8	3.8	5.8	16.2	7.4	1.7	21.7	1.3
(2)段ボール	70.9	8.1	5.7	14.9		2.5	1.7	1.1
(3)雑がみ	46.0	4.9	4.9	45.3		2.3		1.9

1つでも「4」と回答した方は問4-1へ

問4-1 << 問4で1つでも「4」と回答した方におたずねします。 >>

古紙を燃えるごみと出す理由は何ですか。（1）～（3）のそれぞれの項目で、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

※問4で「4」と回答した(1)～(3)の該当する項目のみお答えください。

例えば、問4で「4」と回答したものが『(3)雑がみ』のみである場合は、問4-1では『(3)雑がみ』についてのみ回答してください。

	「燃えるごみ」以外での出し方がわからないから	リサイクル可能な紙の種類がわからないから	集団回収などが、いつでもどこで行われているかわからないから	集団回収や紙リサイクルボックスなどに持つていくことが困難だから	発生する量が少ないから	「燃えるごみ」として出した方が楽だから	その他	無回答
(1)新聞(折り込みチラシ含む) (n=86)	20.9	4.7	8.1	11.6	41.9	25.6	5.8	1.2
(2)段ボール (n=79)	26.6	3.8	20.3	17.7	39.2	24.1	2.5	0.0
(3)雑がみ (n=240)	29.2	20.0	12.9	7.9	40.8	32.5	7.9	1.3



◀ すべての方におたずねします。 ▶

問5 雑がみは、自宅にある紙袋に集めて、紙袋ごと集団回収や紙リサイクルボックスなどに持ち込むことができます。あなたは、紙袋を使った雑がみのリサイクルに取り組みたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 すでに取り組んでいる 38.1
- 2 取り組みたいと思う 44.0
- 3 取り組みたいと思わない 8.3
- 4 わからない 8.9

無回答：0.8

【プラスチックごみについて】

令和2年7月1日よりレジ袋有料化がスタートしました。これは、普段何気なくもっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考え、私たちのプラスチックの使用について見直すきっかけとし、ライフスタイルを変えていくことを目的としており、福岡市でもプラスチックごみ削減を推進しています。

問6 プラスチックごみ削減のために、あなたが生活の中で減らすことができそうだと思うものはどれですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1 レジ袋 84.9            | 7 食品トレイ 35.1       |
| 2 ストロー 54.2           | 8 食品ラップ 17.2       |
| 3 ペットボトル 46.8         | 9 雨の日の傘袋 28.1      |
| 4 テイクアウトのドリンクカップ 23.0 | 10 使い捨てのビニール傘 47.0 |
| 5 使い捨てのスプーンやフォーク 57.0 | 11 その他 0.8         |
| 6 使い捨てのお弁当容器 28.5     | 12 特にない 1.3        |

無回答：0.0

問7 あなたは普段、タンブラーや水筒などのマイボトルを使用していますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 使用している 70.9
- 2 使用していない 28.1

無回答：0.9

問8 あなたは、どのようなものがあれば、タンブラーや水筒などのマイボトルを使用してみたいと思いますか。また、継続して使用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 無料の給水スポット 33.2
- 2 マイボトル対応の自動販売機 34.9
- 3 マイボトルでのテイクアウト対応の店 36.4
- 4 マイボトルの洗浄スポットや洗浄サービス 31.3
- 5 マイボトル持参者へのコーヒーショップなどの飲食店での割引サービス 43.4
- 6 マイボトル持参者へのコンビニエンスストアでの割引サービス 41.9
- 7 上記「1」～「6」の情報まとめサイトやマップ 14.5
- 8 持ち運びしやすい軽量ボトルや機能性ボトル 39.2
- 9 その他 1.7
- 10 特にない 9.6
- 11 わからない 1.5

無回答：0.6

【食品ロス（フードロス）について】

問9 食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。あなたは食品ロス削減するために何か取り組んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 取り組んでいる 84.2
- 2 取り組んでいない 15.7

無回答：0.2

問9-1 << 問9で「1」と回答した方におたずねします >>

あなたのご家庭では、「食品ロス」を減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=446)

- 1 買い物の前に家にあるものを確認している 66.6
- 2 買い物リストを作っている 44.6
- 3 買い過ぎないようにしている 69.7
- 4 量り売りやばら売りを利用している 11.4
- 5 必要な分だけ作るようにしている 43.3
- 6 食材を使い切るようにしている 63.9
- 7 食べ残しをしないようにしている 73.1
- 8 作り過ぎた物は冷凍保存している 58.1
- 9 食べない物は人にあげるようにしている 13.7
- 10 賞味期限を過ぎても、風味を確認して食べている 57.2
- 11 生ごみコンポストなどで堆肥にしている 2.7
- 12 その他 0.7

無回答：0.0

【おいしい福岡エコ運動について】

日本全国で発生する食品ロスは、国民一人あたり毎日お茶碗1杯分のごはんを捨てていることに相当します。そこで、福岡市では、食品ロス削減に向けて福岡エコ3項目の実践を呼びかけています。外食では①に、宴会では①②③にチャレンジしましょう。



福岡エコ3項目にチャレンジ！

- 1 かしこい選択 適量注文
- 2 美味しく味わう はじめの30分間
- 3 おわりの10分前は 完食タイム

<< すべての方におたずねします。 >>

問10 福岡市では、飲食店での食べ残しや小売店での売れ残りを減らし、廃棄されるごみを減らす「みんながフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動」を推進しています。あなたは、この運動の名称やその内容を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

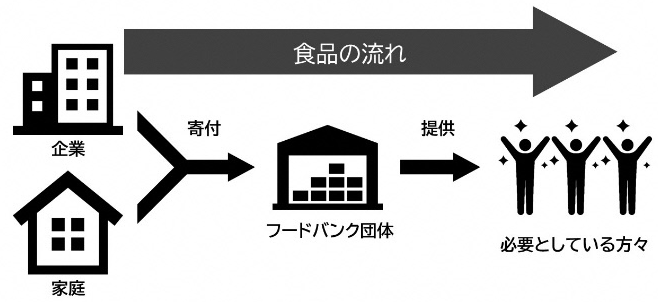
(N=530)

- 1 名称も内容も知っていた 12.3
- 2 名称は知っていたが、内容は知らなかった 16.8
- 3 名称も内容も知らなかった 69.8

無回答：1.1

【 フードバンク・フードドライブについて 】

フードバンク・フードドライブとは、企業や家庭で余っている未使用の食品を寄付していただき、必要としている方々に、無償で提供する活動です。



問11 近年、食べられるのに捨てられてしまう食品を減らすため、フードバンクやフードドライブという取り組みが全国で行われるようになりました。あなたは、この取り組みを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 知っていた 50.8
- 2 知らなかった 48.5

無回答：0.8

## 《「福岡市の広報活動」についておたずねします》

福岡市では、市民の皆さまに市政情報をお知らせするために、広報紙「福岡市政だより」の発行（毎月1日と15日の月2回、総ページ数16ページで発行、全世帯に配布）をはじめ、さまざまな広報活動を行っております。

現在の市政だよりを活用した広報の課題や広報の満足度など、本市の広報活動について市民の皆さまのご意見をお聴きして、よりよい広報活動に活かしていきたいと思っております。

問12 あなたは、市政情報を得るために下記の媒体を利用したことがありますか。利用したことがあるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 市政だより（紙媒体） 89.4
- 2 市政だより（WEB版、PDF版） 9.4
- 3 福岡市ホームページ 42.5
- 4 チラシ・パンフレット 22.8
- 5 ポスター 16.2
- 6 ふくおか市生活ガイド（冊子） 10.0
- 7 区役所の情報コーナー 9.4
- 8 情報プラザ（市役所1階） 4.3
- 9 テレビCM（スポットCM） 22.3
- 10 YouTubeなどの動画サイト（「福岡チャンネル」など） 2.6
- 11 福岡市LINE（ライン）公式アカウント※ 22.5
- 12 SNS（ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなど） 7.2
- 13 市関連のメールマガジン（福岡市メールマガジン、福岡市防災メールなど） 4.2
- 14 デジタルサイネージ（市役所、区役所、地下鉄駅構内などにある電子看板） 1.9
- 15 街頭ビジョン（商業施設などの大型モニター） 3.4
- 16 新聞の紙面広告 18.9
- 17 雑誌の紙面広告 3.0
- 18 フリーペーパー 10.0
- 19 民間の情報アプリ（マチイロ、マイ広報紙、Shufoo!など） 0.4
- 20 その他 0.6

無回答：1.1

※ 公式アカウント名「福岡市」、ID「@fukuokacity」

防災・ごみ出し日・子育て情報などの生活密着情報をタイムリーに発信しています。

「福岡市」を友だち追加したい場合は、右のコードをスマートフォンで読み取ると登録画面に進めます。パソコンを使用する方は上記アカウント名で検索してください。



問13 あなたは、ご家庭に配られる「市政だより」を読んでいますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 毎号読んでいる 54.0
- 2 1か月に1回（発行回数2回のうち1回）程度読んでいる 15.8
- 3 2か月に1回（発行回数4回のうち1回）程度読んでいる 7.4
- 4 ほとんど読んでいない 15.5
- 5 全く読んでいない 7.0

無回答：0.4

問13-1 << 問13で「4」「5」と回答した方におたずねします。 >>

「市政だより」を読んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(n=119)

- 1 忙しくて読む暇がないから 38.7
- 2 市政に興味・関心がないから 16.0
- 3 役立つ情報が掲載されていないから 6.7
- 4 面白い記事が掲載されていないから 16.0
- 5 内容がわかりにくいから 5.0
- 6 紙面が読みにくいから 9.2
- 7 「市政だより」の情報は、WEB版、PDF版、アプリで読んでいるから 5.0
- 8 必要な情報は、新聞、テレビで得ることができるから 22.7
- 9 必要な情報は、インターネットで得ることができるから 37.8
- 10 その他 5.9

無回答：0.0

≪ すべての方におたずねします。 ≫

問14 「市政だより」では、以下の記事を掲載しています。それぞれの記事は役に立つと思いますか。(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

項 目	内 容	役に立つ	役に立つ どちらかといえば	役に立たない どちらかといえば	役に立たない	読まないの わからない	無回答
(1)特集記事 (おおむね1～3面)	市の重要施策や発行時期に沿ったテーマ・市民のニーズが高いものなど	28.5	53.4	6.4	0.6	9.8	1.3
(2)事業・制度の紹介 (おおむね4～7面)	各種事業・制度の紹介, 市民からの投稿コーナーなど	20.2	54.5	12.3	0.4	10.6	2.1
(3)情報BOX (おおむね8～15面)	市が主催・共催・後援する「催し・イベント・講座・講演会」などの案内, お知らせ・仕事・相談・施設の情報など	32.3	51.1	6.0	0.8	8.1	1.7
(4)区版 (おおむね16面)	地域の活動や催し, 保健だよりなどの地域情報	32.3	50.0	6.4	1.3	8.1	1.9

問15 「市政だより」に取り上げてほしいテーマや分野について、あてはまるものを5つまで選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 市の財政, 総合計画 24.3   | 13 人権 1.3                 |
| 2 施設の情報 40.6        | 14 国際 5.1                 |
| 3 イベント情報 47.0       | 15 文化芸術 15.1              |
| 4 子育て 15.7          | 16 スポーツ 9.8               |
| 5 教育・学校 15.7        | 17 農林水産 2.5               |
| 6 健康・医療 38.7        | 18 仕事 13.4                |
| 7 高齢者福祉 18.9        | 19 環境(ごみや省エネなど) 17.7      |
| 8 障がい者福祉 4.3        | 20 まちづくり(道路や公園, 港など) 25.5 |
| 9 防災 23.4           | 21 住宅・住まい 10.6            |
| 10 防犯 16.6          | 22 その他 0.8                |
| 11 消費生活 10.9        | 23 特にない 4.0               |
| 12 地域活動・ボランティア 12.3 |                           |
- 無回答: 8.5

問16 福岡市のホームページについて、総合的な満足度（見やすさ、欲しい情報が入手できるかなど）はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。（N=530）

- 1 満足している 7.7
- 2 どちらかといえば満足している 47.2
- 3 どちらかといえば満足していない 10.0
- 4 満足していない 1.9
- 5 市のホームページを利用していない 32.8

無回答：0.4

問17 福岡市では、問12のような媒体で情報発信を行っています。福岡市の情報発信に対する総合的な満足度はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

(N=530)

- 1 満足している 12.3
- 2 どちらかといえば満足している 60.8
- 3 どちらかといえば満足していない 9.8
- 4 満足していない 2.3
- 5 現状の生活では特段、市の情報を必要としていない 12.6

無回答：2.3

問18 市政だより・福岡市ホームページなど、市の広報活動への意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。

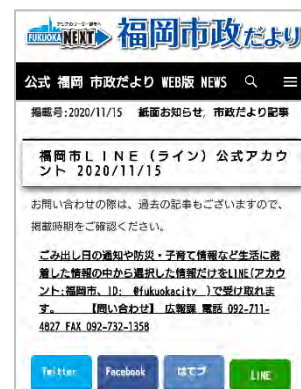
問19 「市政だより WEB 版」をもっと利用しやすくするために、意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。

### 【 市政だより WEB 版 】

市政だよりの記事はパソコンやスマートフォン、タブレットなどを使い「市政だより WEB 版」でも読むことができます。WEB 版では、ジャンルごとの見出し一覧から読みたい記事を選ぶことができ、キーワードでの検索もできます。また、イベント情報についてはランキング形式で見ることができますので、ご活用ください。下のコードからもご利用いただけます。

福岡市 市政だより WEB 版

検索



スマートフォンでの画面

《「ユニバーサル都市・福岡」についておたずねします》

福岡市は、ユニバーサルデザイン\*の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切ですので、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の取り組みに活かしていきたいと考えています。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

問20 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 言葉の意味、具体的な取り組み事例を知っていた 19.6
- 2 言葉の意味は知っていたが、具体的な取り組み事例は知らなかった 38.7
- 3 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった 22.3
- 4 知らなかった 18.9

無回答：0.6

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取り組み例】

- 歩道の段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置
- 鉄道駅の段差解消や転落防止設備の整備
- ノンステップバスやユニバーサルデザイン（UD）タクシーの導入
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置
- 高齢者をはじめ誰もが外出しやすい環境づくりを進めるため、身近な場所にベンチを設置（「ベンチプロジェクト」） など

問21 福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 進んでいる 6.4
- 2 どちらかといえば進んでいる 37.9
- 3 どちらかといえば進んでいない 20.6
- 4 進んでいない 3.8
- 5 わからない 30.4

無回答：0.9



問22 「ユニバーサル都市・福岡」を実現するために、今よりも充実させる必要があると思う取り組みは何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 気配りや思いやりの心を育てる教育の充実 51.5
- 2 ホームページの充実などわかりやすい情報発信 23.8
- 3 啓発イベントや表彰制度などの充実 11.1
- 4 駐車・駐輪マナーの向上 53.0
- 5 ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備 40.6
- 6 道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進 61.3
- 7 飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進 36.4
- 8 その他 4.9
- 9 特になし 4.7

無回答：0.2

問23 福岡市では、「ユニバーサル都市・福岡」の普及・啓発を図るため、ロゴマークを作成し、市内のさまざまな場所に掲出しています。あなたは、このマークを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○を付けてください。(N=530)

- 1 見たことがある 54.2
- 2 見たことがない 45.7

無回答：0.2



【ユニバーサル都市・福岡ロゴマークについて】

「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。

## 《「消防団」についておたずねします》

福岡市では、消防署とは別に、消防団が設置されています。消防団員は、火災などの災害が発生した際には、いち早く現場に駆けつけて、地域の人々の安全を守っています。

今回、市民の皆さまの消防団に対する認識や考えについておたずねし、今後の消防団活動に生かしていきたいと考えております。

### 【 消防団について 】

消防署は、常勤の職員が常時消防業務に専念しているのに対し、消防団は、地域住民を中心に組織されており、普段は別の仕事をしている人が多いです。

消防団員は、災害発生時における消火活動、救助活動、避難誘導などに従事しています。また、平常時にも、訓練のほか、応急手当の普及指導、防災啓発などに従事し、地域における消防力・防災力の向上に重要な役割を果たしています。

福岡市では、現在、約2,300人の消防団員が在籍していますが、年々減少しています。



福岡市消防局消防職員



地域の消防団員

問24 あなたは、消防団を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 名前も活動内容も知っていた 55.8
- 2 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らなかった 38.5
- 3 名前も活動内容も知らなかった 5.3

無回答：0.4

問25 あなたは、お住まいの地域の消防団を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 知っている 29.2
- 2 知らない 70.2

無回答：0.6

問26 あなたは、消防団についてどのような印象をお持ちですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 地域のために献身的に活動している 71.5
- 2 急な出動がある 45.7
- 3 危険な場面にも立ち向かう 29.6
- 4 本業との両立が大変 48.7
- 5 身近で頼れる存在 20.6
- 6 手当などの収支が不明瞭 22.1
- 7 体力が必要 37.0
- 8 火災予防や応急手当ての知識が豊富 18.3
- 9 訓練や出動以外の集まりが多い 22.3
- 10 地域とのつながりが強い 36.8
- 11 人付き合いが大変 17.7
- 12 男性が多い 50.8
- 13 その他 1.5
- 14 わからない 6.0

無回答：0.4

問27 あなたは、消防団が行う以下の活動のうち、どの活動に参加してみたいですか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 訓練の見学 28.5
- 2 訓練の体験 12.1
- 3 災害図上訓練<sup>※1</sup> 10.6
- 4 火災予防講習 17.9
- 5 救命講習 31.1
- 6 消防出初式の観覧<sup>でぞめしき</sup> 18.1
- 7 ハザードマップを活用したまち歩き 21.1
- 8 イベントでの消防団員とのふれあい 5.8
- 9 その他 0.2
- 10 特になし 30.9



消防出初式の様子

無回答：1.1

※1 災害図上訓練

災害図上訓練（DIG: Disaster Imagination Game）とは、災害発生時に想定されるリスクなどについて、参加者が自ら地図上に書き込んで災害対策を検討する防災訓練のことで、町内会や小・中学校、校区PTAなどの人々を対象に消防団員が指導者となって実施しています。



問28 あなたが仮に消防団員になったら、どのような活動に取り組んでみたいと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 消火活動 31.1
- 2 地域の見回り 57.2
- 3 訓練 24.7
- 4 火災予防講習や救命講習の講師 24.9
- 5 消防出初式への参加 7.4
- 6 地域で行うハザードマップを活用したまち歩き 32.8
- 7 地域主催のイベント時の地元消防団紹介コーナー 7.5
- 8 消防少年団<sup>※2</sup>の指導 11.7
- 9 活動を知らせるチラシや発行物の作成 18.1
- 10 ホームページやSNSを活用した広報 12.3
- 11 その他 1.1
- 12 特になし 12.6

無回答：0.9

※2 消防少年団（福岡市少年消防クラブ消防少年団）

消防少年団は、小学校4年生から6年生を対象に消防団員や消防職員の指導のもと、防災に関する知識技術を身につけています。また、団体行動を通じて責任感を養い、社会に奉仕することを目的としています。



消防少年団新制服

問29 あなたは、今後、どのようなことが行われれば、消防団員が増えると思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(N=530)

- 1 活動内容や運営の現状について広く知らせる 63.0
- 2 消防団員の手当・報酬の金額を広く知らせる 57.0
- 3 入団手続きをわかりやすくする 36.0
- 4 体験入団の仕組みを作る 40.8
- 5 消火方法や応急手当ての方法を学ぶことができる 24.3
- 6 性別、年齢を問わず、誰でも活動できる組織にする 39.4
- 7 消防団活動に対する勤務先の理解を促進する 37.5
- 8 消防団活動を表彰・評価される仕組みを作る 23.0
- 9 その他 3.0
- 10 わからない 7.0

無回答：0.8

問30 消防団に関する意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。

消防団員の数は、年々減少しており、このままでは、地域を守る人がいなくなる可能性があります。18歳以上で福岡市内に住んでいる、または通勤・通学している人であれば消防団員に入団することができます。最近では、お勤めの人や女性や学生など幅広い人材が消防団員として活動していますので、あなたやお知り合いで消防団に興味のある方がいらっしゃいましたら、最寄りの消防署または下記までお問い合わせください。詳細については、下のコードからもご覧いただけます。

東消防署警備課消防係	TEL:683-0119
博多消防署警備課消防係	TEL:475-0119
中央消防署警備課消防係	TEL:762-0119
南消防署警備課消防係	TEL:541-0219
早良消防署警備課消防係	TEL:821-0245
西消防署警備課消防係	TEL:806-0642
消防局警防部消防団課	TEL:725-6564

※城南区の消防団については早良消防署へ

福岡市 消防局

検索



消防団員募集ページ



## 市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和2年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。  
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問31 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。(N=530)

	できた	どちらかといえば できた	どちらかといえば できなかった	できなかった	無回答
(1) 関心を高めることができた	51.7	43.6	2.6	0.2	1.9
(2) 理解を深めることができた	41.1	51.9	3.2	0.2	3.6

問32 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

(N=530)

	多い	多い どちらかといえば	ちょうど良い	少ない どちらかといえば	少ない	無回答
(1) 調査回数 (1か月に1回 計6回)	3.0	13.0	79.6	2.3	0.2	1.9
(2) 設問数 (1回あたり30問程度)	4.5	28.1	62.8	1.7	0.2	2.6

問33 市政アンケート調査についてのご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。

市政アンケート調査の結果については、過去の調査も含めて福岡市ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。右のコードからもご利用いただけます。

福岡市 市政アンケート

検索



福岡市市政アンケート調査

#### <市政アンケート調査結果報告（概要版）について>

第1回～第6回までをまとめた「市政アンケート調査結果報告（概要版）」の郵送をご希望の方にはお送りしますので、下記の番号に○をつけてください。発送は令和3年3月頃になります。なお、未記入の場合は「希望しない」と判断させていただきます。(N=530)

1 希望する 56.6

2 希望しない 38.1

無回答：5.3

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。  
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて  
ご返送をお願いします。

## 【 標本構成（第6回） 】

### 性別

男性 45.7

女性 54.3

### 年齢

18～29歳 13.8

30代 16.8

40代 19.8

50代 16.0

60代 13.8

70歳以上 19.8

### 職業

正社員・正職員 36.0

契約社員・派遣社員・嘱託 6.2

パート・アルバイト 12.5

会社等役員 3.8

自営業・家族従事者 5.1

専業主婦・専業主夫 15.8

学生 5.5

無職 13.4

その他 1.7

### 行政区

東区 20.8

博多区 14.2

中央区 13.6

南区 17.9

城南区 8.3

早良区 13.8

西区 11.5

### 居住年数

3年未満 9.1

3年以上5年未満 3.0

5年以上10年未満 10.9

10年以上20年未満 22.1

20年以上30年未満 15.7

30年以上 39.2

### 居住形態

持家の戸建て 33.6

持家の集合住宅 27.5

借家の戸建て 1.5

借家の集合住宅 33.8

施設・社宅・寮 3.2

その他 0.4





令和2年度  
福岡市市政アンケート調査報告書

令和3年3月

発行 福岡市市長室広聴課

〒810-8620  
福岡市中央区天神一丁目8-1  
電話 092(711)4067  
FAX 092(733)5580  
E-mail kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp